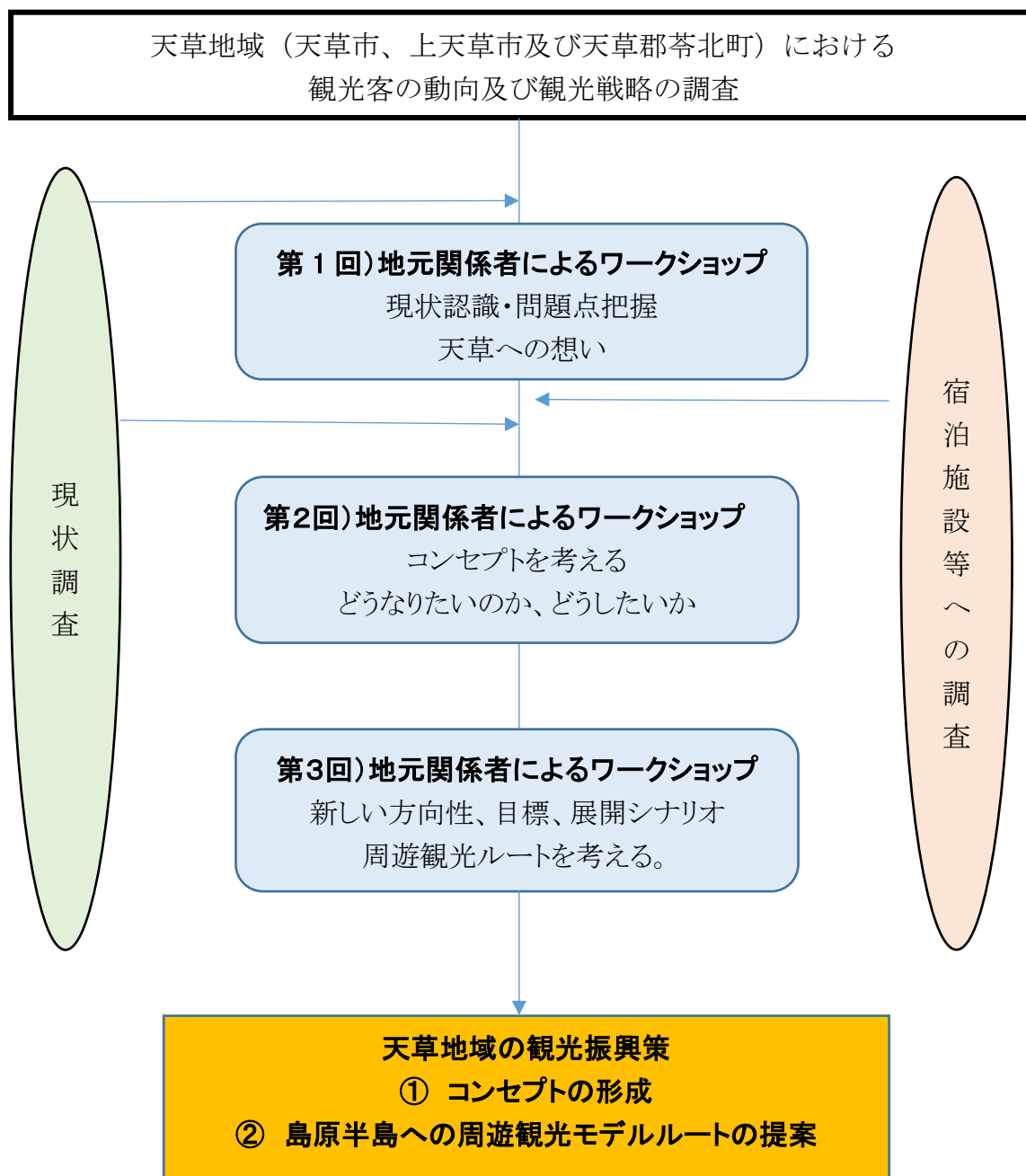


平成27年度
「天草地域における観光客の動向及び観光戦略の調査事業」

**天草地域の観光振興策プラン
&
島原半島への周遊観光ルート形成の可能性検証
報 告 書**

平成28年3月17日
JTB コミュニケーションズ九州

■事業のフロー



目 次

はじめに

I. 天草地域の観光振興策プラン	5
1. 目的	5
2. 天草観光の現状	5
3. 観光マーケットの現状	9
4. 有する資源	10
5. 天草観光振興の方向性	11
6. コンセプト	13
7. 具体化プラン案	15
II. 島原半島への周遊観光モデルルートの提案	19
III. 資料編	
1. ワーキング会議の記録	23
(別紙)	
2. 現地調査報告レポート	
(天草観光地域における観光客の動向及び観光戦略の調査)	
3. 来訪者アンケート調査	

はじめに

天草地域とは、天草市、上天草市、苓北町の2市1町で構成される地域である。本事業は2市1町が連携して、天草地域の観光振興策を考えていくものである。

また、本事業で目指すのは、地元住民を巻き込んで、ともに考え、ともに創り、深く、広く根付いていく天草の未来である。

I. 天草地域の観光振興策プラン

1. 目的

天草地域は、熊本県西部の有明海と八代海に接し、多くの島が分布する地域である。域内には、長崎県と共同で世界文化遺産登録を目指すキリスト教会群とその関連施設があり、その長崎県(島原半島)とは海上交通によって繋がっていることから、熊本県から長崎県への広域での周遊観光ルートが可能な地域である。さらに、域内には3つの九州オルレコースが整備され、今後、外国人観光客の増加が見込まれる。

そこで、天草地域における観光資源及び交通環境を調査するとともに、同地域を訪れる観光客の来訪手段や動向、島原半島への来訪意向の調査及び分析を行う。併せて、外国人観光客受入環境についても調査する。その上で、次の事項を遂行することで、今後の天草地域の取組みに活用する。

- ① 天草地域の観光振興策を考える。
- ② 島原半島への周遊観光ルート形成の可能性について検証するとともに、周遊観光モデルルートを提案する。

2. 天草観光の現状

平成26年の天草への来訪者数を見てみると、

観光客総数 4,418,647人(対前年99.8%)

日帰り客数 3,898,055人(対前年100.2%) 県内2,432,767人：県外1,465,288人

宿泊客数 520,592人(対前年95.8%) 県内211,057人：県外309,535人

※(県のコメント)世界文化遺産国内推薦決定で話題性が高まり、また、イベント効果等で日帰り客数は微増した。一方で、夏季の天候不良や台風上陸が影響し、宿泊客数が減少した。

一方、比較のために阿蘇地域を見てみると、

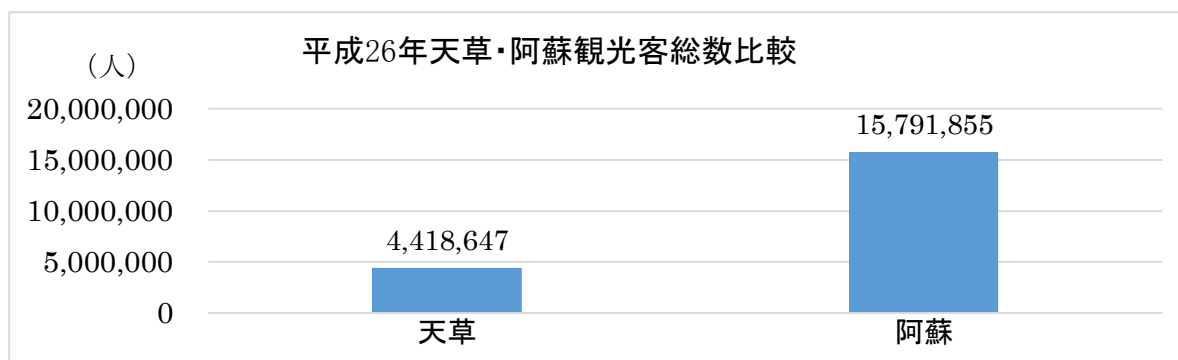
観光客総数 15,791,855人(対前年89.6%)

日帰り客数 13,826,188人(対前年88.3%) 県内6,527,777人：県外7,298,411人

宿泊客数 1,965,667人(対前年100.1%) 県内322,227人：県外1,643,440人

※(県のコメント)宿泊客数は、外国人観光客が増加していることにより横ばい状態であるが、阿蘇中岳火口周辺警報(噴火警戒レベル2)の発表の影響により、日帰り客数、観光客総数ともに減少した。

(平成26年熊本県観光統計表「熊本県観光作成」より)



観光客総数に対して宿泊者数の比率を見てみると、

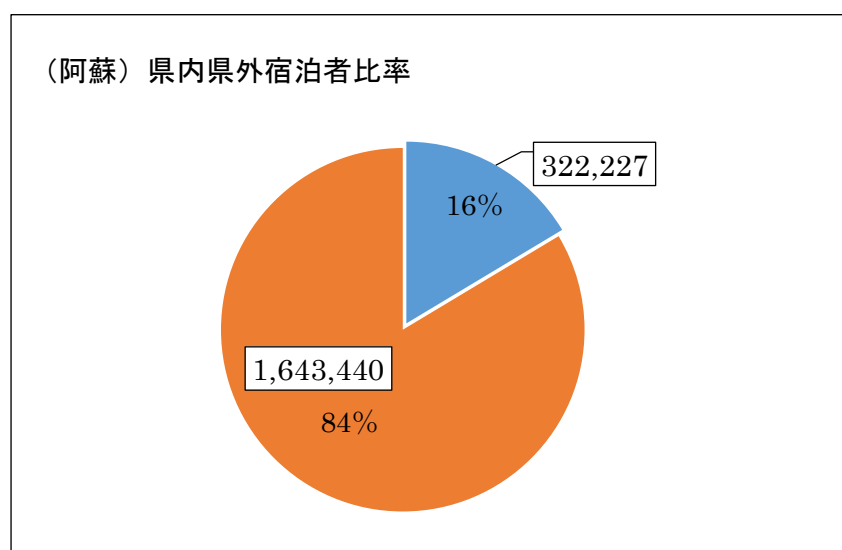
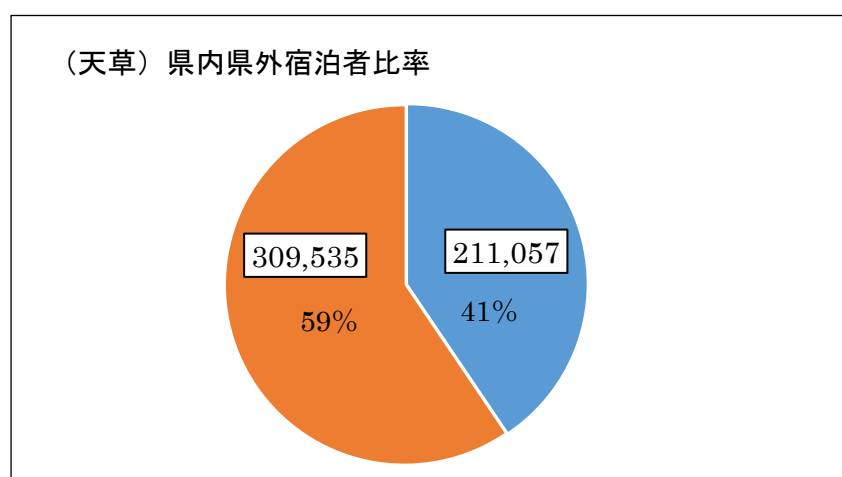
天草地域の場合、11.8%

阿蘇地域の場合、12.4%

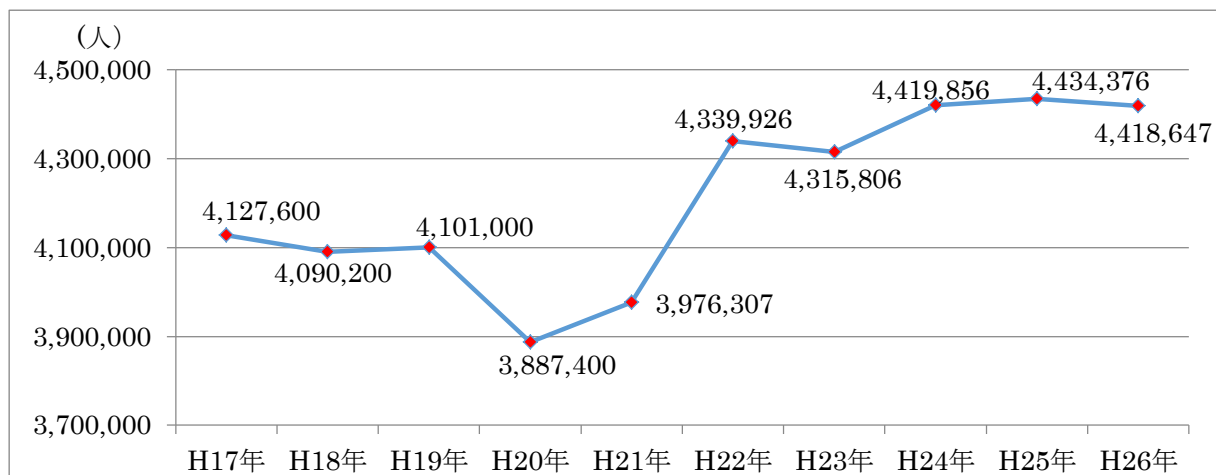
また、宿泊者の中で、県内・県外の比率をみてみると

天草地域の場合、県外が59.5%

阿蘇地域の場合、県外が83.6%になっている。

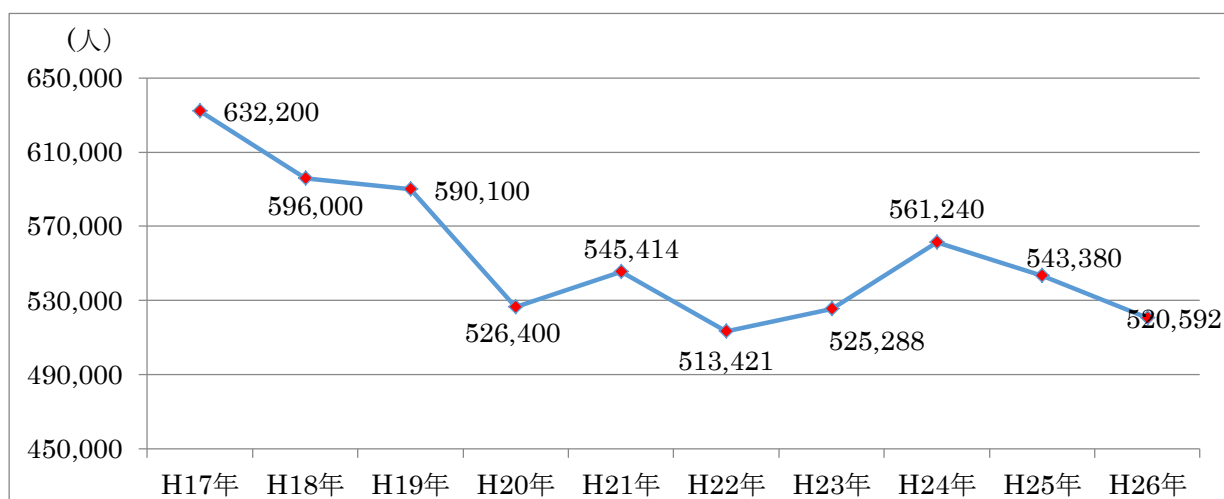


■天草地域観光入込客数 10 年間の推移

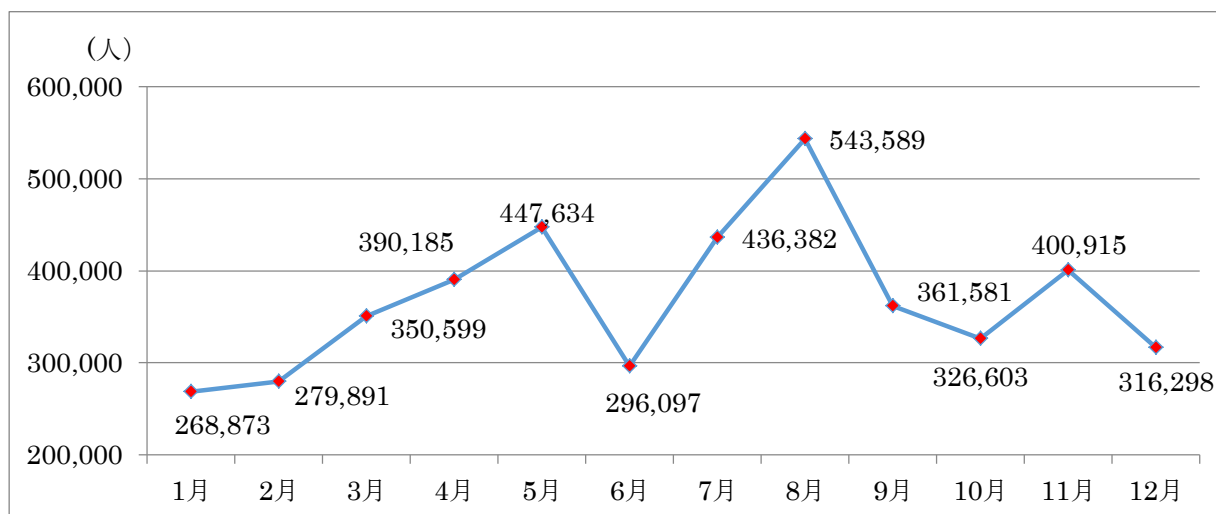


※H22 年の急な伸びはこの年から調査対象施設が増えたため

■天草地域宿泊者数 10 年間の推移



■天草地域観光客の月別変動



■外国人宿泊者数

(天草市)

地域	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
アジア	186	221	115	260	234	—
北アメリカ	54	109	104	103	83	—
オセアニア	17	4	27	115	36	—
ヨーロッパ	101	111	23	69	34	—
中南米	1	4	4	4	4	—
アフリカ	0	0	0	0	0	—
その他 (不明)	75	50	156	100	189	—
合計	434 人	499 人	429 人	651 人	580 人	—

(上天草市)

平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
719 人	440 人	319 人	705 人	825 人	—

(平成 26 年)
合計 2,507 人

(苓北町)

平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
0 人	6 人	8 人	192 人	4 人	56 人

※H24 の 192 名は、アジア熱帯・亜熱帯沿岸地域の生物多様性に関する国際シンポジウム実施による。

熊本県の調査によると、阿蘇地域の場合、外国人宿泊者数は平成 26 年 313,517 人（平成 25 年は 292,063 人）。

これに対し、天草地域は平成 26 年 2,507 人（平成 25 年は 1,409 人）と大きな開きがある。

■今回の宿泊施設アンケート調査をもとに外国人宿泊者の出身地を見てみると、台湾(33.5%)が最も高い割合を占めており、次いで、「香港」(11.8%)や韓国(10.6%)、「中国」(9.6%)といったアジア圏の観光客が高い割合となっている。一方、外国人に対する受入態勢は、海外発行クレジットの決済対応、従業員の外国語研修の実施、外国語対応スタッフの登用、外国語表示、施設ウェブサイトの外国語対応、外国人用パンフレットの設置など、まだ十分とはいえない。

(別紙資料参照)

3. 観光マーケットの現状

次に、マーケットの動きをみる。

社会の枠組み

成長から持続へ、人口増から人口減へ、大量生産・大量消費・大量廃棄から循環へ、経済効率から環境効率へ、建設・破壊から保全再生へ、中央から地方へ、均質化・同一性から個性化・多様性へ

人々の価値観

物（物質文明）から心（精神文明）へ、経済・物質の豊かさから自然・文化の豊かさへ、合理主義・効率主義からゆとり・やすらぎへ

（西田正憲：「自然・景観・観光をめぐる動きと風景のまなざし」より抜粋）

●マーケティングの考え方も時代と共に変わってきている。

いま時代はマーケティング 3.0

- ・マーケティング 1.0 の時代 → 製品志向
- ・マーケティング 2.0 の時代 → 顧客志向
- ・マーケティング 3.0 の時代 → 価値志向へと変化している。

「マーケティング 3.0」とは「どういう社会をつくるのか」や「地域をよりよい場所にする」などがコンセプトになってくる。

現代は市場もめまぐるしく変化するとともに個人の価値観も大きく変化し多様化している。このような現代では単に自分のニーズを満たす商品やサービスではなく、その商品やサービスの裏側にあるストーリーや人の思いに対する共感の追求が重要になってくると、コトラーは述べている。

●人の意識も、マズローの説く欲求 5 段階説の最上位である自己実現欲求へと向かっている。

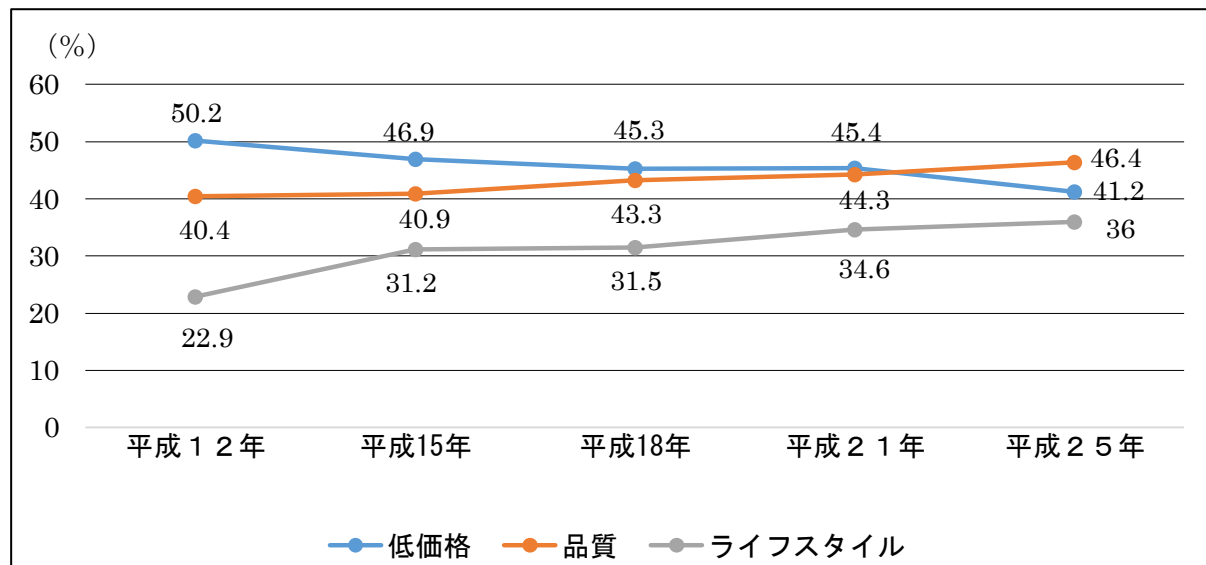
いま時代はモチベーション 3.0

- ・モチベーション 1.0 → 生理的欲求（生きるために行動する）
- ・モチベーション 2.0 → 社会的欲求・外的動機づけ
- ・モチベーション 3.0 → 自己実現欲求・内的動機づけ

「モチベーション 3.0」は、自分の能力を引き出し創造的な活動がしたいという欲求が高まっている、つまり、自分の中にある情熱（内的動機づけ）で行動しようとする人が増えているということを意味している。

下記のグラフ「消費価値観の推移」からも、その推移が伺える。

■消費価値観の推移



出典、野村総合研究所「生活者 1 万人アンケート調査」を基に作図

- ・「低価格」・・・とにかく安く経済的なものを買う。
- ・「品質」・・・多少値段が高くても品質の良いものを買う。
- ・「ライフスタイル」・・・のライフスタイルにこだわって商品を選ぶ。

こうした変化から、「観光客（来訪者）は、他者が企画した観光に漫然と流され、画一的・表層的な観光経験を得るのではなく、主体的な観光行動をとり、個性的な深い体験を得る自律的な観光を志向しはじめている。地域社会にとっては、自らの風土や地域力・文化力を生かした内発的発展が重要である」（西田正憲：「自然・景観・観光をめぐる動きと風景のまなざし」より）という指摘もされている。

これは、観光の時間とは、余暇活動の時間（弥次喜多道中の旅）から自己実現の時間（芭蕉奥の細道の旅）へと変化していることも意味している。

4. 有する資源

天草地域には、数多くの観光スポットなどの資源を有している。

- 本事業宿泊施設アンケート調査（観光客を吸引する魅力を持つ「天草の観光資源」として感じられるモノやコト）から、5 票以上獲得の資源をあげると、海の幸、イルカ、キリスト教関連遺産、マリンスポーツ、自然・自然景観、海、温泉、西海岸の景色、夕陽、天草ジオパーク、世界サンタクロース会議などが抽出された。
- また、ワークショップメンバー（可能性の種として抽出）から挙げられたのは、独自の歴史文化、自然美（夕景、朝焼けが綺麗）、小島（地中海のカプリ島のイメージ）、花、ノスタルジー、異国情緒、若者の力、アニメ・ワンピースの島などである。

5. 天草観光振興の方向性

ここでは天草の観光振興の方向性を探っていく。
先ずは、2市1町の観光施策、計画を見てみる。

①各自治体の観光施策、観光計画等

(天草市)

テーマ：AMAKUSA～Activity（体験）Memory（感動）Attractive（魅力）Kindness（やさしさ）Uniqueness（唯一）Story（物語）Again（天草ファン）～

主要施策（重点プロジェクト）

- 崎津集落の世界文化遺産登録に伴う天草ブランドの構築
- サンタクロースの聖地・天草を活かした観光振興
- 外国人観光客を誘致するインバウンドの推進

(上天草市)

テーマ：観光需要と観光消費を拡大する
～観光ブランド力を発揮する「産業」づくり～

主要施策

- ターゲット（女性）を設定した上天草ブランドの開発
女子旅をコンセプトにした観光商品の開発など
- 観光の目的地になるスポットの整備・イベントの充実
前島地区の開発など
- プラスαの滞在型観光商品の開発
- スポーツ合宿・教育旅行などの営業拡大

(苓北町)

テーマ：苓北町への新しいひとの流れをつくる

主要施策

- 観光資源を活かした着地型観光ルートの創出
- 地域間交流の推進
- 富岡～茂木航路の運航維持
- 空き家対策と公共施設のストックマネジメント
- 定住促進のための支援施策の充実
(苓北町まち・ひと・しごと創生総合戦略より：平成27年12月)

②天草観光振興に向けた5つの課題

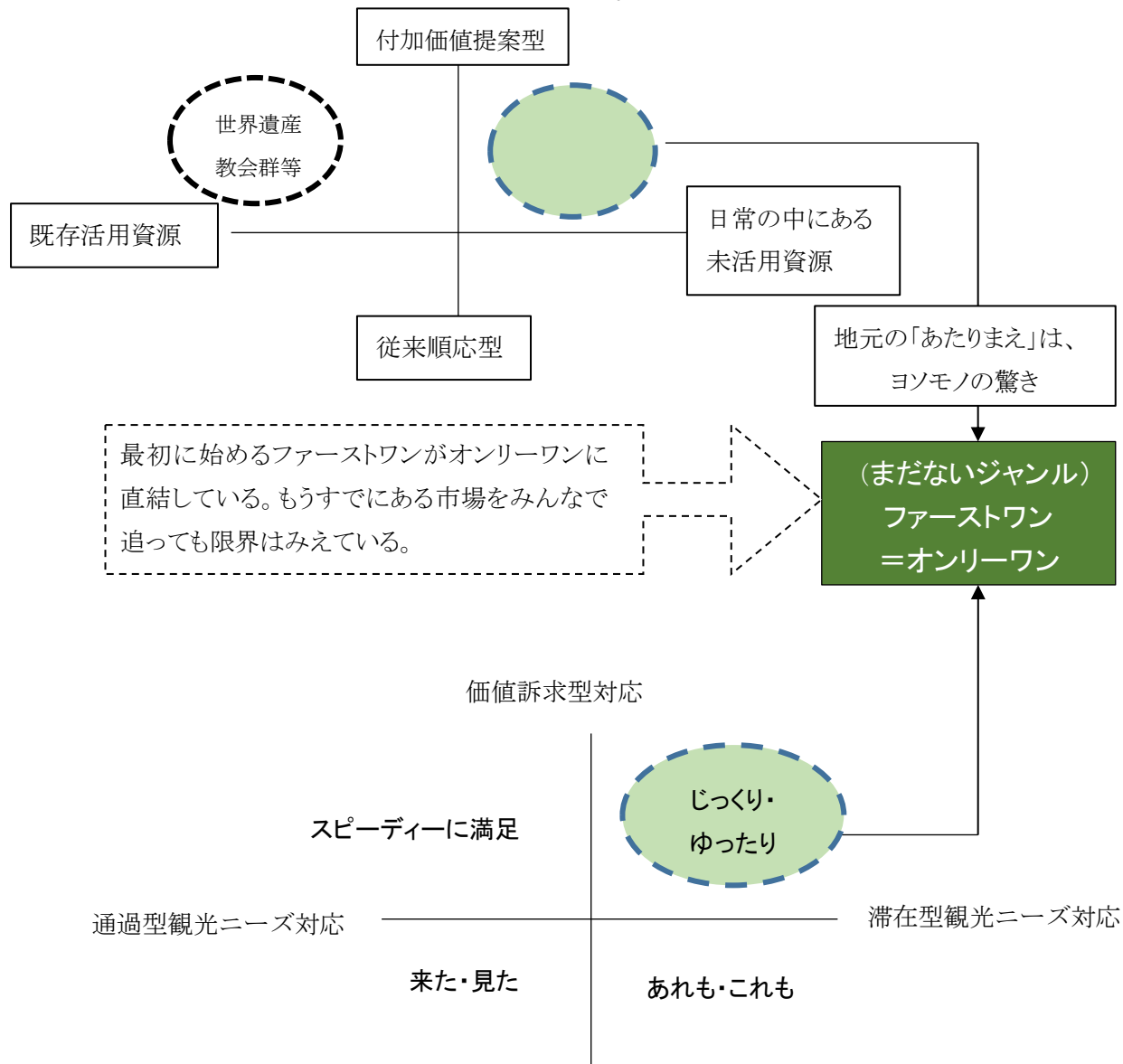
振興策を考察するにあたって課題を整理しておく。

- 1、交通渋滞（ストレス等のためブランド価値の低下に繋がっているのでは？）
- 2、県外客の宿泊比率が低い（魅力情報が県外に届いていないからか？）
- 3、イノベーションに対する抵抗（若者の意見を取り入れようとしない年長者の存在？）
- 4、一体的取組みの不足感（連携不足）
- 5、外国人対応に対する備え

の5つの課題が想定される。

③観光振興策に向けて

天草の勝てる土俵を創っていくためには、ファーストワン、オンリーワンの視点をもって進めていかなければならないと考える。



※ファーストワンとは、一番最初にやること。“違いの創造こそ利益の原点、価値の源泉”である。まだない商品は何か、まだないサービスは何か。まだない業態は何か。その“まだない”ジャンルを最初に取り組んでいくことがファーストワンである。（オンリーワンのつくり方：谷口正和；講談社）

ファーストワン・オンリーワンの観光振興を推進する鍵は資源（天草地域の日常のある未活用資源）活用と付加価値提案（ライフスタイル提案）の相乗効果が握る。そこには、感動の創出がある。感動があるからリピーター、口コミを促していく。感動を構成するキーワードは、ハートフルとサプライズである。

6. コンセプト

コンセプトとは、ありたい姿を実現するための戦略構築の核になるものである。ファーストワン・オンリーワンという新しい考え方が必要になってくる。

将来のありたい姿（第2回WSより）

新しい天草のイメージ、今までにないものを創出。

天草は一つ。自然と共に生きる。

健康（ヘルスツーリズム）。

ノスタルジックな景観、人の温かさ、人の繋がり・・・



コンセプト

いままで気付かなかった感動を！

前例がないことを提案し、実践していく。（オンリーワン・ファーストワンの取組み）既存概念の打破。逆説的 PR を。



コンセプトのバックボーン

”平均”と”一般”のマス・マーケティングに引きずり込まれないこと！が大切。

→最大公約数のニーズを狙わない。ファーストワンへの挑戦を。

見えないものにまなざしを！

なぜ、“見えないもの”が必要なのか？

→顕在化されたものだけに頼りすぎるとマーケットを見誤る恐れがある。変化への対応力が弱まるからだ。潜在する未来を直観する暗黙知を、情報があふれかえる今だからこそ重視すべきある。

顧客の限定・テーマの限定・時空の限定

顧客とテーマを絞る(限定)からこそ集客力が上がる！

→最小単位に焦点を合わせたものが逆説的に最大のマーケットを取る。集客力を生み出す発火点はどこまで行っても個人の興味。たった一人の個人的興味に見える消費性向が実は市場の起爆剤になる。そのことを誰よりも早く見抜いた地域が先行者利益を得る。

→いまその時、一度だけ、ここでだけ、あなたにだけ。限定の追及、その連続がリピーターやロイヤルカスタマーを生み出していく。量から質への転換、マスからパーソナルへの転換、その起爆剤は限定を実行すること。
(「オンリーワンのつくり方」谷口正和著:講談社、を一部参照)



人の記憶と潜在意識にシンクロし、新しい共感を創出

これからの事業は、社会や自己の変化に呼応した取組み、つまり「共感力」を持った取組みを行わないと、人に支持されない。

→ファーストワン・オンリーワン戦略のキーワードは限定、感性、組み合わせ、ストーリー(物語)



「いままで気付かなかった感動」を基軸に「集める観光」から「集まる観光」へパラダイムシフト



いままで気付かなかった感動を生み出す「場」を設定

天草に暮らす人と人の相互作用こそが新たな活力を生み出す。

そのためには、いままで気付かなかった感動(=価値)を生み出す「場」が必要。

その場は人肌感覚の場でなければならない。

人を活かし場を活かすことで、潜在している価値が、相互作用を通じて顕在化してくる。

顕在化した感動を商品化、サービス化に活かしていく。

7. 具体化プラン

(1) 天草流ヘルスツーリズムの方向

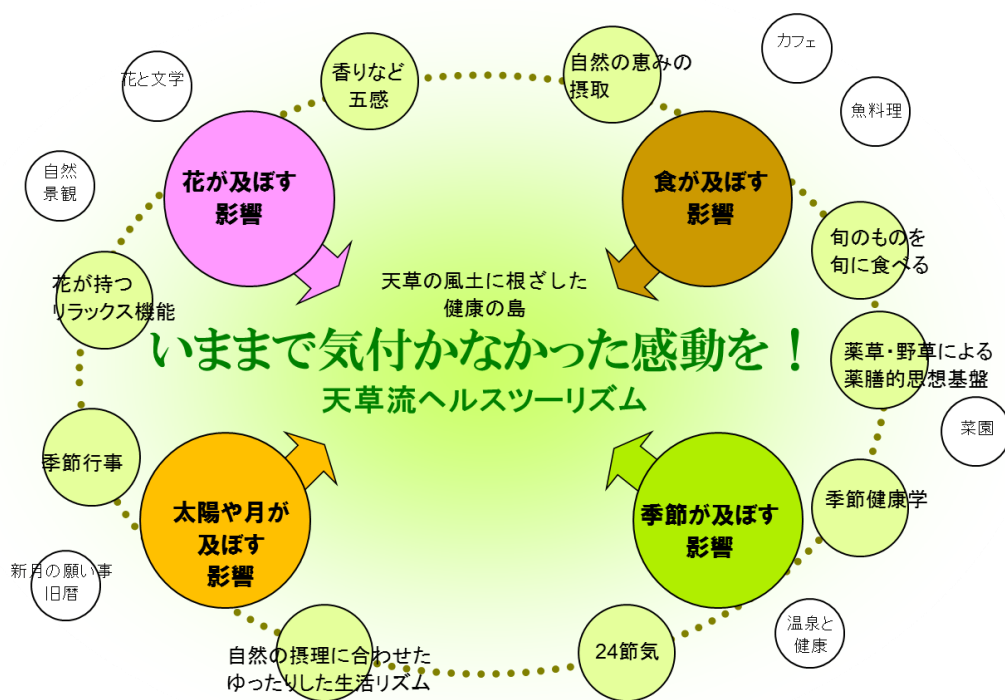
定義:ヘルスツーリズムとは、健康増進・健康維持・健康回復を図ることを目的とした旅行とその推進。

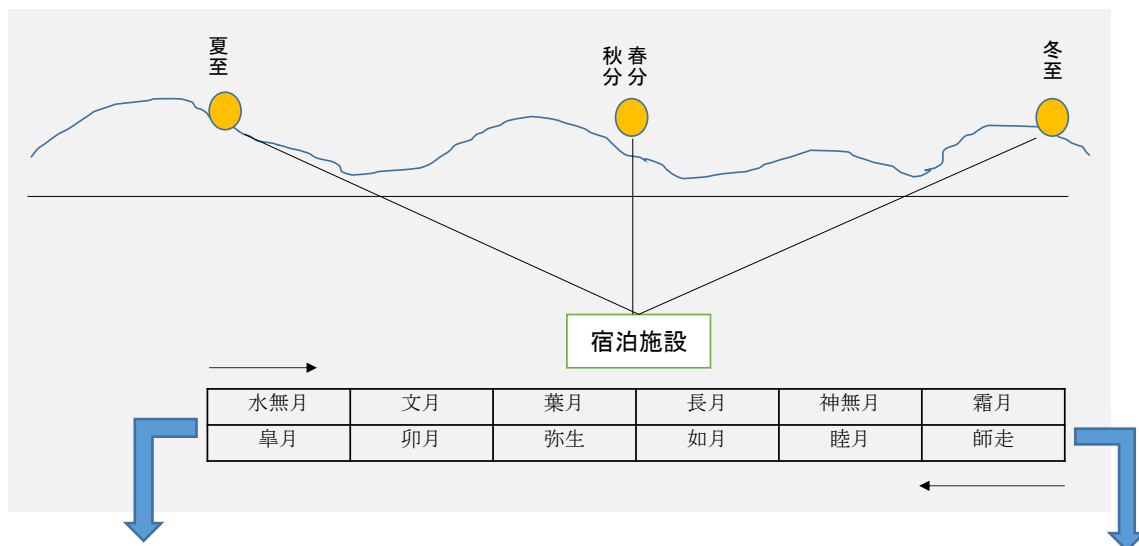
天草では現在、女将会などを中心にヘルスツーリズムが推進され実績をあげている。このヘルスツーリズムに本事業のコンセプトである「いままで気付かなかった感動」を加味して観光商品をさらに深めていく。

具体的には、季節の移ろいに伴う朝日や夕日の方角と「季節健康学」をリンクさせて、季節毎（例えば 24 節気毎）の観光商品を創りだす。さらに季節に咲く花や旬の食ともリンクさせ、いままで気付かなかった感動を創りだしていく。

ヘルスツーリズム + 太陽・月 + 季節 + 食 + 花 → いままで気付かなかった感動

天草地域の日常の中にある未活用資源





「季節健康学」

睦月:「代謝をよくし、メタボにならないカラダづくり」

如月:「冷えは万病のもと」

弥生:「花粉の季節到来」

卯月:「新陳代謝を活発にし、美肌づくり」

皁月:「ストレスに負けないカラダづくり」

水無月:「汗を上手にかいて体温コントロール」

文月:「健康と若さを保つための快適な睡眠」

葉月:「ダイエットは、本質を知ることこそ近道」

長月:「脳を活性化し、脳力を高める」

神無月:「肩凝り、腰痛、膝痛を予防する体力づくり」

霜月:「積極的休養で疲労回復」

師走:「腸の若さを保ち、解毒力アップ」

(※小野倫明氏著:日本温泉保養士協会理事)

行事食(例)

正月:おせち、雑煮、お屠蘇

7日七草粥、11日鏡開き、15日小豆粥

2月3日(節分)福豆・恵方巻・鰯

6日(初午)いなり寿司

3月3日(桃の節句)ちらし寿司、菱餅、ひなあられ(春の彼岸)ぼた餅

4月8日(花祭り)甘茶(花見)花見団子

5月5日(端午の節句)柏餅、ちまき

6月(夏至)

7月7日(七夕)そうめん

7月15日(お盆)精進料理、型菓子、白玉団子

9月9日(重陽の節句)菊酒、栗ごはん

(十五夜)月見団子、里芋(彼岸)おはぎ

10月(十三夜)月見団子

11月(七五三)千歳飴

12月(冬至)かぼちゃ、小豆粥

(大晦日)年越しそば



花などの自然の移り変わりや、季節に寄り添う天草の暮らしを健康とシンクロさせる。

日本の旧暦としきたり、24節気と72候、月の満ち欠けにもまなざしを向ける。

天草で
体と心
を浄化する空間と時間の提供
＋
価値や思いを伝える人の存在
⇩
天草流ヘルスツーリズム

天草地域は、自然が豊かだから季節という名の自然のリズムが実感できる場所です。

季節と乖離した暮らしは、体と心を萎えさせます。

人は自然の一部として、季節とともに共生し、循環できる存在でいたいものです。

天草流ヘルスツーリズムとは、そんな考えや思想をもった取組みのことです。

また、その考えの延長線上には、日本の季節変化に呼応する“和の生活行事”の復活も見据えています。それは、天草の風土が育んだ天草の人としての原点であるからです。

こうした取組みを時間や空間でつながりを持たせ、面として広げていけば
来訪者の心に響き、感動が生れ、魅力ある新しい天草が創出されると確信します。

※「季節健康学」小野倫明氏著 発行（一般社団法人）日本温泉保養士協会

「季節」と「生活」をキーワードとして捉え、健康で元気な生活が続けるための知恵を提唱している。各月ごとにテーマを決め、食や温泉入浴法、効果的なエクササイズを紹介している。

(2) 価値を生み出す「相互作用」の場づくり

暗黙知を形式知に！

天草には、ヘルスツーリズムの実践者をはじめ、天草の地域活性化に取り組んでいるさまざまな人たちがいます。その人たちは、活動を通じて体得した「暗黙知」と言われる「知」を持っています。この「知」を皆で共有していくことが、天草の観光振興の力になっていくと考えます。力の源泉は暗黙知にあるのです。

「暗黙知」とは、

- ・言語化しえない、言語化しがたい知識
- ・知識や五感から得られる直接的な知識
- ・身体的な勘どころやコツと結びついた技能
- ・主観的、個人的、情緒的、情念的
- ・アナログ的、現場の知

つまり、現場のノウハウ、スキル、マーケットに関する感覚などです。

(ナレッジマネジメント入門:紺野登著、日本経済新聞社を参照)

暗黙知を形式知(客観的で言語化されたもの)にしていくためには、ワークショップなどの「場」が必要になってきます。そこに集う人たちの相互作用によって暗黙知が形式知になり、「いままで気付かなかった感動」も生み出されます。

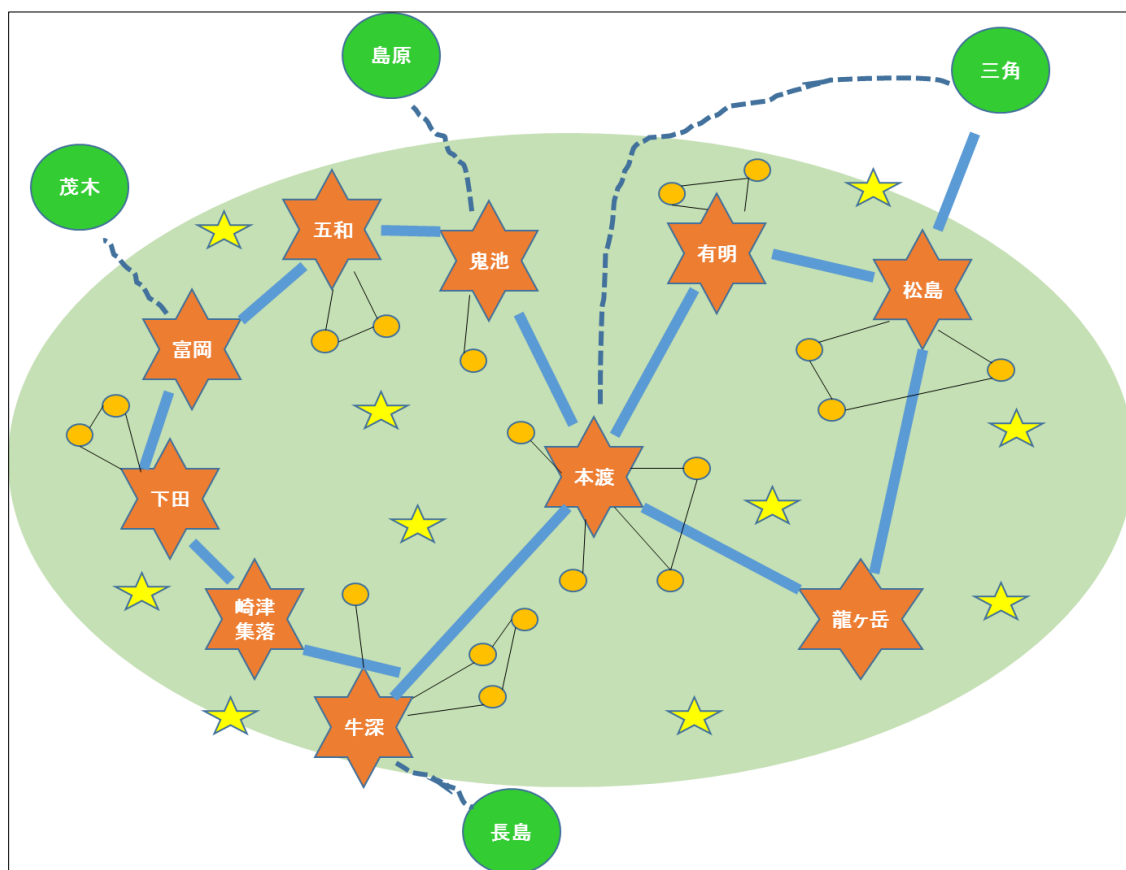
2市1町の壁を超えて、様々な人が集い、語る「場」を創出していくことが天草観光振興のスタートになると考えます。

また、相互作用の場づくりを担う人の存在も重要になってきます。ファシリテーターやコーディネーターと言われる仕掛け人の養成も求められます。

Ⅱ. 島原半島への周遊観光モデルルート の提案

基幹ルートを天の川に例える。

ショートコース（テーマを明確にした散策コース等）を星座として見立てる。



■ 日帰りモデルコースの案

熊本＝三角＝大矢野町（藍のあまくさ村）＝（天草四郎メモリアルホール）＝

（天草パールライン）＝松島町（上天草温泉郷）＝有明町（道の駅リップルランド）＝

リゾラテラス天草

天草市本渡＝河浦町（天草コレジヨ館）＝崎津集落エリア：世界遺産交流拠点施設

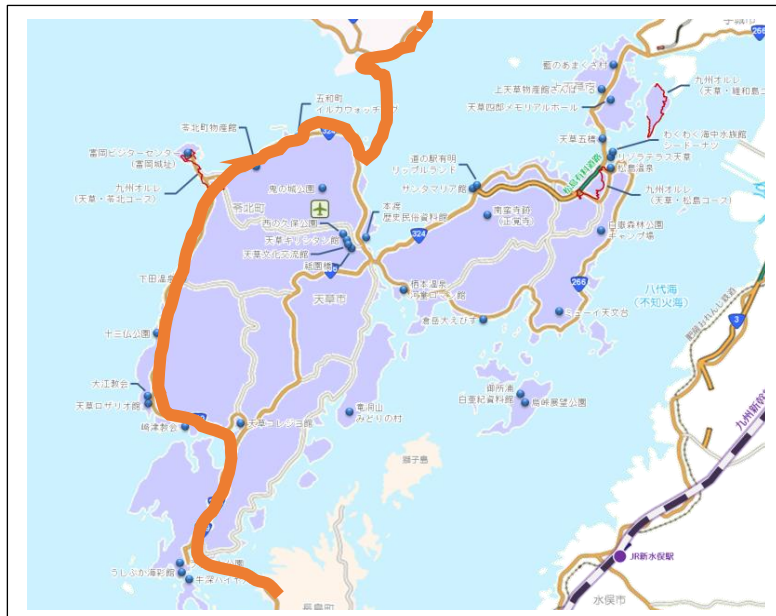
天草キリシタン館

＝天草町（大江教会）＝（サンセットライン）＝下田温泉＝本渡＝有明町＝松島＝大矢野町

＝三角＝熊本

(島原—天草—鹿児島)

福岡市＝(九州・長崎自動車道)＝島原＝口之津(島原半島)～～鬼池＝富岡吉利支丹供養碑：四季咲岬公園＝下田温泉＝(サンセットライン)＝大江教会＝崎津集落エリア：世界遺産交流拠点施設＝天草コレジヨ館＝牛深～～長島(鹿児島県)



(福岡—天草—島原)

福岡市＝(九州・長崎自動車道)＝島原＝口之津(島原半島)～～五和町(鬼池)＝天草市本渡＝龍ヶ岳町(ムーイ天文台)＝松島町(上天草温泉郷)＝(天草パールライン)＝大矢野町(天草四郎メモリアルホール)＝(藍のあまくさ村)＝三角＝(九州自動車道：松橋 IC)福岡市



〇ワークショップで提案されたコース

A 班

【タイトル】『美』と『健康』と『歴史』を体感する島 (AMAKUSA) 2泊3日

【ルート案】

1日目 福岡空港→天草空港→崎津教会群→(西海岸)→富岡城→(泊：苓北 or 天草市)

2日目 ホテル→イルカウォッチング→キリシタン館→海鮮丼→(東海岸)→栖本 or 倉岳 or 龍ヶ岳
→(泊：上天草)

3日目 ホテル→松島オルレ(ショートカットコース)→前島散策・買い物→スパタラソ+花海好公園(ジオ)→三角駅→(A 列車)→熊本駅→博多駅
↳ or 天草空港→福岡空港

※レンタカー使用

B 班

【タイトル】 おいしい BIO ツアー in KYUSHU!! 1泊2日
～九州でヨーロッパを疑似体験～

【ルート案】

1日目 福岡→久留米 BIO ワイナリー

旅前酒に舌つつみ(ブドウ狩り、ワイン作り体験を楽しみながら)

→天草 地元 food

(rawfish、rawfood、オリーブ農園見学)

→崎津 キリシタン文化・教会群

過去の殉教者・信徒の方々の当時の想いに寄り添う

→宿泊(天草市)

2日目

ホテル

→御所浦 ガイド付き島巡り

地元民との触れ合い(小学生が手を振ってくれることも…)

→昼食 あらだき定食

→棚底

→島原 ファンゴ・スパ体験

・ ・ ・

住

※ファンゴとは…

イタリア語で泥を意味する言葉に由来するトリートメント。

皮膚の毒素排出、筋肉緩和、血行促進を目的として、ミネラル分を含ませた泥とオイル、または水を混ぜ、ヒートパックとして身体に塗る。

※衣食住を大切に、お金をかけず、安・近・短でヨーロッパに行った気分になれる旅。

Ⅲ. 資料編

1. ワーキング会議の記録

「天草地域における観光客の動向及び観光戦略の調査事業」

会議のスケジュール

回数	テーマ	内容
第1回 9月17日	・現状認識 ・問題点把握 ・天草への思い	・天草の観光の現状を認識し、課題を抽出する。 また、天草への思いを語り、可能性を探る。
第2回 11月5日	・コンセプトを考える ・どうなりたいのか。どうしたいのか。	・天草の観光交流における望むべき将来像を考える。コンセプトのアイデアを探る。
第3回 2月12日	・新しい方向性、目標、展開シナリオ ・周遊観光ルートを考える	・新しい方向性の実現に向けた戦略を展開シナリオとしてまとめる。 新しいコンセプトに基づいた周遊観光ルートを考えてみる。

第1回ワーキング会議

【日時】平成27年9月17日(木) 13:30～16:10

【場所】天草市役所本庁2階 庁議室

【出席者】

(富岡ビジターセンター) 岡田 肇
(天草四朗観光部会おもてなし部会・岬亭) 橋本 久美子
(天草四朗観光部会おもてなし部会・サンはらいっぱい) 渡邊 経夫
(NP0法人理事長おかげさまで) 平田 美智子
(上天草市嘱託職員・上天草市ふるさと観光大使) 坂田 久美子
(海月) 宮下 剛
(サンタクロース・山下水産) 山下 浩平
(ジャルディンマール望洋閣) 藤本 貴士
(株式会社天草海鮮蔵) 野崎 亜季子
(天草四郎観光協会) 木下 朋江
(天草宝島観光協会牛深支部) 山崎 寛子
(天草市観光振興課) 古川 龍司、中田 智弥
(上天草市観光おもてなし課) 大塚 扶美枝、橋本 進之介
(九州運輸局観光地域振興課) 牟田 嘉伊座、曳田祐太
(熊本運輸支局) 松野 完治
(JTBコミュニケーションズ九州) 猿渡 弘治、下野 錦

【配布資料】5部

- ・ 会議次第
- ・ 参加者名簿
- ・ 天草地域における観光客の動向及び観光戦略の調査事業」の概要(資料1)
- ・ 講義資料(資料2)
- ・ パンフレット

1. 開会挨拶(13:30～)

九州運輸局 観光部 観光地域振興課 企画調査員 曳田 祐太

2. 事業説明(13:40～14:00)

九州運輸局 観光部 観光地域振興課 地域振興係長 牟田 嘉伊座
資料1をもとに、事業説明を行った。

「天草地域(天草市、上天草市及び天草郡苓北町)における
観光客の動向及び観光戦略の調査事業」の概要

■業務の目的及び内容

目的→①天草地域の観光振興策を考える。

②島原半島への周遊観光ルート形成の可能性について検証する。

背景→・長崎県と共同で世界文化遺産登録を目指すキリスト教会群とその関連施設がある。

・長崎県(島原半島)とは海上交通によって繋がっている。

・域内において3つのオルレコースが整備されている。

将来の予測→外国人観光客の増加が見込まれる。

目的を達成するために→調査、分析を行う。

■業務の実施方針と手法

1. 現状調査について

①天草地域における観光資源や施設、宿泊施設の現状(分布、利用者数)

②天草地域における交通網

③天草地域における観光客の動向、交通手段

④観光施設や交通結節点における多言語表示などによる外国人旅行者の誘導状況

⑤JR三角駅、本渡バスセンター、鬼池港、富岡港、牛深港及び天草空港における地域内
交通との乗り継ぎや観光案内の状況

⑥各自治体の観光施策、観光計画等の現状

⑦宿泊施設へのアンケート調査を実施します。

2. 観光振興等の検討

ワークショップの実施

3. スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
現状の調査	→			→					
宿泊施設アンケート	→	→	→	→					
集計・分析など				→	→				
第1回ワークショップ			○						
第2回ワークショップ					○				
第3回ワークショップ							○		
観光振興策まとめ								○	
周遊観光ルート策定									
報告書作成・提出								→	→

3. 第1回ワークショップ（14:00～16:00）

ファシリテーター：株式会社JTBコミュニケーションズ九州

地域交流事業部顧問 猿渡 弘治

① ワークショップを始める前に

「これからの観光について」15分程度の講義 資料2

自己紹介の後、スライドを用いて講義を行った。

天草地域(天草市、上天草市及び天草郡苓北町)における
観光客の動向及び観光戦略の調査事業

第1回 ワークショップ 「これからの観光について」

JTBコミュニケーションズ九州 顧問
猿渡弘治
平成27年8月8日

いま、観光振興には時代変化に対応した
新しいカタチが求められています。

観光マーケットの変化

①マストゥリズムからニューツーリズムへ。

マストゥリズムは、地域の内部ではなく、また来訪者の内面からではなく、外側の力によって誘導されることが多かった。これからの地域社会にとっては、自らの風土や地域力・文化力を活かした内発的発展が重要である。

②地域の自律的観光へ。

地域社会の人々や集団が地域固有の自然環境や文化遺産を持続的に活用することによって、地域主導による自律的な観光のあり方を創出することが肝要である。他方、来訪者も、他者が企画した観光に漫然と流され、画一的・表層的な観光体験を得るのではなく、主体的な観光行動をとり、個性的な深い体験を得る自律的な観光を志向しはじめている。

観光業の特性

①観光業は裾野が広い産業である。
サービスだけでなく、製造業や農林水産業も観光業の成長と無縁ではない。例えば、旅館の稼働率は当該旅館に食材を供給する食料品小売店の販売、それらに商品を卸す卸売業、それら商品を加工、製造する製造業の業績にまで影響をもたらす。

②観光業は地域や風土に根ざした産業である。
これは「そこだけにしかない」という形で観光業が形成されるということである。観光業は立地する地域の特性(気象条件、地勢条件、歴史など)に強く規定されており、その規定性をデコやミニにして集客を図ることが運命づけられている。

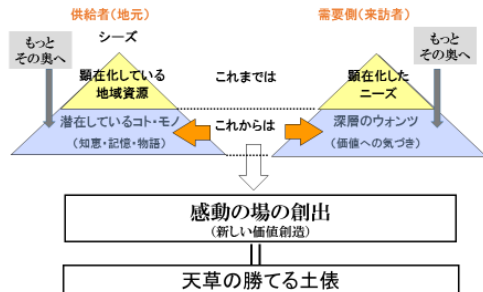
地域の産業、人々の生活、まちの景観、そしてそれら人間の営みを取り巻く自然環境、そういったものがすべて醸し出す魅力が地域を構成している。地域にある風景の中で、地域の風土が培った食べ物を食べ、歴史や文化に触れるというように地域全体を楽しむ行動が(これからの)観光である。そう考えると、観光とは地域全体の人々の営みや自然環境の上になりたっている総合的な産業なのである。

深める！つなぐ！ 新しい天草観光の価値を生み出す。

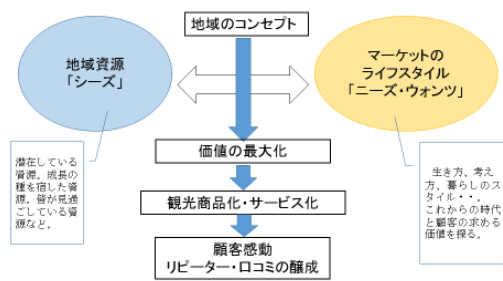
深める！つなぐ！とは

地域資源を深掘りする。
地域の人と人をつなぐ。人とモノをつなぐ。
地域資源と地域資源をつなぐ。
観光業と農業・漁業をつなぐ。観光業と商業をつなぐ。
地域資源のシーズとマーケットのニーズ・ウォンツをつなぐ
.....

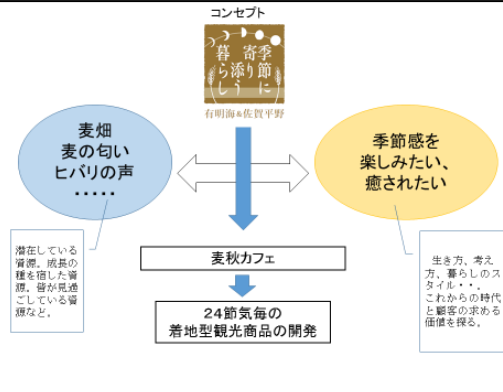
そうするとそこに、
新しい価値が生み出される。



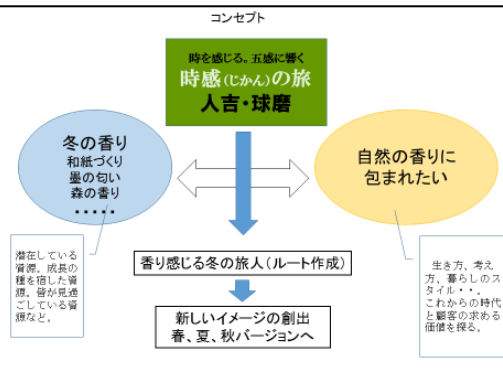
魅力ある観光地形成の鍵は「資源活用」と「ライフスタイル提案」の相乗効果が握る！
(シーズとニーズ・ウォンツを呼応させる)

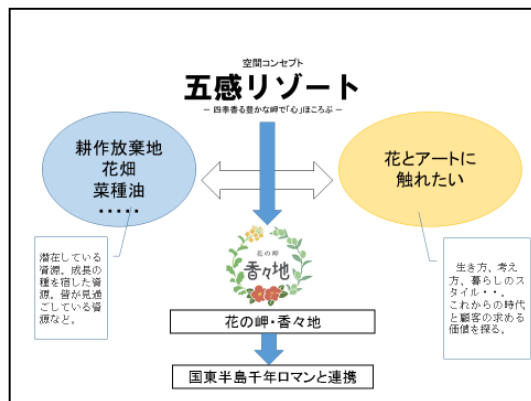


(事例)
麦畑を感動の空間へ。「麦秋カフェ」の取組み(佐賀市南部地区) 商業者と農業者、ミュージシャンが手を取り合って。



(事例)
「冬の香り」をキーワードに資源をつなぐ。
「人吉球磨 五感癒し 香り感じる冬の旅人」(人吉球磨広域行政組合) 体のリズムを冬の香りにチューニング





何が活用資源になるのか？

どのようなライフスタイルを
提案するのか？

ワークショップのミッション

天草観光の新しい方向性を考える。

未来を予測するな。
未来を創造せよ。
アラン・ケイ

② ワークショップ

現状認識、問題点などを付箋紙に書いて各自説明を行った。

ハード面 (交通・情報)	現状認識・課題	その他
ソフト面 (PR・ハート) バスの利用が少ない 交通機関 ほとんどがマイカー アクセスが悪いと思われる 交通アクセス 不便なイメージ 交通アクセスが不便 観光ポイントをつながらアクセスが悪い 交通手段の連携がされていない 信号が少ない 標識不足 駐車場がない 道が狭い 道路が渋滞 渋滞でも行きたい場所へ 流通に不利 Wifi整備 電波が悪い 情報化社会への対応	天草一体となってPRすべき 県のはうで、阿蘇と天草を一緒にPRしてほしい 天草が知られていない 知られていないスポットがたくさんある 県外客はガイド本使用、しかし天草についての情報が非常に少ない 遠方の方(関西以北)の方から天草地域は全て時間くらいで回れる小さい地域だと思われる 天草のPR不足、もっと表に出していくべき PR⇔観光スポット 認知度向上 住民からの情報発信が少ない(口コミ SNS発信など) 地域住民が良さを分かっていない 宝がいっぱいあるのに、宝の持腐れ 自然が観光につながるという自覚がない 観光資源はたくさんあるが、1つ1つ活かされていない 価値をいかす NO1とOnly1を見つかる・造る ピンからの価値をまとまり 行動MOVEMENTを起こす お年寄りが元気すぎる 頑張っている人を応援できる風土 役所がいっぱいもリーダーであるべきという考えが強い 観光に漁業者の参加が少ない おもてなしの意識改革 お客満足度	ホテルが腐っている 地元の食材が使えない(ホテル、お食事処) 体験型といわれるモノがない 道路沿いに、空き家・耕作放棄地が多い 看板をつく 陸の孤島 海が意外と汚い 景観が汚い＝天候に左右される 雨の日の予定がない 天草でのドライブ・ツーリングをもっと活用 道路沿いに咲いている四季の花 国際人を喜ばせるネーミング多い お寺の階段に十字架がある あふらしまの墓がある お方が別の近くにUMA お魚を食べる店が少ない 熊海狗が来ている 縄文遺跡がある

(主なポイント)

- ・ 交通アクセスが悪く、渋滞が起きる。またそういうイメージがある。
- ・ 情報(天草の魅力)がマーケットに伝わっていない。(認知度の向上が課題)
- ・ Wi-Fiの未整備
- ・ 地元が地元の良さを分かっていない。(日常だから当たり前になっている)
- ・ 頑張っている若い人を応援しようとしめない年長者の存在や、行政に頼りすぎる風土。
- ・ おもてなしの意識が低い
- ・ 天草としての一体感が少ない
- ・ 海が意外と汚い
- ・ 外国人への対応が不十分

などが挙げられた。これらに対して

- ・ 観光資源や素材はいっぱいある。なにもないと思われるところにある宝に気づくこと。
そのためには自ら感動の実感を自覚する必要がある。
- ・ オンリーワンの創造が求められる。
- ・ 不便でも行きたいと思わせる地にすること。

天草への思い（天草の何を訴求したいか）

訴求したいものを「可能性の種」として出してもらった。

可能性の種		
交通 地元の人がバス利用できれば道路渋滞なくなる バスは30分おきに来るようになれば、利用者は増える 天草市民は定期1000円で乗り放題 交通不便→宿泊につながる 歴史 キリシタン史の掘り起こし 独自の歴史 炭鉱跡 ノスタルジー城石の古さ アンティーク 活版印刷 ステンドグラス 異国情緒	海関係 漁の体験型 民泊ツアーで毎年リピーターがやってくる 養殖業が盛ん。体験型観光につながるのでは。(タイの餌やり体験) 地魚 海 ざつぷし 多種の魚種が取れる 海を綺麗にして、魚を増やして漁師の後継者を 発祥が多い ・酪農 ・串えび養殖＝教育旅行 サーモン養殖 ワンピース島 島(群)を活かす マリンスポーツ マリンスポーツや体験出来ることが沢山ある 天然の海岸線 地中海と気候が似ている 景観資源が豊富 ＝写真栄えるので、インスタやトリップアドバイザー、you tubeなどを活用してPR	自然 夕景・朝焼けが綺麗 雑木林が多い 天然資源 (ジオパーク活用) 山・海・自然が沢山ある 風光明媚 九州の中でも台風が来ない天草 花を活かす 耕作放棄地に特産物を作る、花を植える(雇用) 亜熱帯の自然 沖縄に負けない素材がある

可能性の種		
特徴 空き地 雨天でも室内で体験できるものがある 大蛇がいる 鬼のつく地名が多い こっぱもち 変な人の登場 器 宇の元気モン イケメンが多い 通年が観光シーズン 宝がたくさんある	広報 天草を1つにする看板やのれんを揃える カラーの統一 一体感を出す 天草ブランド オリジナル 「天草」として売り出す	思い 人生のステージにあったプラン 電波が悪い+自然が豊か→勉強合宿地 各地にオンリーワンを作り、フットパスの拠点にする 市ノ町の連携点を線でつなぐ 広告費を合わせる 役所に頼らず、自ら地域を盛り上げたいと立ち上がる若年層のグループが出てきた。(登立地区)

(主なポイント)

- ・ 島（小島）を活かす。カプリ島のようなイメージ。地中海と気候が似ているライムを作ったら。
- ・ 花を活かす（シャリンバイの丘など）
- ・ ノスタルジーを活かす

- ・異国情緒を活かす
- ・マリンスポーツを活かす
- ・アニメ・ワンピースの島としての活用
- ・一体感（天草はひとつ）の創出（オリジナル天草ブランド）
- ・地魚を活かした取組み
- ・海からの交通の見直し
- ・人材の活用（変な人、字の元気モン）
- ・逆転の発想を
- ・オンリーワン、ファーストワンの視点から
- ・独自の歴史を活かす（キリシタンの歴史の物語、洞窟のなかのマリア様）
- ・独自の地勢、気象などから（天草が南限北限の植物 亜熱帯気候・・・）
- ・ジオパークの活用

まとめ

「可能性の種」の中から気になるものを1つずつ発表してもらった。

- ・ワンピース島
- ・独自の歴史。歴史を掘り下げて表に出す。（通詞島の歴史、天草崩れ、キリスト教等）
- ・行政に頼らない若者のムーブメント、字（あざ）の元気モン
- ・ジオパーク
- ・天草の一本化

次回について

- ・アンケート調査（宿泊施設への調査）結果の提示
- ・「現状認識と課題」、「可能性の種」を更に深める

決定事項

- ・第2回 WS 11/5(木) 14:00～16:00 天草市民センター第3会議室
- ・第3回 WS 1/21(木) 14:00～16:00 天草市民センター第2会議室

4. 閉会 (16:10)



第2回ワーキング会議

【日時】平成27年11月5日(木) 14:00～16:00

【場所】天草市民センター第3会議室

【出席者】

(天草四朗観光部会おもてなし部会・岬亭) 橋本 久美子
(天草四朗観光部会おもてなし部会・サンはらっぱい) 渡邊 経夫
(NP0法人理事長おかげさまで) 平田 美智子
(上天草市嘱託職員・上天草市ふるさと観光大使) 坂田 久美子
(サンタクロース・山下水産) 山下 浩平
(ジャルディンマール望洋閣) 藤本 貴士
(天草はまゆう会・天草プリンスホテル) 國武 裕子
(天草市観光振興課) 中田 智弥
(上天草市観光おもてなし課) 大塚 扶美枝
(九州運輸局観光地域振興課) 牟田 嘉伊座、曳田 祐太
(JTBコミュニケーションズ九州) 猿渡 弘治 (花笑み工房) 下野 錦

1. 開会

(九州運輸局 観光部 観光地域振興課 曳田 祐太)

2. アンケート調査の中間報告 **資料1**

(九州運輸局 観光部 観光地域振興課 地域振興係長 牟田 嘉伊座)
(株式会社JTBコミュニケーションズ九州 地域交流事業部 顧問 猿渡 弘治)
資料1をもとに報告を行った。

3. ワークショップ

(株式会社JTBコミュニケーションズ九州 地域交流事業部 顧問 猿渡 弘治)

①前回ワークショップの振り返り **資料2**

資料2をもとに振り返りを行った。

②ワークショップ **資料3**

「天草の将来像」と「コンセプト」について、アイデアを探り、発表を行った。

●どうなりたいのか。どうしたいのか。(天草の観光交流における望むべき将来像)

天草の将来像(A班)		
残しておきたいもの	残しておきたくないもの	新しく作りたいもの
◎天草女将の会でのヘルスツーリズム ◎自然 きれいな海 ノスタルジーな情景(漁村など) ◎人の優しさ ◎歴史・文化・伝統・芸能 各地域での郷土料理 味噌の作り方 地域の祭り キリシタン史跡 伝統的な魚の捕り方 昔の歌や言葉(天草弁)	◎渋滞 お客様のいないバス ◎電線(地中化) ◎4町の壁 ◎へき地(耕作放棄地) ◎私の命	◎多様な観光プラン ◎天草の皆様の健康を考えた企画 ◎天草人口が増えるための企画 ◎人 人材育成(学びの場の創出) 行政に頼らず、自分達で力を出す ◎民間、地域、行政の連携 ◎ランチスポット(おしゃれなカフェ) ◎十万山を観光地に (植樹している→擬人化した樹木ネームプレート) ◎自然に対応した物、自然と共に生きる能力・順応性 ◎新しい「天草」のイメージ ◎ALL天草・ALL熊本 ◎天草が一つになっている ◎宅配弁当の支店を作っている ◎直売所がメイドサロンになって地域の観光が賑わう ◎作業員が増えている

天草の将来像(B班)		
残しておきたいもの	残しておきたくないもの	新しく作りたいもの
◎映画館 ◎地域のお祭り ◎陶磁器体験 ◎思いやりの心 ◎仲間意識 ◎古い雰囲気のある家屋 ◎美味しい食堂 ◎お年寄りの知恵 ◎豊かな自然・きれいな海	◎浄化槽 ◎ゴミ ◎パチンコ屋 ◎底辺の警察 ◎ヤンキー ◎地域間のしこり ◎空家	◎下水処理場 ◎ホテルへ送るバス、グアムにもある無料リムジンバス ◎無料バス路線 ◎大学 ◎病院が沢山あるので、人間ドッグを天草で受けられる 宿泊ツアー ◎屋内プール ◎駅 ◎全天候型のグランドゴルフ場 ◎2市1町の合併 ◎ジオツーリズム ◎若者の遊ぶ場所 ◎タワレコ・ココイチ・スタバ・サブウェイ

残しておきたいもの

- ・女将の会で取り組んでいる「ヘルスツーリズム」
- ・伝統、歴史、芸能、建物など
- ・人の温かさや優しさ、美しい自然
- ・天草独特の漁村やノスタルジーな景観
- ・天草弁(天草ならではの言葉や諺)、昔ながらの歌(ハイヤ節)
- ・美味しい食堂

- ・ 仲間意識
- ・ 映画館・・・日本に 4 館しか残っていない映写機が置いてあり、現役で活動できる

残しておきたくないもの

- ・ 町ごとに存在するバリア意識・・・「こちらの地域はこう、あちらの地域はこう」という地域ごとの壁
- ・ 交通便の悪さ(渋滞、お客様が乗車していないバス)
- ・ 景観を破壊している電線⇒電線の地中化
- ・ 空き家・・・古い雰囲気のある家屋として、天草・天草以外の場所で再利用してもらい、先人の残してきたものを先の世代まで伝えていく取り組み
- ・ ゴミ
- ・ ヤンキー
- ・ 底辺の警察・・・中央で活躍できなかった警察が天草に来て行う取り締まり
(土地勘のない観光客を狙った季節限定の取り締まり。茂串海水浴場にきてくれる観光客を狙って、分かりづらい一時停止がある場所で捕まえる。海水浴を楽しみに来たお客様は、捕まったことが原因で来なくなる。)
- ・ 不衛生な浄化槽・・・観光地なのに、バキュームカーが通る。下水処理場を作ってほしい

新しく作りたいもの

- ・ 新たな企画、観光プラン・・・今までにないものを作って売り出す
- ・ 健康を活かしたヘルスツーリズム
- ・ 人材育成の場
- ・ 環境変化に対応できる取り組み
- ・ オール天草の意識・・・地域では人口が減っていくので、それぞれで生きるのではなく、みんなで生きていく
- ・ 擬人化した樹木プレート・・・地域住民が愛着を持てる、また観光客にも分かるような取り組みとして、植物にプレートをつける
- ・ 人間ドッグを受診できる宿泊施設
- ・ 大学
- ・ バス路線を増やす・・・ホテルの送迎を行うバス
- ・ 若者の遊ぶ場所・・・人口流出を防ぐ取り組みの一つとして。また、音楽や文学が文化となっていくので、そういったことを楽しめる施設

●コンセプトを考える。(コンセプトのアイディアを探る)

(A 班) **健光の旅『JO-KA』**

- ・天草は朝日・夕日が大変綺麗なので、東の宮崎(サンライズ)から西の天草(サンセット)へ太陽を追いかけるイメージ
- ・「JO-KA」は心の浄化。新しい光を浴びて新しい自分になり、健康になって帰るイメージ
- ・「健康」「観光」「太陽の光」⇒「健光の旅」



(B 班) **イルカに会えない町**

- ・現在の観光 PR といえば、どこか「綺麗な言葉」、「上品な感じ」が多い。しかし、逆説的なセールスの仕方もあるという考えに基づき、ふざけようという思いを込めて作成
- ・これまでふざけなさすぎた。これからは「まじめにふざけてみる」ことも大切ではないか
- ・逆説的観光 PR

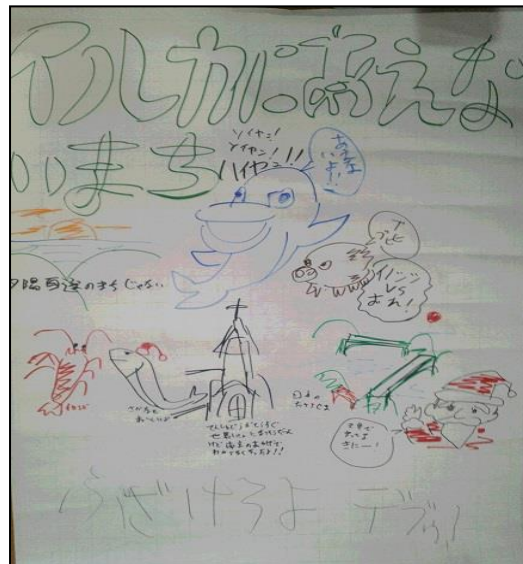
イルカに会えない町→イルカに会えたよ！会えるじゃん…

イノシシ VS オレ→生肉を剥ぎ取って上手に焼きました～イノシシとの戦い！

夕日百選の町じゃない→実際は、夕日百選の町！

イセエビ・魚も美味しいよ→知っているよ！

天主堂が世界遺産になりそうだったけれど、南京事件のおかげで分からなくなってきたよ
天草で待ってるきに～(なぜか、土佐弁！)



4. その他

- ・『人吉球磨 時を感じる。五感に響く。時感の旅 MONTH』についての紹介
- ・次回、1月21日（木）

5. 閉会



第3回ワーキング会議

【日時】平成28年2月12日(金) 14:00～16:00

【場所】天草宝島国際交流会館ポルト 地下1階

【出席者】

(富岡ビジターセンター) 岡田 肇
(NPO法人理事長おかげさまで) 平田 美智子
(上天草市嘱託職員・上天草市ふるさと観光大使) 坂田 久美子
(天草はまゆう会・天草プリンスホテル) 國武 裕子
(一般社団法人天草四朗観光協会) 池田 景
(天草宝島観光協会牛深支部) 山崎 寛子
(天草市観光振興課) 中田 智弥
(上天草市観光おもてなし課) 大塚 扶美枝、橋本 進之介
(苓北町役場) 龍岡 学
(九州運輸局観光地域振興課) 牟田 嘉伊座、曳田 祐太
(熊本運輸支局) 松野 完治
(JTBコミュニケーションズ九州) 猿渡 弘治(花笑み工房) 下野 錦

【配布資料】3部

- ・会議次第
- ・議事録 資料1
- ・天草地域の観光振興策プラン&島原半島への周遊観光ルート形成の可能性検証
報告書(案) 資料2

1. 開会

(九州運輸局 観光部 観光地域振興課 曳田 祐太)

2. 第3回ワークショップ

(株式会社JTBコミュニケーションズ九州 地域交流事業部 顧問 猿渡 弘治)

①前回ワークショップの振り返り 資料1

資料をもとに、振り返りを行った。

②ワークショップ(協議) 資料2

○新しい方向性、展開シナリオの提示

(資料をもとに、説明を行った)

コンセプト案は「いままで気付かなかった感動を！」。

前例がないことをマーケットに提案し、実践していく。

具体的プランとして、「天草流ヘルスツーリズム」を提示。季節の移ろいに伴う朝日や夕日の方角と「季節健康学」をリンクさせて季節毎（例えば24節気毎）の観光商品を創り出す。さらに季節に咲く花や旬の食ともリンクさせ、いままで気付かなかった感動を創りだしていく。

（その後、全員で協議）

出てきた意見は、以下の通り。

A班

- ・ 前回のヘルスツーリズムのアイデアが更に質を高め、きれいにまとめてもらっている。
- ・ 宿泊率が低い理由として、お客様へ情報が届いていないばかりでなく、一度来てくれたお客様がもう一度来たいと思えるようなおもてなしがまだ足りていない。
- ・ 女将さん達の中には頑張りたいという人もいるが、まだ意識が低い人、イノベーションに対する抵抗が存在している。
- ・ インターネットでの情報発信は大切。
- ・ ファーストワン、オンリーワンが大切。地域の魅力を再発見し、宿泊して見てみたいもの、やってみたいことを作り出していくことが大切。物語作りが大切。
- ・ 町毎にヘルスツーリズムコース作りを行ってはどうかという提案。

B班

- ・ 季節毎の楽しみを提供し、リピーター創出に取り組むのはいいこと。しかし、現実問題として「全施設で対応可能か」という問題がある。
- ・ ヘルスツーリズムでは、女将がガイド対応できない場合、ボランティアガイドをお願いするというやり方もある。
- ・ 熊本県が2016年から4年間、ヘルスツーリズムに力を入れていくという計画ができ、8か所の地域で取り組んでいくことになった。
- ・ 天草女将の会で「できます宣言」を行っている。「できます宣言」とは、「観光案内ができる、お茶を飲むことができる、トイレが利用できる」という3つの宣言。熊本県内に広がりつつある。大きなことをするのではなく、お客様が必要としていることをすることが大切。
- ・ 地域で生活している人が楽しくないとお客様にも喜んでいただけないので、ストーリー性があるといい。
- ・ 今まで気付かなかったものに目を向けると宝がある。他者の目線になる事が大切。
- ・ 意識の低い人にも成功事例を見せ、パッションを分けるような取組みも必要。

○周遊観光ルートを考える

個人で3通り（日帰り、1泊2日、2泊3日）の周遊観光ルートについて考え、班内で発表。

最後に、班として1案にまとめ、発表を行った。

A 班

【タイトル】『美』と『健康』と『歴史』を体感する島 (AMAKUSA) 2泊3日

【ルート案】

1日目 福岡空港→天草空港→崎津教会群→(西海岸)→富岡城→(泊：苓北 or 天草市)

2日目 ホテル→イルカウォッチング→キリシタン館→海鮮丼→(東海岸)→栖本 or 倉岳 or 龍ヶ岳→(泊：上天草)

3日目 ホテル→松島オルレ(ショートカットコース)→前島散策・買い物→スパトラソ+花
海好公園(ジオ)→三角駅→(A 列車)→熊本駅→博多駅
↳ or 天草空港→福岡空港

※レンタカー使用

B 班

【タイトル】 おいしい BIO ツアー in KYUSHU!! 1泊2日
～九州でヨーロッパを疑似体験～

【ルート案】

1日目 福岡→久留米 BIO ワイナリー

旅前酒に舌づつみ(ブドウ狩り、ワイン作り体験を楽しみながら)

→天草 地元 food

(rawfish、rawfood、オリーブ農園見学)

→崎津 キリシタン文化・教会群

過去の殉教者・信徒の方々の当時の想いに寄り添う

→宿泊(天草市)

2日目

ホテル

→御所浦 ガイド付き島巡り

地元民との触れ合い(小学生が手を振ってくれることも…)

→昼食 あらだき定食

→棚底

→島原 ファンゴ・スパ体験

住

※ファンゴとは…

イタリア語で泥を意味する言葉に由来するトリートメント。

皮膚の毒素排出、筋肉緩和、血行促進を目的として、ミネラル分を含ませた泥とオイル、または水を混ぜ、ヒートパックとして身体に塗る。

※衣食住を大切に、お金をかけず、安・近・短でヨーロッパに行った気分になれる旅。

3. その他

(九州運輸局観光地域振興課 牟田 嘉伊座)

これまで3回ご協議いただいた。せっかくご協議いただいたので、報告書が出来上がった段階で報告会をさせていただきたいと考えている。時期・場所については、各自治体を通じ、改めてご連絡させていただく。

(熊本運輸支局 松野 完治)

先月、熊本市内から天草地域をバスで周った。旅行者目線からすれば、バスで来るのは本当に大変。バスに乗ると時間が長く、バスの中で時間を潰す工夫が何もなかった。今、スマホのアプリは色々あるので、地名の標識にかざせば昔の風景を見ることができたり、歴史の話も見える工夫ができるのではないかと思った。

これまでキリシタン館には4回行ったが、屋上の展望台や木山弾正の碑があるのを今回初めて知った。案内には書いてあるが、誘導の工夫もありだと思う。歴史好きが行ったら面白いと思うし、また屋上の夕日の風景など、色々な事を考えてもらえれば「こんな町だったんだ」と知ることができる。

また、若いスタッフが飾られているしめ縄を見て「天草の人はまだ片付けないのですか」と言っていた。キリシタンの町なのに、しめ縄がある…その違いを聞こうにも聞けないので、知らしめていただければ面白いと思う。

4~5年前、総務省の予算ユビキタス事業か何かで、バスセンターのバーコードをカメラで撮れば色々な観光情報が出てくるのがあったが、補助金を使ったものも今はどうなっているのかと思った。色々と先進的なことをされていても、今までずっとそれを使っていないのでは、という思いもあった。今まで色々な努力はされてきているが1つにまとまってないと思いながら、旅行者目線でみた。色々な方がお知恵を出して見せる工夫をしてもらいたい。

最後に、統計の中で6月の落ち込みが激しいので、この分析はどこまで各自治体がされているのかよく分からないが、落ちている理由、来られない理由があれば、そこを逆手にとるプロモーションの仕方もあると思う。そこは行政の方の仕事の一つだと思う。先週、DMOの講演会があって、ハワイで活躍されている女性のお話を聞いていたら、冬場にあまり人が来ないからホノルルマラソンを開催したとおっしゃっていた。そういう発想で行政の方に色々やっていただけたら、集客できると思う。

4. 閉会



(別紙)

2. 現地調査報告レポート

3. 宿泊者アンケート報告書

「天草地域における観光客の動向及び観光戦略の調査事業」

天草地域における観光客の動向 及び観光戦略の調査

《現地調査報告レポート》

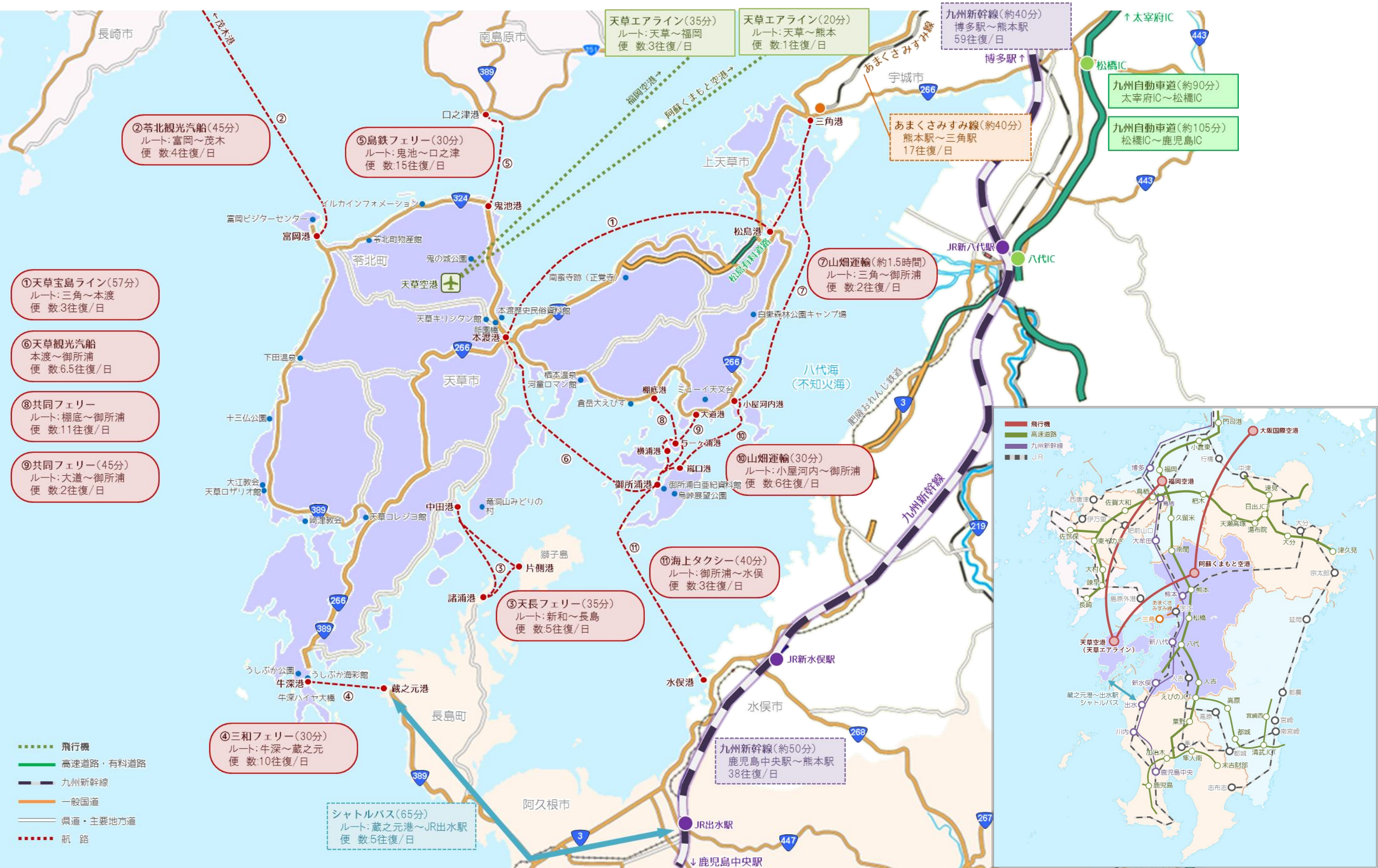
(目次)

第1章 天草の概要	1
1. 交通体系（天草地域における交通網）	1
（1）公共交通機関の状況	
（2）路線バスの運行状況	
（3）自家用車での移動時間の目安	
2. 観光案内状況（天草地域における観光資源や施設、宿泊施設の現状）	6
（1）主な観光スポット	
（2）観光案内所	
（3）宿泊施設分布	
3. 外国語対応状況	10
（1）調査箇所	
（2）対応状況（観光施設）	
（3）対応状況（交通結節点）	
4. 天草地域における観光客の動向、交通手段	13
5. 各自治体における観光施策、観光計画等の現状	13
第2章 宿泊施設アンケート調査	15
1. 調査概要	
2. 調査対象施設の属性	
3. 調査結果	
（1）年間の客室稼働率	17
（2）外国人宿泊者割合	17
（3）外国人宿泊者の出身地	18
（4）国内宿泊者の居住地	18
（5）宿泊目的	19
（6）観光目的	19
（7）天草地域およびその周辺の観光スポットについて	20
（8）宿泊者の主な情報源	23
（9）宿泊施設としての「売り」	24
（10）外国人観光客への対応	25
（11）対応している言語	25
（12）外国人観光客に関するトラブル	27
（13）現状の課題	27
（14）観光客を吸引する魅力を持つ「天草の観光資源」として感じられる モノやコト	28
（15）天草地域における観光振興の観点から、課題として考えられること	29

■参考資料（調査票）

第1章 天草の概要

1. 交通体系
(1) 公共交通機関の状況



■九州新幹線～特急「A列車で行こう」&普通列車～天草宝島ライン

	A列車運行日			通常日ダイヤ		
	九州新幹線			九州新幹線		
列車名	さくら 543号	みずほ 605号	さくら 553号	さくら 541号	みずほ 605号	さくら 553号
博多発	9:32	11:28	13:36	9:09	11:28	13:36
熊本着	10:10	12:01	14:14	9:47	12:01	14:14
	↓			↓		
	あまくさみすみ線			あまくさみすみ線		
列車名	A列車で 行こう 1号	A列車で 行こう 3号	A列車で 行こう 5号	普通列車	普通列車	普通列車
熊本発	10:36	12:21	14:37	10:00	12:30	14:45
三角着	11:14	13:02	15:17	10:54	13:24	15:40
	↓			↓		
	天草宝島ライン			天草宝島ライン		
列車名	シー クルーズ 1号	シー クルーズ 3号	シー クルーズ 5号	シー クルーズ 1号	シー クルーズ 3号	シー クルーズ 5号
三角港発	11:24	13:36	15:53	11:15	13:40	16:00
松島(前島)発	11:46	13:58	16:15	11:37	14:02	16:22
本渡港着	12:21	14:33	16:50	12:12	14:37	16:57
	↓			↓		
	A列車運行日			通常日ダイヤ		
	天草宝島ライン			天草宝島ライン		
列車名	シー クルーズ 2号	シー クルーズ 4号	シー クルーズ 6号	シー クルーズ 2号	シー クルーズ 4号	シー クルーズ 6号
本渡港発	10:10	12:28	14:50	10:10	12:20	14:45
松島(前島)発	10:50	13:07	15:30	10:50	13:00	15:25
三角港着	11:07	13:24	15:47	11:07	13:17	15:42
	↓			↓		
	あまくさみすみ線			あまくさみすみ線		
列車名	A列車で 行こう 2号	A列車で 行こう 4号	A列車で 行こう 6号	普通列車	普通列車	普通列車
三角発	11:19	13:53	16:20	11:32	13:29	16:00
熊本着	11:57	14:30	17:00	12:26	14:20	16:52
	↓			↓		
	天草宝島ライン			天草宝島ライン		
列車名	さくら 554号	さくら 408号	つばめ 334号	さくら 404号	さくら 408号	さくら 564号
熊本発	12:28	14:53	17:08	12:48	14:53	17:04
博多着	13:05	15:32	17:57	13:26	15:31	17:41

■蔵之元港～出水駅間シャトルバス

時間帯	蔵之元港発	出水駅発
4		
5		
6		
7	11	
8		45
9	55	
10		
11		20
12		40
13		
14	00	
15	20	30
16		50
17	55	
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
本数	5便	5便

■天草エアライン

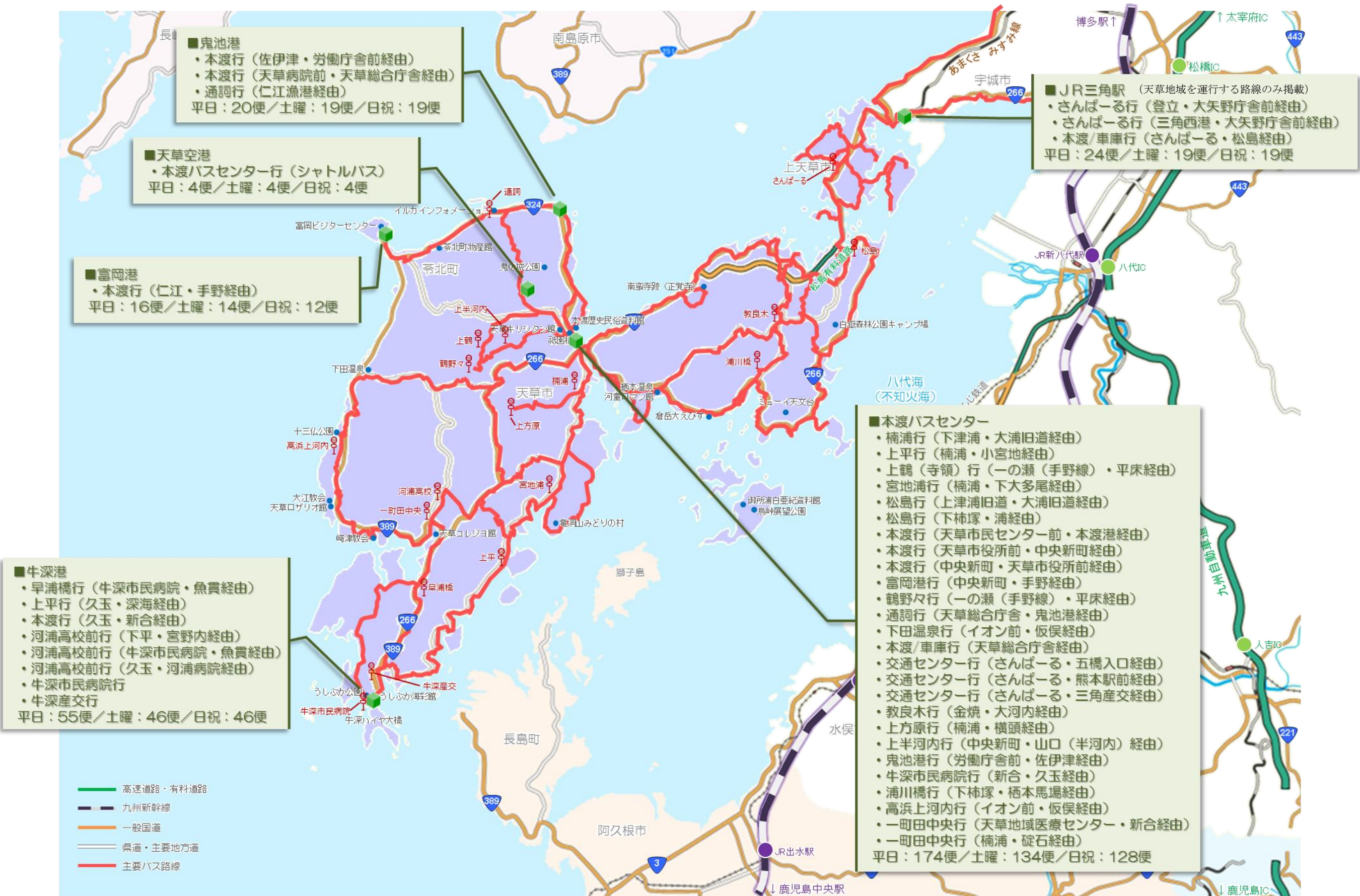
	福岡空港～天草空港		熊本空港～天草空港		熊本空港～大阪空港	
時間帯	福岡発	天草発	熊本発	天草発	熊本発	大阪発
4						
5						
6						
7						
8		00				
9	00					
10				00	45	
11						
12						40
13						
14			50			
15		35				
16	35					
17						
18		00				
19	00					
20						
21						
22						
23						
24						
25						
本数	3便	3便	1便	1便	1便	1便

■フェリー

行先	茂木～富岡		新和～長島		牛深～長島		鬼池～口之津		御所浦～本渡				御所浦～三角		御所浦～棚底		御所浦～大道		御所浦～水俣		小星河内～御所浦	
備考	高速船								御所浦発		本渡発		御所浦発		御所浦発		御所浦発		御所浦発		小星河内発	
時間帯	茂木発	富岡発	中田発	諸浦発	牛深発	蔵之元発	平日	土日祝	平日	日曜	平日	日曜	御所浦発	三角発	御所浦発	棚底発	御所浦発	大道発	御所浦発	水俣発	小星河内発	御所浦発
4																						
5																						
6					40		30	30								40						
7		20		10		20	15	15	30	30			10		05 15	10 45		40	30		40	10 13
8	20		10		00	40	00	00	10 20	10 25	30	30				10		40		30		10
9				15	20		00 45	30							00	55					45	10
10		00	15		40	00	45	15	15	15				15	15							
11	10			15		20	30	00 45			50	50			50						10 25	35
12			15		00	40	30	30	35	35					35		10		00			
13			55	15	20		15	15			20	20				30		05		30		
14		30		55	40	00	15	00 45			00 45	45	00		05 15	45	45					00
15	30		55			20	00	30	30	30					30 40	10					10	
16		30			00	40	00 45	15			50	50		00	45				00			
17	30				20		45	00 45							25 40 45	10 30			00		15	
18					40	00	30	30								05						
19						20																
20																						
21																						
22																						
23																						
24																						
25																						
便数	4便	4便	5便	5便	10便	10便	15便	16便	6便	6便	6便	5便	2便	2便	14便	11便	2便	2便	3便	3便	6便	6便

(2) 路線バスの運行状況

※バス停は各路線の終点となるものを掲載



■JR三角駅

行先	さんばーる			さんばーる			本渡\車庫		
經由	登立・大矢野庁舎前			三角西港・大矢野庁舎前			さんばーる・松島		
備考	〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			〔産交〕(快速)		
時間帯	平日	土	日祝	平日	土	日祝	平日	土	日祝
4									
5									
6				15	35				
7				27	35	35			
8	32						33	33	
9	42			05	05	05			
10				10	10	10			
11	07			20	18	18			
12	37				40	40	11	11	
13				15	38	38			
14	07 42				30	30	11	11	
15				30	30	56			
16	00						26	26	
17				02	02	02	37	37	
18				02	02	02	59	59	
19				01			00 44		
20							30	29	29
21							20	19	19
22									
23									
24									
25									
本数	7便	0便	0便	12便	11便	11便	5便	8便	8便

■鬼池港

行先	本渡			本渡			通洞		
經由	佐伊津・労働庁舎前			天草病院前・天草総合庁舎			二江漁協		
備考	〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)		
時間帯	平日	土	日祝	平日	土	日祝	平日	土	日祝
4									
5									
6									
7				06	06	06	20	20	20
8	35	35	35	11	11	11	10	10	10
9	35	25	25	41	41	41			
10	20	20	20						
11	20	50	50				55	55	55
12				36	36	36			
13	10 55	10 55	10 55						
14	50	40	40						
15	35						45	45	45
16									
17	20	15	15	41	41	41	45	45	45
18									
19	05	05	05						
20									
21									
22									
23									
24									
25									
便数	10便	9便	9便	5便	5便	5便	5便	5便	5便

■富岡港

行先	本渡		
經由	二江・手野		
備考	〔産交〕(普通)		
時間帯	平日	土	日祝
4			
5			
6	05 45	35	35
7	05 30	05 30	05 30
8	20	20	20
9	0	0	0
10	10	10	10
11	10	10	10
12	40	10 40	40
13	45	45	45
14	45	45	45
15	55	55	
16	30 55	55	55
17			
18	00 55	00	00
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
便数	18便	14便	12便

■天草空港

時間帯	天草発	到着時刻
4		
5		
6		
7		
8		
9	50	
10		03
11		
12		
13		
14		
15	25	38
16		
17	30	43
18		
19	50	
20		03
21		
22		
23		
24		
25		
便数	4便	4便

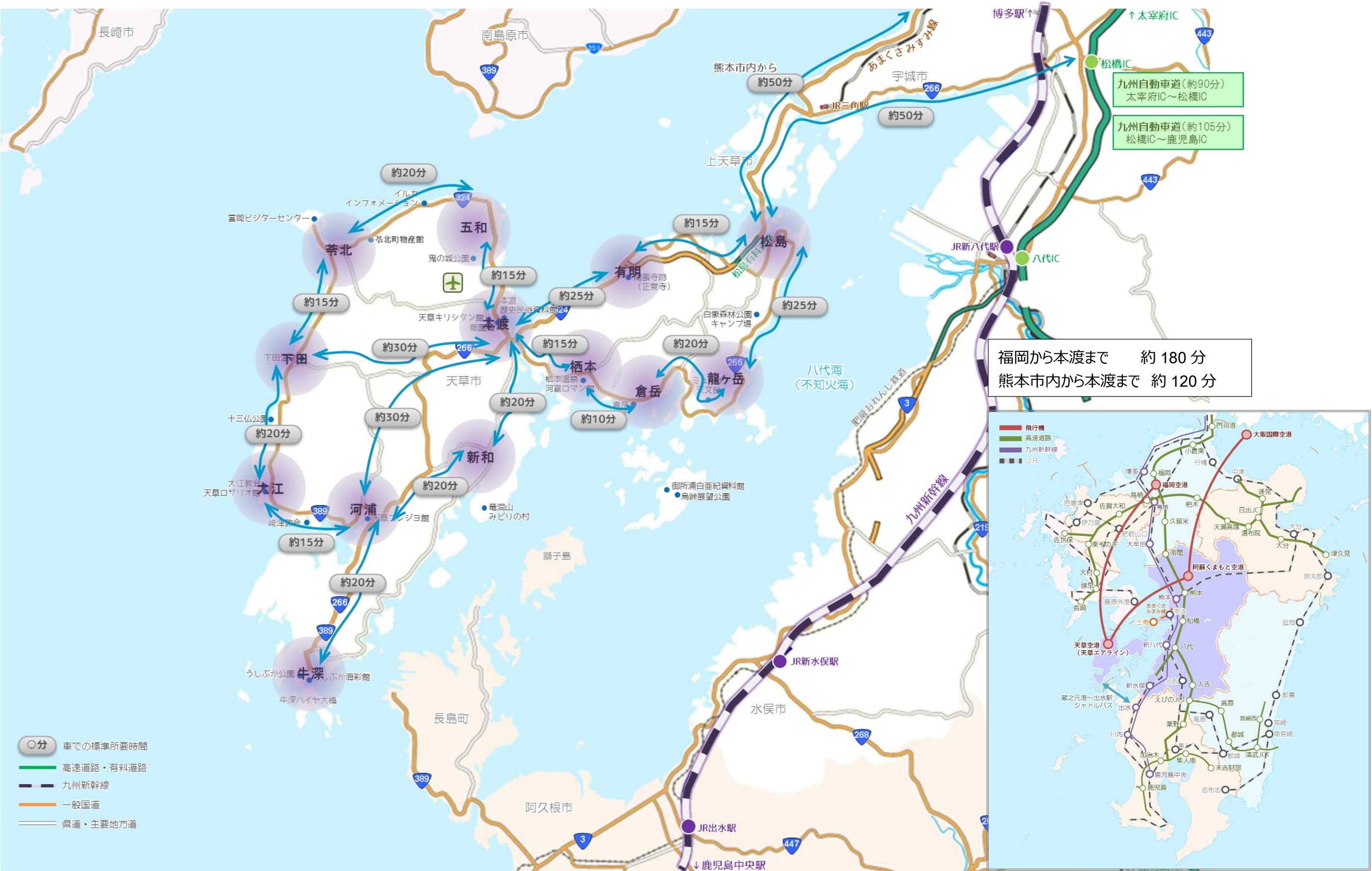
■牛深港

行先	早浦橋			上平			本渡			河浦高校前			河浦高校前			河浦高校前			牛深市民病院			牛深産交			
經由	牛深市民病院・魚貴			久玉・深海			久玉・新合			下平・宮野河内			牛深市民病院・魚貴			久玉・河浦病院			〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			
備考	〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			
時間帯	平日	土	日祝	平日	土	日祝	平日	土	日祝	平日	土	日祝	平日	土	日祝	平日	土	日祝	平日	土	日祝	平日	土	日祝	
4																									
5																									
6	55	55	55				35	35	35	37	37	37													
7							20	20	20										51 57	51	51	37	37	37	
8	25	25	25	17			50	50	50										37 50	37	37				
9																					09 52	09 52	09 52		
10	25	25	25				50	50	50	32						05	05	05		17	17	17	49	49	49
11	35																			37	37	37			
12	25	25	25	32	32	32	00 50	00 50	00 50											57	57	57	7	7	7
13	05	05	05				30	30	30																
14	25	25	25				50	50	50											17 41	17 41	17 41	49	49	49
15	45	45	45																	25 37	25 37	25 37			
16							10	10	10	17										42	42	42	09	09	09
17				27	27	27							20	20	20					47	47	47	14	14	14
18							40	40	40				15	15	15					57	57	57	19 52	19	19
19																				06 52	52	52	39	39	39
20																									
21																									
22																									
23																									
24																									
25																									
便数	8便	7便	7便	3便	2便	2便	10便	10便	10便	3便	1便	1便	2便	2便	2便	1便	1便	1便	16便	13便	13便	12便	10便	10便	

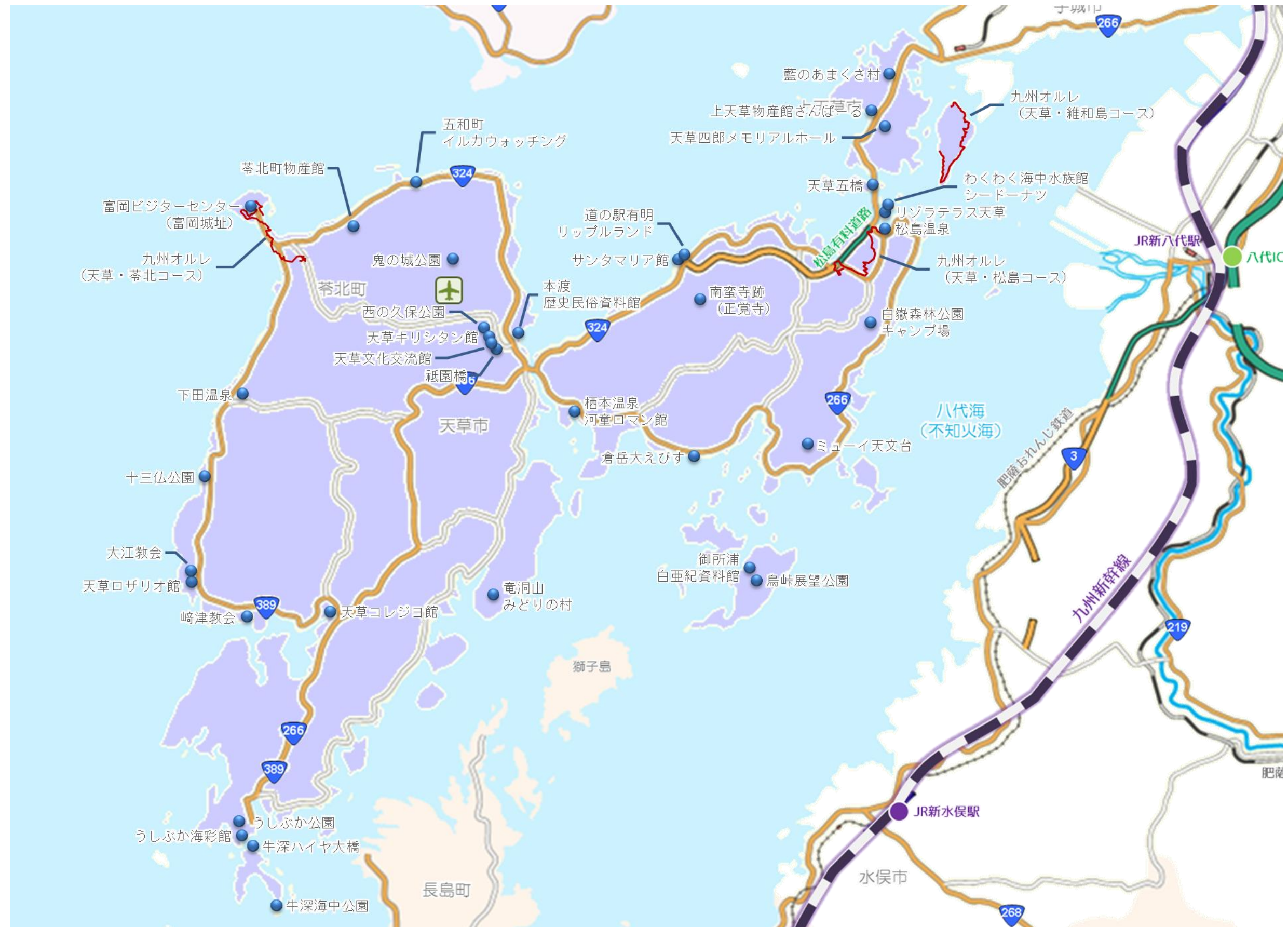
■本渡バスセンター

行先	楠青			上平			上鶴(寺領)			宮地浦			松島			松島			本渡			本渡			本渡		
經由	下津浦・大浦旧道			楠浦・小宮地			一の瀬(手野線)・平床			楠浦・下大多尾			上津浦旧道・大浦旧道			下柿塚・浦			天草市民センター前・本渡港			天草市役所前・中央新町			中央新町・天草市役所前		
備考	〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)			〔産交〕(普通)		
時間帯	平日	土	日祝	平日	土	日祝	平日	土	日祝	平日	土	日祝	平日	土	日祝	平日	土	日祝	平日	土	日祝	平日	土	日祝	平日	土	日祝
4																											
5																											
6																											
7	00	00								20	20	20				10	10	10			31			10			40
8													50	50					01 41			00 40	40	40	20		
9										40					10	00	00	00	01 21 41	01 36	01 36	20	50	50	00 40	15	15
10													20	20	20	15	15	15	1	11 46	11 46	00 40	55	55	20	25	25
11										30	30	30	40	40	40				10 30	20 55	20 55	20			00 40	30	30
12																15	15	15	10 45	50	50	20	05	05	55		
13				20	20	20										50			20 55	25	25	30	35	35			
14													50						30	20 55	20 55	40			05	30	30
15										40	40	40				30	50	50	05			40	05	05	15		
16													10	10	10	00 50	50	50	01 30	51	51	20	30	30	40	00	00
17	10	10		05					05	05	05											00			20	05 30	05 30
18													30														
19																											
20																											
21																											
22																											
23																											
24																											
25																											
本数	2便	2便	0便	2便	1便	1便	1便	1便	1便	5便	4便	4便	6便	5便	4便	8便	6便	6便	17便	11便	11便	13便	7便	7便	12便	8便	8便

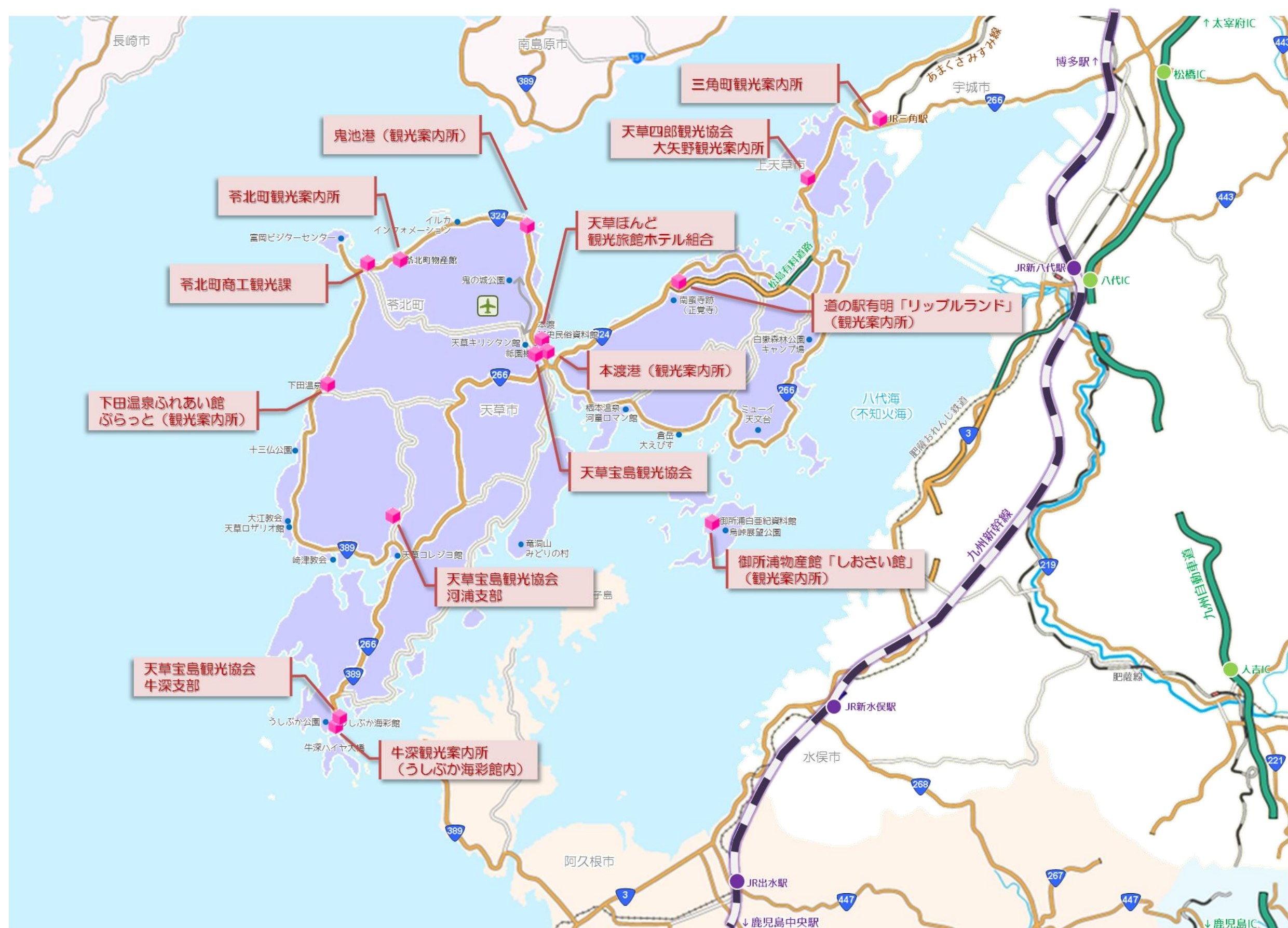
(3) 自家用車での移動時間の目安



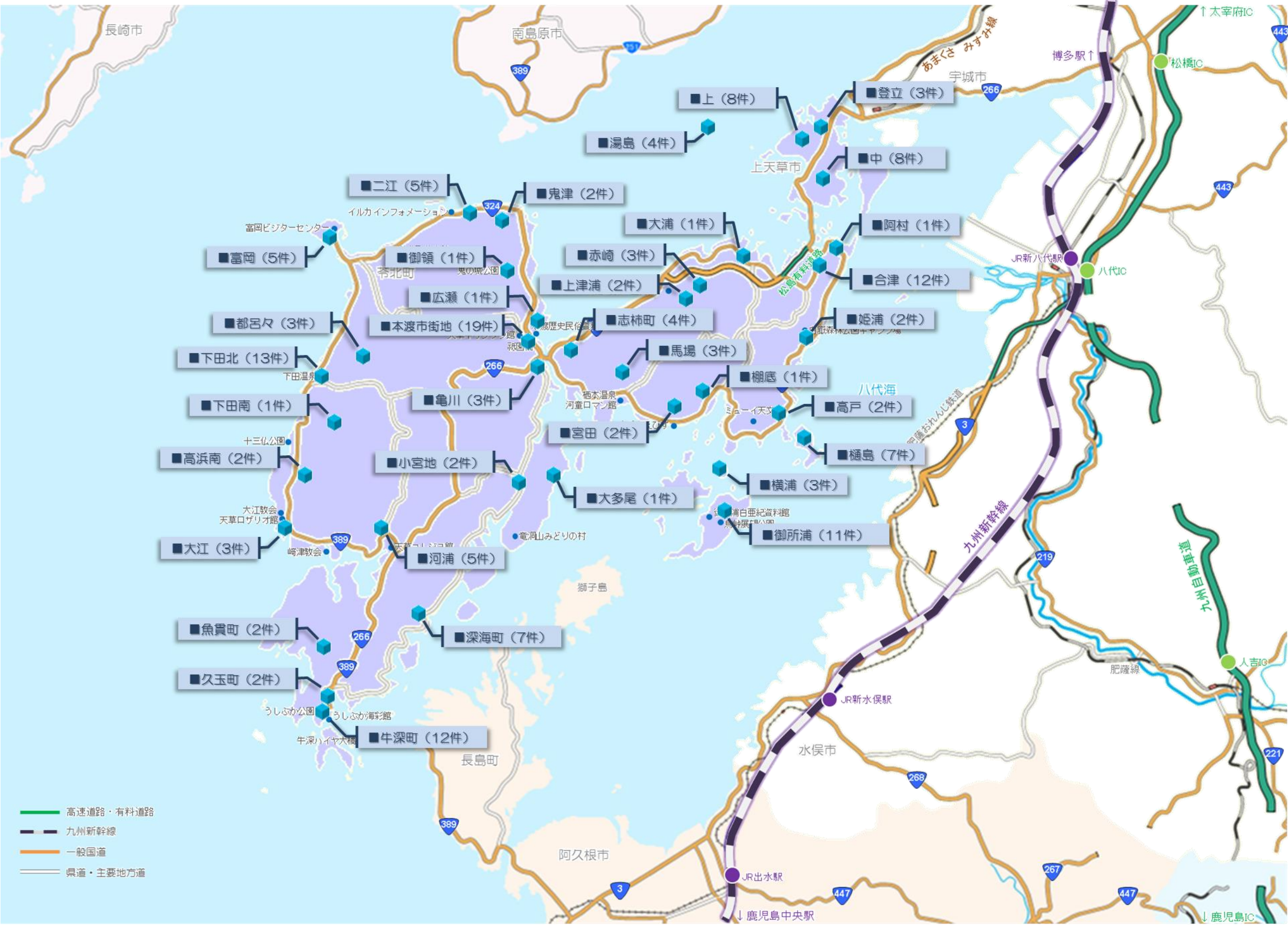
(1) 主な観光スポット



(2) 観光案内所



(3) 宿泊施設分布



施設名	エリア	住所
天草市		
民宿 小田床	天草	天草市天草町下田南3364
ジャルディンマール 望洋閣	天草	天草市天草町下田北1201
くつろぎの宿 マルコ	天草	天草市天草町下田北1252-1
旅館伊賀屋	天草	天草市天草町下田北1296-1
味の宿 海王亭	天草	天草市天草町下田北1296-4
泉屋旅館	天草	天草市天草町下田北1297-1
郡芳閣 ガラシャ	天草	天草市天草町下田北1300
民宿 ふくまつ	天草	天草市天草町下田北1301-3
富士広旅館	天草	天草市天草町下田北1302-1
旅の宿 湯の華	天草	天草市天草町下田北1307-1
湯本の荘 夢ほたる	天草	天草市天草町下田北1366-1
湯の郷 くれよん	天草	天草市天草町下田北1394-3
石山離宮 五足のくつ	天草	天草市天草町下田北2237
とどろき万太郎村バンガロー	天草	天草市天草町下田北288-1
旅館 白磯	天草	天草市天草町高浜南2725-3
茶碗屋旅館	天草	天草市天草町高浜南607
ブルーアイランド天草	天草	天草市天草町大江504-2
民宿 磯や	天草	天草市天草町大江7323
平野屋旅館	天草	天草市天草町大江7327
旅館 風月荘	有明	天草市有明町上津浦1310-2
民宿 マリンメイツ四郎ヶ浜荘	有明	天草市有明町上津浦1900
民宿 お多福荘	有明	天草市有明町赤崎240-1
民宿 秀丸荘	有明	天草市有明町赤崎274-1
民宿 ちどり荘	有明	天草市有明町赤崎277-1
民宿 あさひ荘	有明	天草市有明町大浦646
民宿 竹内	五和	天草市五和町二江2683
民宿 生吉	五和	天草市五和町二江348-1
海の宿 民宿 やませ	五和	天草市五和町二江473
民宿 泉	五和	天草市五和町二江4891
民宿 イルカ館	五和	天草市五和町二江通詞島551-1
民宿 みはらし	五和	天草市五和町鬼池1017
民宿 光浜荘	五和	天草市五和町鬼池5084-5
若松屋旅館	五和	天草市五和町御領6461-2
あかし旅館	牛深	天草市久玉町2900
天草市宿泊施設 やすらぎ荘	牛深	天草市久玉町内の原2193-2
民宿 ほてい	牛深	天草市牛深町1118-10
天草温泉旅館	牛深	天草市牛深町1121-1
民宿 とみかわ	牛深	天草市牛深町1538-55
民宿 みさき	牛深	天草市牛深町1550
民宿 さつき荘	牛深	天草市牛深町1865-3
ホテル ハーバーイン	牛深	天草市牛深町220-1
旅館 宝洋館	牛深	天草市牛深町2336
民宿 はいや	牛深	天草市牛深町2800-5
民宿 一二海	牛深	天草市牛深町2912-20
SUNSET牛深	牛深	天草市牛深町3391番地4
ビジネスホテル阿波屋	牛深	天草市牛深町43
民宿 大黒屋	牛深	天草市牛深町71
旅館 はまさき	牛深	天草市魚貴町1636
天草レストハウス結乃里	牛深	天草市魚貴町4688-1
民宿 すずや	牛深	天草市深海町2783
旅館 白浜荘	牛深	天草市深海町34-1
旅館 岬荘	牛深	天草市深海町7-15
旅館 深海荘	牛深	天草市深海町729
民宿 鶴丸	牛深	天草市深海町734-1
旅館利恵	牛深	天草市深海町841
つるや旅館	牛深	天草市深海町892-1
河浦海上コテージ	河浦	天草市河浦町河浦4747-1
天然温泉「愛夢里」	河浦	天草市河浦町河浦4747-1
山口屋旅館	河浦	天草市河浦町河浦4899
旅館双葉	河浦	天草市河浦町河浦4973
梅屋旅館	河浦	天草市河浦町河浦5027-1
民宿 鈴荘	倉岳	天草市倉岳町宮田1372
旅館 ニューくらたけ海ホテル	倉岳	天草市倉岳町宮田3925-3
旅館 有明荘	倉岳	天草市倉岳町棚底1991-2

施設名	エリア	住所
天草市		
民宿 瀬の浦	御所浦	天草市御所浦町横浦396-1
みさき苑	御所浦	天草市御所浦町横浦87-13
鶴岡旅館	御所浦	天草市御所浦町下脇2852-1
碧水館	御所浦	天草市御所浦町古屋敷3886
民宿 享庵	御所浦	天草市御所浦町御所浦2890
御所浦観光ホテルしまだ	御所浦	天草市御所浦町御所浦2896-2
ホテルシーガル亭	御所浦	天草市御所浦町御所浦3130-2
喜久屋旅館	御所浦	天草市御所浦町御所浦3528-2-6
エンジョイもりえだ	御所浦	天草市御所浦町御所浦4339
民宿潮の香	御所浦	天草市御所浦町御所浦5171-3
御所浦交流センター	御所浦	天草市御所浦町御所浦5875番地2
民宿 まさしま	御所浦	天草市御所浦町御所浦636-3
宮下旅館	御所浦	天草市御所浦町村3529-4
あかね荘	御所浦	天草市御所浦町与一ヶ浦1061-18
竜洞山みどりの村	新和	天草市新和町小宮地11312
新和ひだまり館(合宿所)	新和	天草市新和町小宮地785
はまや旅館	新和	天草市新和町大多尾2406-1
天草プラザホテル	本渡	天草市栄町4-8
エコホテル アシスト	本渡	天草市亀場町亀川135-1
亀泉荘	本渡	天草市亀場町亀川63-9
天草シーサイドホテル	本渡	天草市亀場町大字亀川74-3
栄美屋旅館	本渡	天草市古川町1-5
和み 宿親和荘 海心	本渡	天草市港町11-19
民宿 恵	本渡	天草市志柿町6817-5
民宿 よし田	本渡	天草市志柿町6817-8
民宿 武田	本渡	天草市志柿町6817-9
料理旅館河丁	本渡	天草市志柿町7102-1
松屋旅館	本渡	天草市城下町4-10
浜屋旅館	本渡	天草市諏訪町7-2
プラザホテルアネックス	本渡	天草市太田町16-1
プラザホテルベルメゾン	本渡	天草市太田町17-3
ビジネス民宿パール	本渡	天草市太田町6-10
旅館 光泉閣	本渡	天草市大浜町16-7
民宿 花月	本渡	天草市大浜町17-15
寿恵荘	本渡	天草市大浜町4-1
旅館 花菱	本渡	天草市中央新町9-16
天草プリンスホテル	本渡	天草市東町92
旅館 山翠荘	本渡	天草市東浜町19-5
リバーサイドビジネス美登	本渡	天草市東浜町22-1
茶碗屋旅館	本渡	天草市東浜町23-13
ホテルサンロード	本渡	天草市南新町1-5
B&Cホテル天草	本渡	天草市南新町7-15 サバージュみなみ3F
三葉旅館	本渡	天草市南町2-7
ホテルアレグリアガーデンズ天草	本渡	天草市本渡町大字広瀬996
ことぶき旅館	栖本	天草市栖本町馬場137
民宿・食事処おがた	栖本	天草市栖本町馬場2572-5
河童ロマン館	栖本	天草市栖本町馬場3725-1
上天草市		
旅館大公望	大矢野	上天草市大矢野町上4453-2
うみの宿浜磯	大矢野	上天草市大矢野町上4700
湯の宿湯楽亭	大矢野	上天草市大矢野町上5190-2
ホテル松竜園海星	大矢野	上天草市大矢野町上6494
清流荘	大矢野	上天草市大矢野町上7101-1
旅館せと平	大矢野	上天草市大矢野町上7686-1
浜乃家	大矢野	上天草市大矢野町上7853-2
民宿浜の家	大矢野	上天草市大矢野町上野釜7853-2
よしみ旅館	大矢野	上天草市大矢野町中10043
小松屋渚館	大矢野	上天草市大矢野町中10044-3
ホテル鯨亭	大矢野	上天草市大矢野町中3738-1
ビジネスホテル天草	大矢野	上天草市大矢野町中4302-1
民宿 浜崎鮮魚 浜んくら	大矢野	上天草市大矢野町中4416-13
亀屋ホテル華椿	大矢野	上天草市大矢野町中4463-2
民宿 貴久春	大矢野	上天草市大矢野町中4470-4
旅亭藍の岬	大矢野	上天草市大矢野町中5700-1

施設名	エリア	住所
上天草市		
リッチマリーナー番館	大矢野	上天草市大矢野町登立10779-29
ペンション大矢野	大矢野	上天草市大矢野町登立11727番地2
若松屋旅館	大矢野	上天草市大矢野町登立369-66
旅館月見荘	大矢野	上天草市大矢野町湯島613
有明荘	大矢野	上天草市大矢野町湯島643
きく旅館	大矢野	上天草市大矢野町湯島913
旅館日の出荘	大矢野	上天草市大矢野町湯島913
潮の香る宿 甲ら家	姫戸	上天草市姫戸町姫浦3043-12
ときわや旅館	姫戸	上天草市姫戸町姫浦909-8
天草渚亭	松島	上天草市松島町阿村5650-1
すずや	松島	上天草市松島町合津4337-4
松島観光ホテル岬亭	松島	上天草市松島町合津4710-2
天草 天空の船	松島	上天草市松島町合津5984-2
松島温泉 五橋苑	松島	上天草市松島町合津6053-5
藍風亭	松島	上天草市松島町合津6082-4
天草恵荘	松島	上天草市松島町合津6136-13
海のやすらぎホテル竜宮	松島	上天草市松島町合津6136-20
ホテル松泉閣ろまん館	松島	上天草市松島町合津6215-21
旅館なかしま荘	松島	上天草市松島町合津6466
季節民宿 静海荘	松島	上天草市松島町合津6926
旅館天松	松島	上天草市松島町合津7913-8
民宿 光アイランド	松島	上天草市松島町合津西目6231
旅館吉田屋	龍ヶ岳	上天草市龍ヶ岳町高戸1199-15
民宿 葵	龍ヶ岳	上天草市龍ヶ岳町高戸2355
和潮旅館	龍ヶ岳	上天草市龍ヶ岳町樋島2412
民宿 なか川	龍ヶ岳	上天草市龍ヶ岳町樋島2592-2
民宿 しまさき	龍ヶ岳	上天草市龍ヶ岳町樋島2606番地1
旅館漁師の郷	龍ヶ岳	上天草市龍ヶ岳町樋島2702
いけす旅館ことぶき	龍ヶ岳	上天草市龍ヶ岳町樋島3524
よしやホテルきらら停	龍ヶ岳	上天草市龍ヶ岳町樋島565-25
旅館ひのしま荘	龍ヶ岳	上天草市龍ヶ岳町樋島711
苓北町		
農家民宿 錦戸	苓北	天草郡苓北町都呂々127-5
天草木場の社自然学校	苓北	天草郡苓北町都呂々6118-2
雀の宿 古門丁	苓北	天草郡苓北町都呂々920
旅館 海舟	苓北	天草郡苓北町富岡2034-5
あまくさ温泉ホテル 四季咲館	苓北	天草郡苓北町富岡2403
海辺の宿 旅館 花月	苓北	天草郡苓北町富岡2459
民宿 大漁丸	苓北	天草郡苓北町富岡2700-1
岡野屋旅館	苓北	天草郡苓北町富岡4-2836

3. 外国語対応状況

(1) 調査箇所

外国語の対応状況については、以下の36施設および交通結節点について現地視認調査を実施した。

No	施設名	エリア
1	牛深海中公園（株ブルーマリンサービス）	牛深
2	うしぶか海彩館・漁業史資料館	牛深
3	うしぶか公園	牛深
4	天草コレジヨ館	河浦
5	崎津教会	河浦
6	天草ロザリオ館	天草
7	大江教会	天草
8	妙見浦(十三仏公園)	天草
9	下田温泉五足の湯	天草
10	竜洞山(みどりの村)	新和
11	天草キリシタン館	本渡
12	本渡歴史民俗資料館	本渡
13	天草文化交流館	本渡
14	祇園橋	本渡
15	西の久保公園	本渡
16	イルカインフォメーション	五和
17	鬼の城公園	五和
18	栖本温泉センター 河童ロマン館	栖本
19	倉岳大えびす	倉岳
20	サンタマリア館	有明
21	道の駅有明「リップルランド」	有明
22	正覚寺(南蛮寺跡)	有明
23	御所浦白亜紀資料館	御所浦
24	ムーイ天文台	龍ヶ岳
25	白嶽森林公園キャンプ場	姫戸
26	わくわく海中水族館シーダーナツ	松島
27	松島温泉	松島
28	九州オルレ(天草松島コース)	松島
29	九州オルレ(天草維和島コース)	大矢野
30	九州オルレ(天草苓北コース)	苓北
31	上天草物産館さんばーる	大矢野
32	天草四郎メモリアルホール	大矢野
33	藍のあまくさ村	大矢野
34	リゾラテラス天草	松島
35	苓北町物産館	苓北
36	熊本県富岡ビジターセンター・富岡城	苓北



No	交通結節点名
空港	
1	天草空港
港	
1	牛深港
2	鬼池港
3	富岡港
バス	
1	本渡バスセンター
鉄道	
1	JR三角駅



(2) 対応状況（観光施設）

外国語の対応状況として、多く見られたものは、「施設内案内板の外国語表記」で、4分の1以上の施設に対応しており、その多くは、英語や韓国語での対応となっている。ただし、外国語対応が可能なスタッフ等の登用などには至っておらず、全体的な対応状況は低いことが伺える。ただし、多言語対応の音声ガイド機器等を準備して、言語に関わらず対応が可能な体制をとっている施設も数箇所であるがみられた。

外国語対応スタッフの登用	0 / 36施設
施設内案内板の外国語表記	10 / 36施設
英語	9 / 36施設
韓国語	9 / 36施設
中国語(繁体)	4 / 36施設
中国語(簡字体)	4 / 36施設
他	0 / 36施設
外国人用パンフレット	3 / 36施設
英語	2 / 36施設
韓国語	1 / 36施設
中国語(繁体)	1 / 36施設
中国語(簡字体)	1 / 36施設
他	0 / 36施設
施設専用ウェブサイト	15 / 36施設
外国語対応	1 / 36施設
英語	1 / 36施設
韓国語	1 / 36施設
中国語(繁体)	0 / 36施設
中国語(簡字体)	0 / 36施設
他	1 / 36施設
その他	5 / 36施設

《その他の詳細》

- 多言語対応の音声ガイドあり。(2施設)
- 映像、表示に英語、韓国語表示あり。(1施設)
- 簡単な用語集(英、韓、中)を使って片言、指さしでやりとり。(1施設)
- 免税対応有り。(1施設)



●案内板の外国語表記



●外国人用パンフレット



●免税対応表記

(3) 対応状況（交通結節点）

交通結節点における観光客の誘導状況についてみると、観光案内所は、「富岡港」「本渡バスセンター」以外の地点で、観光案内所が設置されていた。パンフレットは、「本渡バスセンター」以外の地点で置き場所が確保されていた。外国語への対応は、「天草空港」「富岡港」「JR 三角駅」において、案内版等での外国語表記がみられた。なお、「天草空港」では、観光案内所内に、外国語（英語・韓国語・中国語）に対応した検索用パソコンを1台設置していた。交通乗継状況は、「JR 三角駅」では、天草宝島ライン（定期船）、バス、タクシー、レンタカーの4種類があり、「本渡バスセンター」では、バス以外にはタクシーのみ、それ以外の地点では、バス、タクシーの2種類の乗継方法がみられた。

No	交通結節点名	観光案内	パンフレット	外国語対応	交通乗継状況
空港					
1	天草空港	有	有	有（英・韓・中（簡））	バス、タクシー
港					
1	牛深港	有	有	無	バス、タクシー
2	鬼池港	有	有	無	バス、タクシー
3	富岡港	無	有	有（韓）	バス、タクシー
バス					
1	本渡バスセンター	無	無	無	タクシー
鉄道					
1	JR三角駅	有	有	有（英・韓）	天草宝島ライン、バス、タクシー、レンタカー



●（JR 三角駅）観光案内所入口



●九州オルレ開始地点の案内板



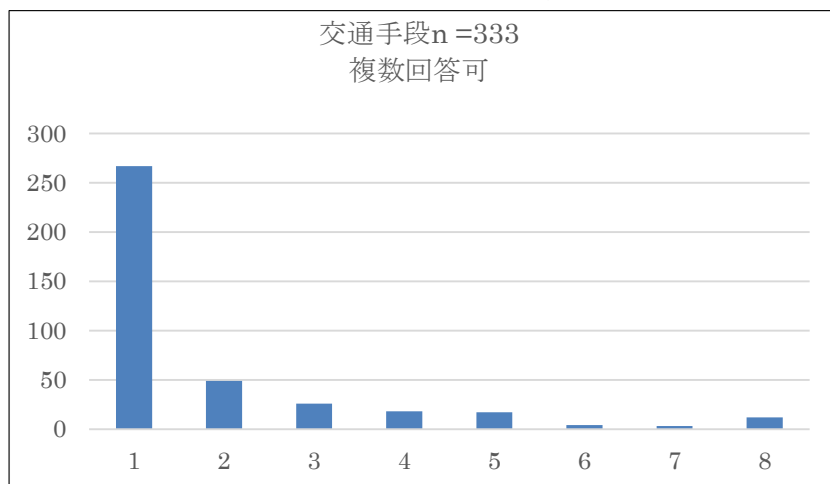
●案内板の外国語表記

4. 天草地域における観光客の動向、交通手段

■天草地域への過去5年間の観光客数推移（平成26年 熊本県観光統計表より）

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
日帰り客	3,826,505	3,790,518	3,858,616	3,890,996	3,898,055
宿泊客	513,421	525,288	561,240	543,380	520,592
観光客総数	4,339,926	4,315,806	4,419,856	4,434,376	4,418,647

■交通手段（天草市地域公共交通総合連携計画、観光客のヒアリング調査を参考）



観光客の交通手段は「自家用車」（267人）と群を抜いている。ついで「フェリー・高速艇」「レンタカー」と続く。公共交通機関の利用は非常に少ない。

1 自家用車（267）、2 フェリー・高速艇（49）、3 レンタカー（26）、4 路線バス（18）、5 航空機（17）、6 JR（4）、7 タクシー（3）、8 その他（12）

5. 各自治体の観光施策、観光計画等の現状

（天草市）

○目指す姿

1. 豊富な地域資源を生かし、天草ならではの多彩な観光商品が展開されています。
2. 島民のあたたかいおもてなしの心でリピーター（天草のファン・応援団）が増えています。
3. 豊かな食文化を活用した食の観光化が推進され、誘客に繋がっています。
4. 広域的な視点での観光ルートを構築し、交流客の回遊性が高まっています。
5. 交流人口が増加し、地域の誇りの醸成や、地域経済の活性化につながっています。
6. 各資料館のネットワーク化により、来館者の利便性が向上しています。
7. ジオパーク拠点施設の充実が図られ、市民の認知度が高まっています。
8. 拠点施設の配置が良くなり、回遊性も高まって、滞在時間が伸びています。

○テーマ：AMAKUSA～Activity（体験）Memory（感動）Attractive（魅力）

Kindness（やさしさ）Uniqueness（唯一）Story（物語）

Again（天草ファン）～

○観光の振興

（1）天草の魅力発信

- (2) 観光資源の磨き上げ
- (3) 広域観光の推進
- (4) 受け入れ態勢の整備
- 観光文化施設の充実
- (1) 観光施設の整備・活用

○重点プロジェクト

- ①崎津集落の世界文化遺産登録に伴う天草ブランドの構築
- ②サンタクロースの聖地・天草を活かした観光振興
- ③外国人観光客を誘致するインバウンドの推進
- ④継続プロジェクト
 - ・地域資源を生かした着地型旅行商品の開発
 - ・天草ジオパークの推進
 - ・周辺市町村との広域連携
 - ・島民総おもてなし運動の推進

(上天草市)

テーマ：観光需要と観光消費を拡大する

～観光ブランド力を発揮する「産業」づくり～

主要施策

- ターゲット（女性）を設定した上天草ブランドの開発
女子旅をコンセプトにした観光商品の開発など
- 観光の目的地になるスポットの整備・イベントの充実
前島地区の開発など
- プラスαの滞在型観光商品の開発
- スポーツ合宿・教育旅行などの営業拡大

(苓北町)

テーマ：苓北町への新しいひとの流れをつくる

主要施策

- 観光資源を活かした着地型観光ルートの創出
- 地域間交流の推進
- 富岡～茂木航路の運航維持
- 空き家対策と公共施設のストックマネジメント
- 定住促進のための支援施策の充実
- (苓北町まち・ひと・しごと創生総合戦略より：平成 27 年 12 月)

第2章 宿泊施設アンケート調査

1. 調査概要

(1) 調査の目的

天草地域(天草市、上天草市及び天草郡苓北町)における観光資源及び交通環境を調査するとともに、同地域を訪れる観光客の来訪手段や動向、島原半島への来訪意向の調査及び分析。

(2) 調査対象

天草地域内(天草市、上天草市及び天草郡苓北町)におけるキャンプ場を除く全宿泊施設(166 施設)

(3) 調査期間

平成 27 年 8 月 3 日(月)～8 月 31 日(月)

(4) 調査方法

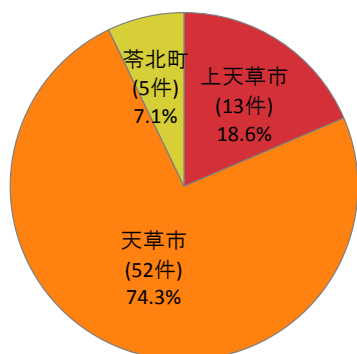
郵送によるアンケート調査

(5) サンプル数

	対象サンプル数	回収サンプル数	回収率
天草市	111	52	46.8%
上天草市	47	13	27.7%
苓北町	8	5	62.5%
全 体	166	70	42.2%

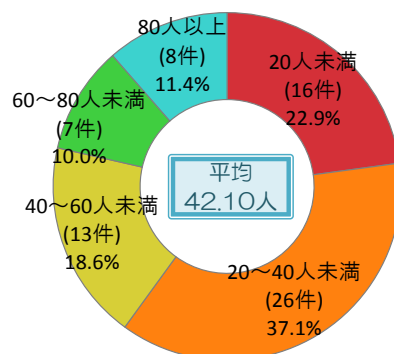
2. 調査対象施設の属性

(1) 宿泊施設の所在地



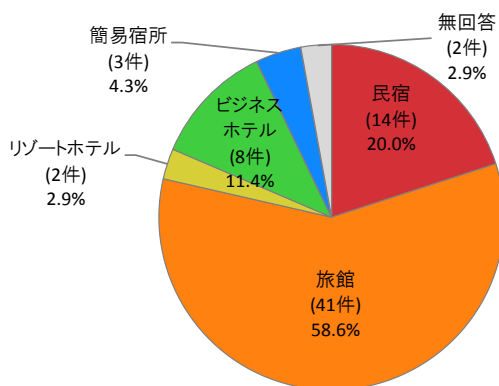
全体(N=70)

(4) 収容人数



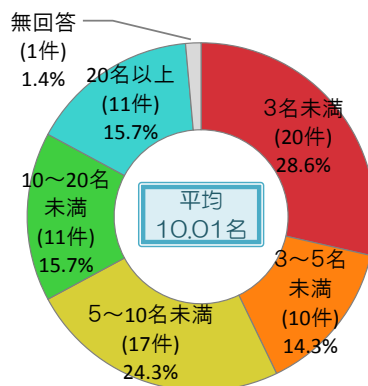
全体(N=70)

(2) 宿泊施設のタイプ



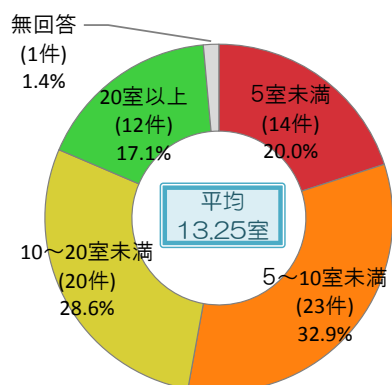
全体(N=70)

(5) 従業員数



全体(N=70)

(3) 客室数

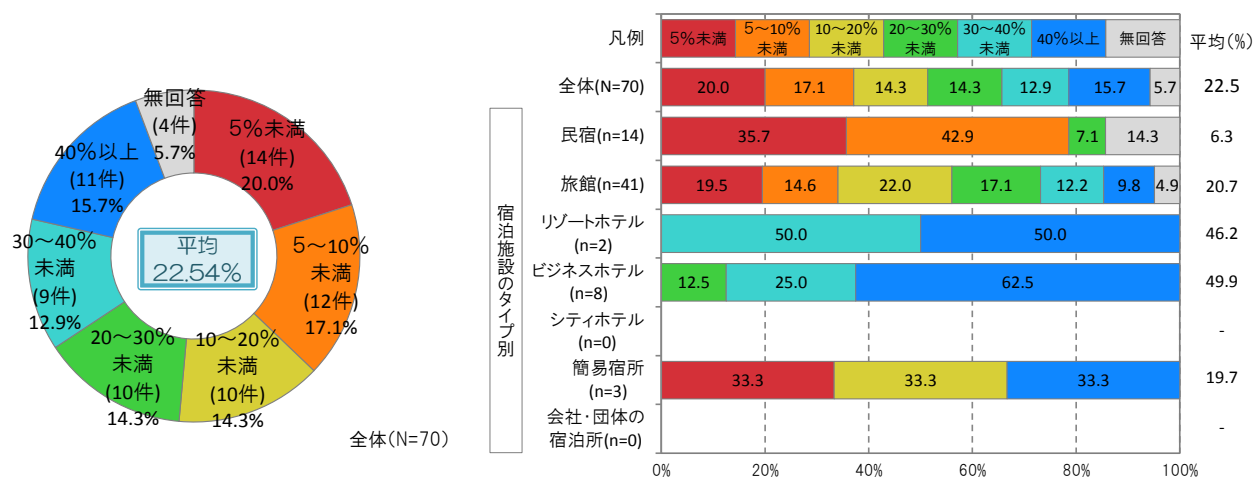


全体(N=70)

3. 調査結果

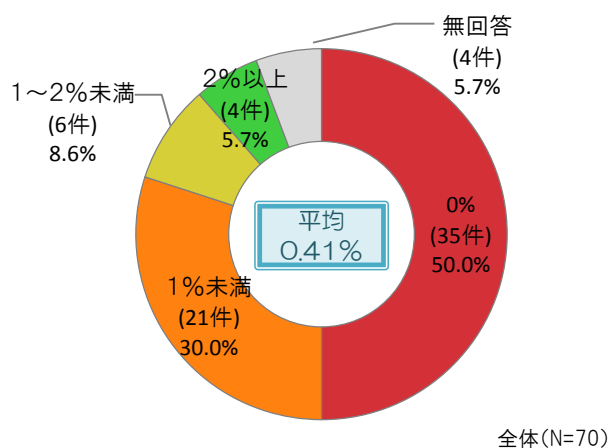
(1) 年間の客室稼働率

●年間の客室稼働率では、20%に満たない施設が、全体の半数を占めており、平均客室稼働率は22.54%となっている。



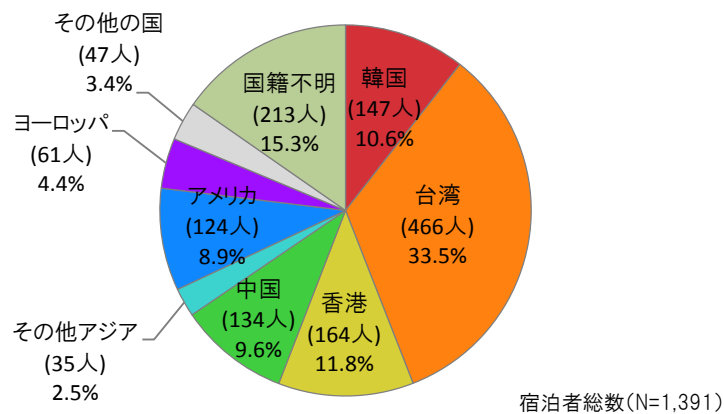
(2) 外国人宿泊者割合

●外国人宿泊者割合では、半数近くの施設が年間の外国人宿泊が0%となっており、平均割合は0.41%と非常に低くなっている。



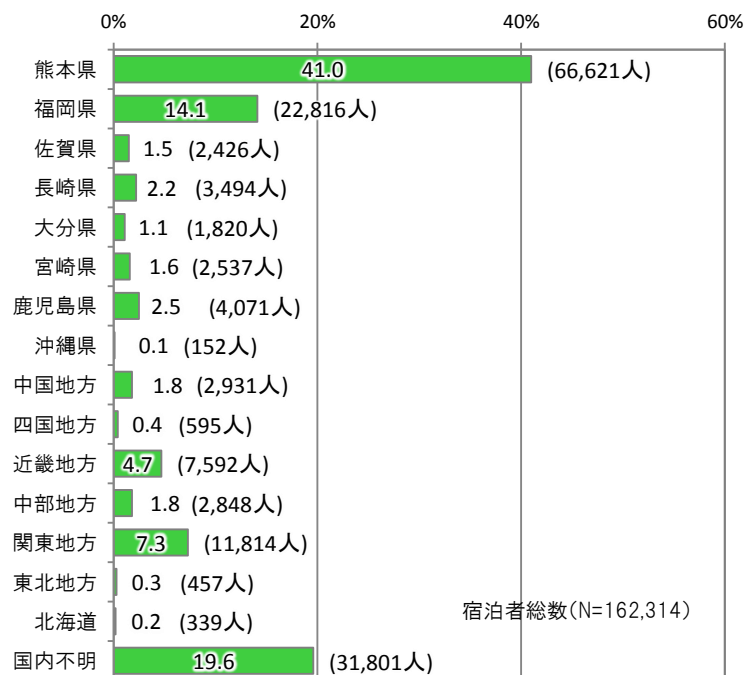
(3) 外国人宿泊者の出身地

●外国人宿泊者の出身地では、「台湾」(33.5%)が最も高い割合を占めており、次いで、「香港」(11.8%)や「韓国」(10.6%)、「中国」(9.6%)といったアジア圏の観光客が非常に高い割合となっていることが伺える。



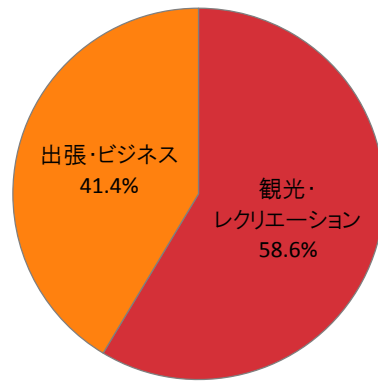
(4) 国内宿泊者の居住地

●国内宿泊者の居住地では、「熊本県」(41.0%)が全体の4割以上を占めて、最も高い割合となっており、次いで、「福岡県」(14.1%)が高い割合で、「熊本県」を除く九州全体は、23.0%を占める割合となっている。



(5) 宿泊目的

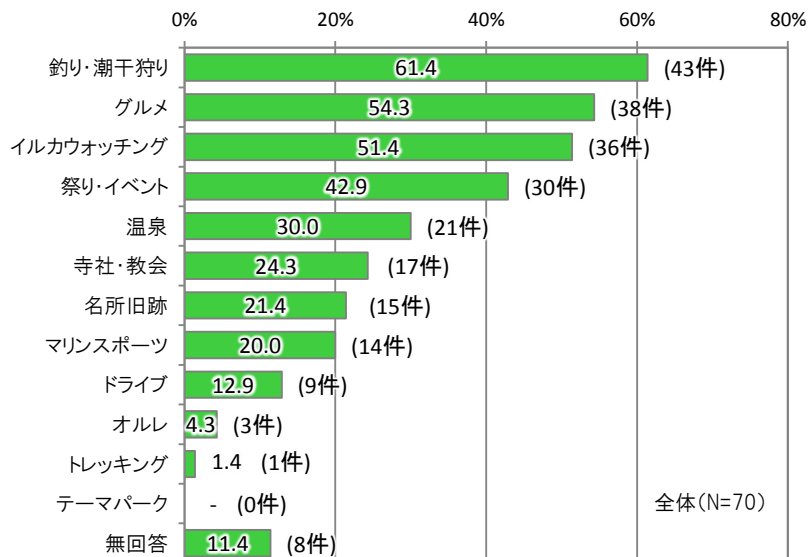
- 主な宿泊目的では、「観光・レクリエーション」(58.6%)の割合が約6割で、「出張・ビジネス」(41.4%)の割合は約4割となっている



全体(N=70)

(6) 観光目的

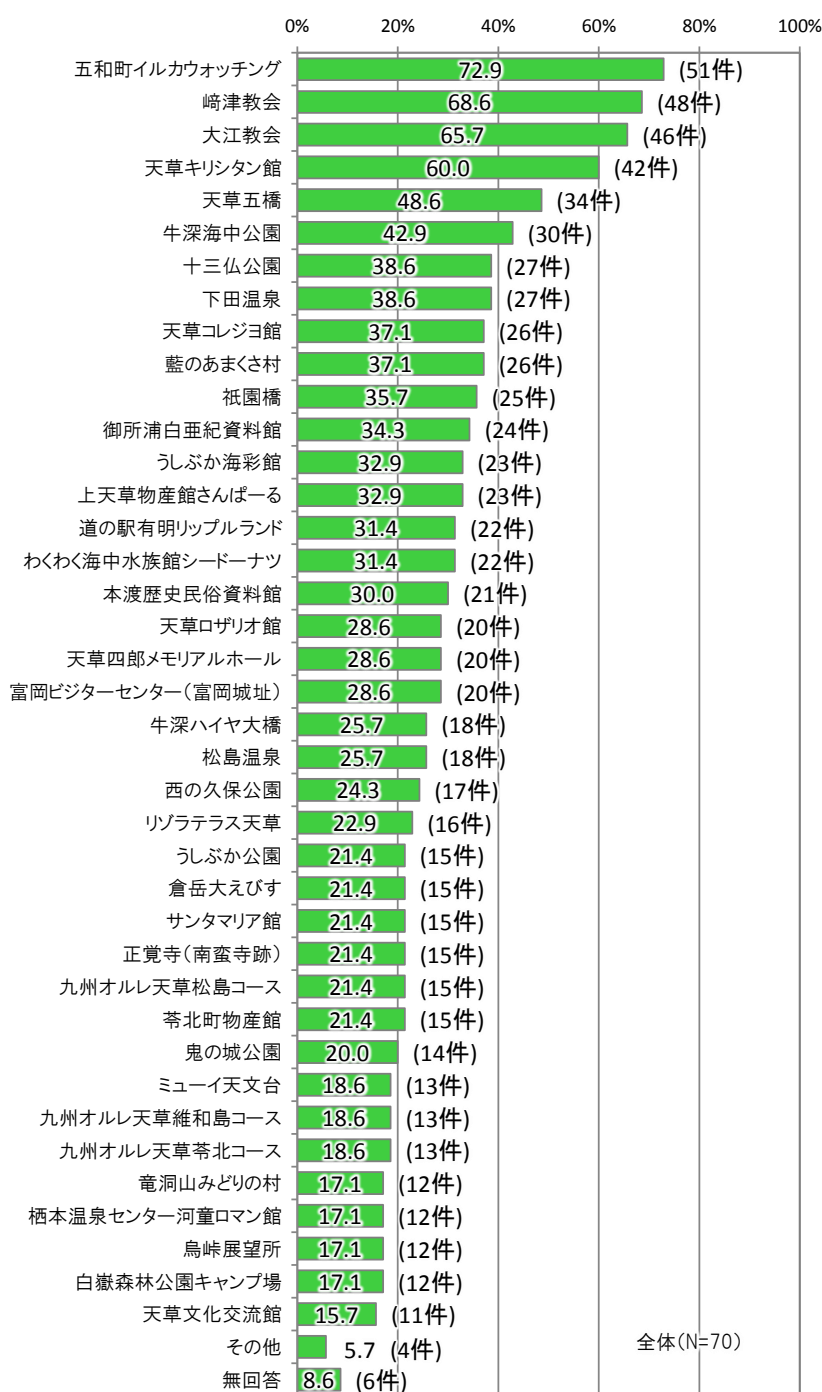
- 主な観光目的では、「釣り・潮干狩り」(61.4%)が最も高い割合となっており、次いで、「グルメ」(54.3%)、「イルカウォッチング」(51.4%)、「祭り・イベント」(42.9%)などの順で高い割合となっている。



(7) 天草地域およびその周辺の観光スポットについて

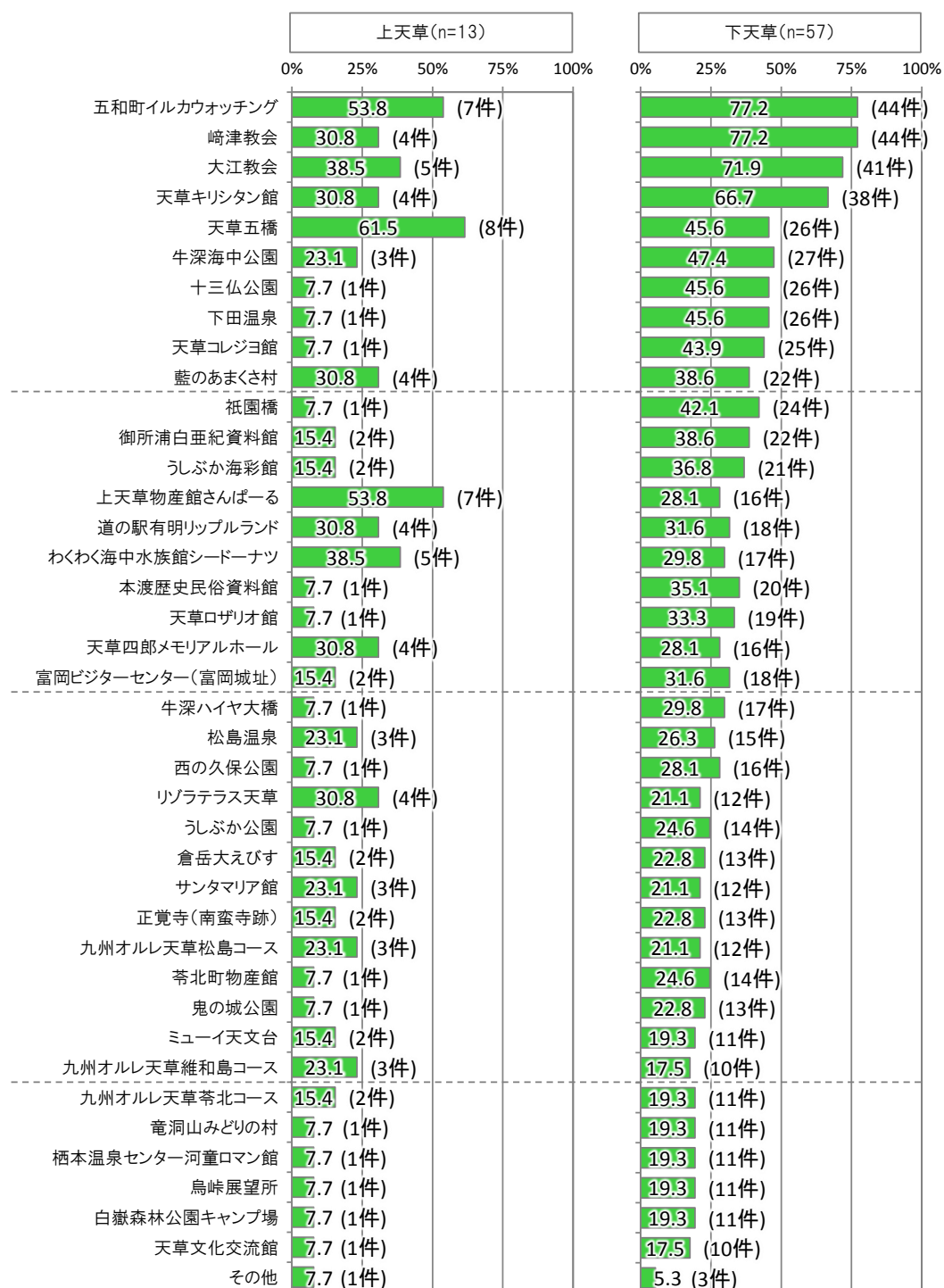
①天草を訪れる観光客におすすめしたスポット

●宿泊施設が天草を訪れる観光客におすすめする観光スポットでは、「五和町のイルカウォッチング」(72.9%)が最も高い割合となっており、全体の7割以上が挙げるスポットとなっている。次いで、世界遺産登録に向けて活動が行われている『長崎の教会群とキリスト教関連遺産』の構成資産のひとつである「崎津教会」(68.6%)や「大江教会」(65.7%)、「天草キリシタン館」(60.0%)など、天草地域におけるキリスト教との関連施設が高い割合となっている。



②天草を訪れる観光客におすすめしたスポット（地域別）

●宿泊施設が天草を訪れる観光客におすすめする観光スポットでは、「五和町のイルカウォッチング」(72.9%)が最も高い割合となっており、全体の7割以上が挙げるスポットとなっている。次いで、世界遺産登録に向けて活動が行われている『長崎の教会群とキリスト教関連遺産』の構成資産のひとつである「崎津教会」(68.6%)や「大江教会」(65.7%)、「天草キリシタン館」(60.0%)など、天草地域におけるキリスト教との関連施設が高い割合となっている。



③おすすめランキング

●宿泊施設がおすすめする観光スポットのおすすめ度合いを点数化した結果では、「五和町のイルカウォッチング」が 137 点で最も高い点数となっており、得点が高かった観光スポットは、概ね宿泊施設がおすすめする観光スポットランキングと同じような結果となっている。

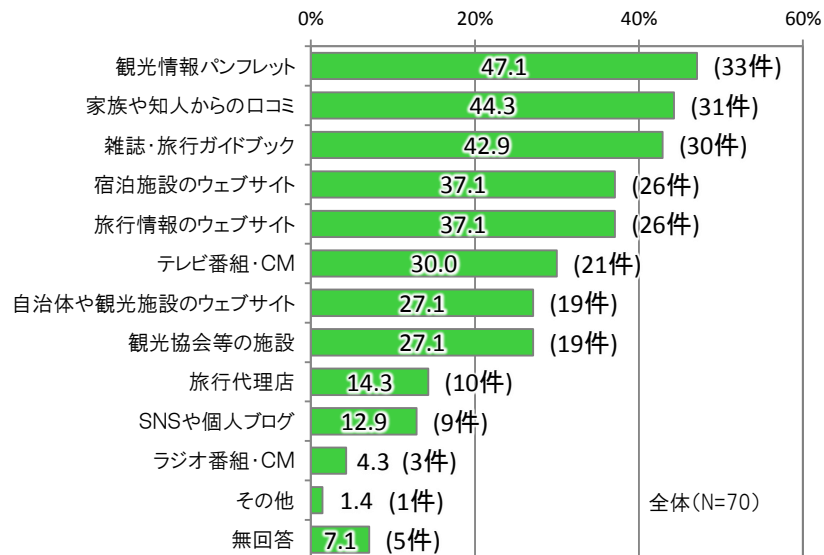


【点数算出方法】

「特におすすめ」…3点、「おすすめ」…2点、「ややおすすめ」…1点とそれぞれ得点を与え、算出した。

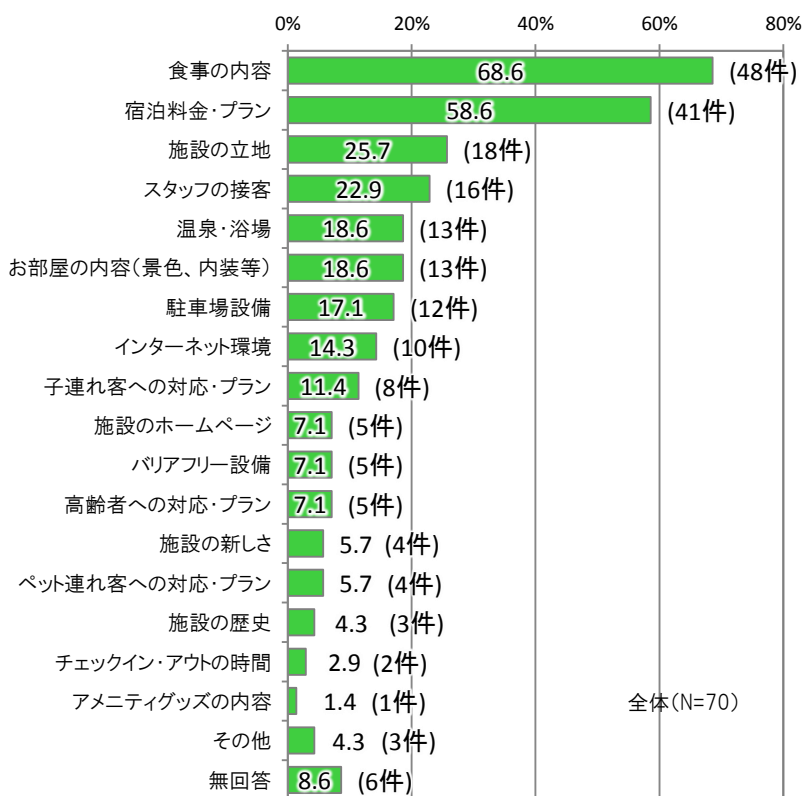
(8) 宿泊者の主な情報源

●宿泊者の主な情報源では、「観光情報パンフレット」(47.1%)が最も高い割合となっており、次いで、「家族や知人からの口コミ」(44.3%)、「雑誌・旅行ガイドブック」(42.9%)、「宿泊施設のウェブサイト」(37.1%)、「旅行情報のウェブサイト」(37.1%)などの順で高い割合となっている。



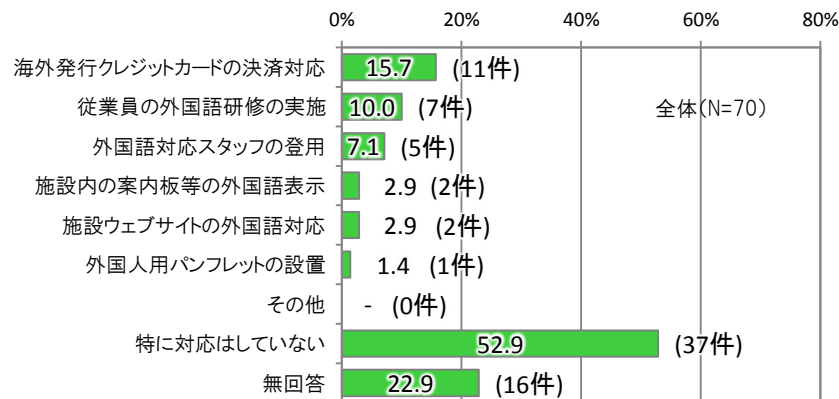
(9) 宿泊施設としての「売り」

● 宿泊施設の『売り』についてみると、「食事の内容」(68.6%)という回答が最も高い割合となっており、次いで、「宿泊料金・プラン」(58.6%)、「施設の立地」(25.7%)などの割合が高くなっている。



(10) 外国人観光客への対応

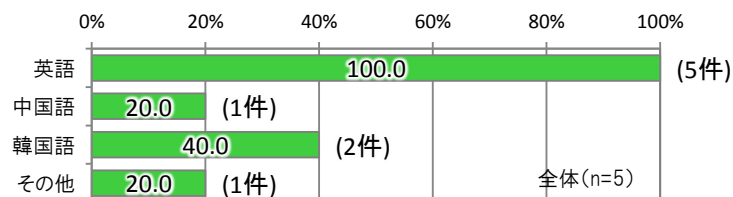
●外国人観光客への対応では、「クレジットカードの決済対応」(15.7%)が最も高い割合で、「従業員の外国語研修」(10.0%)が次点で高い割合となっているが、それ以外の対応については、いずれも1割以下の割合となっており、外国人観光客に対する対応度合いは全体で見るとまだ低い状況であることが伺える。



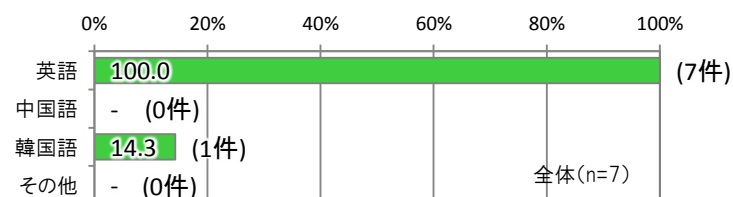
(11) 対応している言語

①外国語対応スタッフの登用

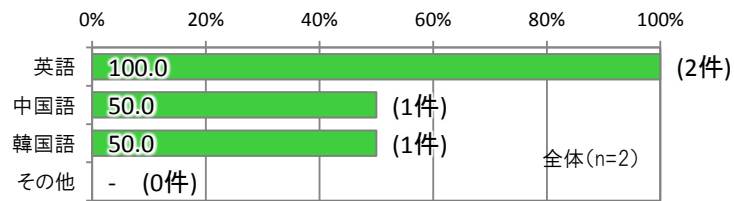
●外国人観光客への対応内容別の対応言語の結果は、サンプル数が少ないため、参考程度の記載とする。



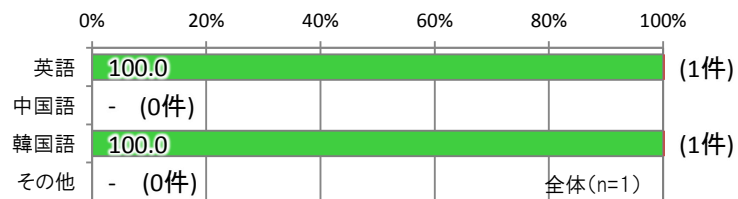
②従業員の外国語研修の実施



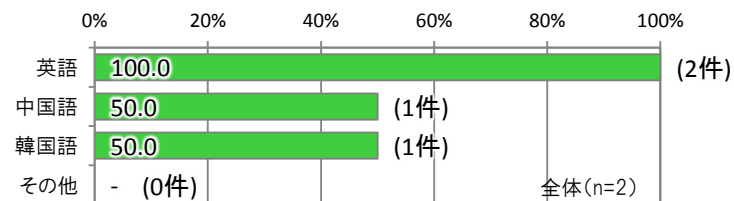
③施設内の案内板等の外国語表示



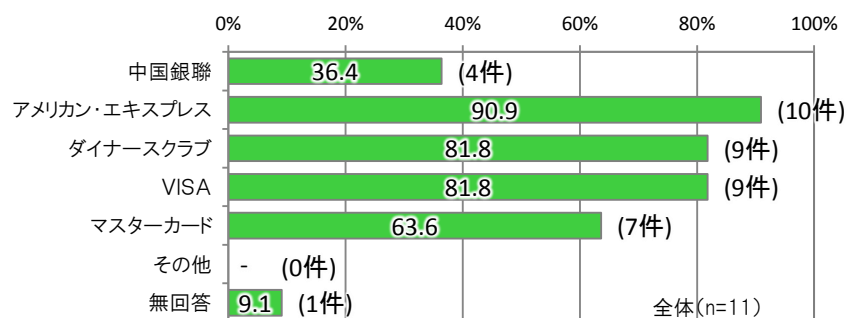
④外国人用パンフレットの設置



⑤施設ウェブサイトの外国語対応



⑥海外発行クレジットカードの決済対応



(12) 外国人観光客に関するトラブル

外国人観光客に関するトラブル	
●	大きなクレームはないが、話す声が大きすぎるので迷惑がられることがある。
●	韓国人のお客様が入浴時に衣服を着たまま温泉に入っていた。日本人のお客様よりクレームがあった。(平成26年ではない)
●	過去にコンセントプラグの形状の違いによるトラブルがあった。
●	館内は土足可だが、客室の和室(畳の上まで)土足で上がろうとされたので、その場ではっきりノーとお断りました。
●	数年前、中国の人が宿泊した時にタオルや食器を持って帰ろうとした。
●	チェックイン時間、主に最終時間が過ぎて来館がなく、連絡もない。お客様の当然の態度に困った。
●	土地勘のずれも生じて、実際には他県へと辿り着き、チェックインされないこともあった。その地で宿泊できる場所を探して、別のホテルへ案内した。
●	特にない。近所に住んでいるアメリカ人に対応してもらっている。

(13) 現状の課題

現状の課題	
●	営業の方を雇っておらず、今の時代のネット戦略や企画力、営業力に不足を感じている。
●	主に釣り目的のお客様を相手にしているが、最近は宿泊せずに日帰りの釣り客が増えてきた。
●	外国語対応。
●	外国語対応スタッフがいらない。バリアフリーなど高齢者用の設備。
●	外国語対応スタッフがいらない。バリアフリーなど高齢者用の設備。
●	外国語対応できる人がいない。
●	外国語対応のスタッフを登用する余裕がないので自分が勉強するしかない。ボランティアなどで協力してくれる人を探したい。施設・スタッフともに老朽化してきている。古い建物なので建具を改修して防音、個室化を図っている(女性客・夫婦客)。
●	外国人観光客専門スタッフがいらない(人材不足)。イスラム教徒のお客様がいらっしゃった場合の対応(東アジア系)、食文化など。
●	外国人観光客への対応が取れていない。施設の老朽化。
●	外国人観光客への対応が取れていない。施設の老朽化。
●	外国人観光客への対応は取れていない。当ホテルはカプセルホテルとビジネスホテルの混合なので客室も少なく、お客様にどういうイメージなのか判断しにくい。
●	外国人館顧客への対応。施設の老朽化。洗浄器付きトイレへの移行。
●	外国人のお客様でもほとんどが個人の宿泊のため、今まで特に問題はなかったが、今後、外国語での案内の標記をしたりスタッフの外国語研修をするべきだと思う。
●	客室が3階などにあり、高齢者のお客様が大変だと思う。
●	客室の案内書が外国語対応になっていない。
●	経営者の老齢化と施設の老朽化。
●	施設内外の4か国(英語、中国語、韓国語、日本語)表示が万全でない。天草管内に統一された表示板が必要。
●	施設のトイレ。9月に一部改装予定。
●	施設の老朽化、人手不足。働き手がいらない。
●	施設の老朽化、民宿風ですぐ廊下がある。主に釣宿である。
●	施設の老朽化。
●	施設の老朽化。
●	施設の老朽化。
●	施設の老朽化。エレベーターがない。でも近くにグラウンドや体育館があるので、学生、一般の宿泊を頑張りたい。
●	施設の老朽化。後継者不足。
●	施設の老朽化。就業者不足。
●	施設の老朽化。特に浴場。
●	施設の老朽化。浴場の雰囲気。食材の高騰。部屋数。
●	施設の老朽化が進んでどうしようもできない。

現状の課題
● 施設の老朽化と体力。
● 施設の老朽化。
● 施設の老朽化。
● 施設の老朽化。
● 施設の老朽化。
● 施設の老朽化。
● 施設の老朽化。資金がない。
● 集客が困難。
● 自分自身の健康に自信がない。
● 創業100年になろうとしている私どもの旅館ではお客様は割と年配の人が多く、2階に上がる時に階段が急なので心配になる。足の悪い人も多い。新築するには資金がないし、先のことを考えると不安。
● 建物が古く台風などが不安。
● 建物そのものが老朽化してトイレ等(ウォシュレット)の改善がされていない。
● 第二天草瀬戸大橋の予定地に入り2年以内に廃館予定。
● 小さな旅館には観光客は泊まらない。和式トイレを洋式に変えたが、熊本県ユニバーサルデザイン建築物整備推進事業では障がい者対象で高齢者は対象になっていない(チラシ参照)。施設が老朽化している。
● トイレが男女1か所しかない。浴場が小さい。外国人観光客への対応が取れていない。
● 当館周りに観光スポットが少ない。
● 古い建物のため防音設備がない。人によっては気にされる。
● ホテルスタッフの外国語への対応力、国内外へのPR活動。
● 旅館レベルの施設への外国人の宿泊はほとんどないようで受け入れに対しても積極的になれていない。

(14) 観光客を吸引する魅力を持つ「天草の観光資源」として感じられるモノやコト

天草の観光資源	件数	天草の観光資源	件数
海の幸	23	祇園橋	1
イルカ	15	静けさ	1
キリスト教関連遺産	15	島との調和	1
マリンスポーツ	6	天日塩	1
海	5	都会では感じられない解放感	1
温泉	5	ドライブ	1
西海岸の景色	4	めいどサロン	1
夕陽	4	御所浦白垂紀資料館	1
天草ジオパーク	3	山の幸	1
自然	3	倉岳のパラ	1
自然の景観	3	地域独特の祭り	1
世界サンタクロース会議	3	地鶏	1
窯元	2	潮の干満の差が大きい	1
人柄	2	天然素材を使用した料理	1
Xアスロン	1	天草八十八か所めぐり	1
イベント	1	日本国内でも特に早く新米が取れる	1
オリーブ	1	美味しい空気	1
海上タクシー	1	癒しの時間	1

(15) 天草地方における観光振興の観点から、課題と考えられること

天草地域の課題
● アクセスが不十分、車社会への対応不足。渋滞による不満とストレス。
● アピールが足りない。熊本市内から時間がかかりすぎる。
● アピールできる観光資源が少ない。発掘できていないのかもしれない。
● アピールできる観光資源が少ない。発掘できていないのかもしれない。
● 天草は広い地域にわたっており、個性や魅力をそれぞれに引き立てるため、常に色々な分野にチャレンジし続けて、アピールに繋がることができると良いと思う。天草でまだまだ知られていない魅力を引き出す。気さくな情報発信を行う。特に名産といわれるような話題になる食べ物を作る。
● 天草へのアクセスで飛行機か車、もしくはフェリーなどの交通手段で移動がどうしても不便な点がある。来るのも来てからも他の交通手段がないので、車がないとどうしても不便を感じると思う。
● インバウンドのルートが福岡市～ハウステンボス、福岡市～湯布院、阿蘇、別府に傾いておりハウステンボス～天草というルートはないように感じる。また外国人に日本の天草という地域の認知度はかなり低いと思う。外国人ヘイインターネットでのPR、外国人エージェントへの売り込みが不可欠だと思う。
● 観光情報のアピールがどちらかというと苦手で下手だと思う。観光資源は他の地域に負けないくらい豊富にあると思うが、何をしても継続性がない。
● 観光アピールが少ない。
● 観光の目玉がない。
● 観光場所はあるが、標識、案内板などが少ない。観光シーズン中の慢性的な渋滞発生。レジャー施設が少ない。
● 観光地として住民の意識。繁忙期の慢性的な渋滞(大矢野町中)。情報発信が下手。
● 上天草市と天草市の観光協会の連携がうまくいっていない。お客様は天草は一つの島だと考えているが、自分たちは上天草の説明があまりできない。
● 外国語への対応。
● 休日時の天草、熊本間の交通渋滞。
● 熊本～天草間の道路は一本道のため節目の時季には渋滞が発生し多くの客からの苦情を耳にする。
● 熊本県内(市内)から牛深まで3時間以上かかり疲れる。迂回する道路がないのでゴールデンウィークなどの連休は交通渋滞になり辛い。
● 熊本市内から3時間かかる道路事情。
● 車がないと観光が大変。
● 車の渋滞。橋を早く完成させてほしい。子どもと一緒に遊べる大きなテーマパークが天草に一つあるとかなり効果があると思う。観覧車でも良い。橋の近くにあるとそれだけでスポットになる。
● 車の渋滞が一番だと思う。
● 交通の不便さ。JRやクルーザーバス、エアラインを促進しても天草に来てからの移動に困る人が多い。せめて観光ルートとされるところのバスの確保。地元よりお客様が観光に関して詳しくたり、地元に対しての情報量が少ない。
● 交通の時間短縮。
● 交通の不便さ。
● 交通の不便さ。
● 交通の不便さ。
● 交通状況。特にフェリー利用者の場合、強風のため欠航が多く、準備していてもキャンセルになることが多く不安。
● 五橋、瀬戸橋は渋滞になりやすい。
● 最近は平日でも車が渋滞していてお客様が大変だろうと思う。
● シーズン中は渋滞が発生する。上天草に比べ下天草の観光アピール不足(テレビCMなど)。
● シーズン中の慢性的な渋滞。もう二度と行きたくないと思うくらいと聞いたことがある。関西・首都圏など他の地域への情報アピール不足。高速道路・新幹線を利用した不知火海から船で天草に往来できる横軸の交通手段があれば天草への交流人口はアップすると思う。時間的にも距離的にも大きく短縮されれば。
● 渋滞。
● 渋滞、若者の遊び場。
● 渋滞。
● 渋滞と道のりが遠い。観光鯛釣り選手権大会を8月に9日間、9月に前期・後期9日間行っているが、「帰りが渋滞になり遅くなるので大会には参加しない」と言われることがある。
● 情報発信が昔から下手。時代に合ったやり方でもっとアピールしても良いと思う。「島民総おもてなし運動」の和をもっと広げることが大切。世界遺産登録に向けた準備が観光協会中心に進んでいるが、もっとスピードを上げていいと思う。天草だけにしかないオンリーワン「サンタクロース」を活用して様々な施策がなされてくる。サンタを通じて世界に情報発信できる。

天草地域の課題	
●	優れた観光資源を持っているのに、そこから競争力の高い商品を生み出せない開発力不足。他地域と差別化を図るためのブランド力不足。
●	滞在型イベントが少ない。県道、本渡～牛深線の道幅が狭い。
●	道路が狭くカーブが多い。大矢野・松島あたりの渋滞（観光シーズン中）。
●	ネームバリューがない。土日、連休にお客様が集中して平日は暇になる。崎津が世界遺産になるのを待っている。
●	他の地域への観光情報のアピール不足。
●	盆、正月、連休は車の渋滞で買い物に行くにも身動きが取れない。
●	慢性的な渋滞の発生で観光客が減少している。
●	店に売ってある衣料やその他靴などが少なすぎる。若者が働ける会社などが少ない。そのため都市部に移住してしまい空き家も多い。日帰りのイベントが多く、宿泊になるように何日かあるとよい。家族で楽しむことができるようなイベントが少ない。道が狭い。バスが旅館まで入れない。遊ぶところが少ない。熊本から天草の下島まで2～3時間かかる。
●	道が少ない。
●	旅行のプレミアム券などを発行したとして割引があったとしても、宿泊するなら大きなホテルに宿泊したいと誰でも思う。50%割引になるとして、私の旅館は宿泊5,000円なので2,500円の割引があっても家族旅行などで来るはずがない。

- 1、交通渋滞（ストレス等のためブランド価値の低下に繋がっているのでは？）
 - 2、県外客の宿泊比率が低い（魅力情報が県外に届いていないからか？）
 - 3、イノベーションに対する抵抗（若者の意見を取り入れようとしない年長者の存在？）
 - 4、一体的取組みの不足感（連携不足）
 - 5、外国人対応に対する備え
- の5つの課題が想定される。

■参考資料（調査票）

天草地域における観光客動向アンケート調査	国土交通省 九州運輸局
--	------------------------

※アンケートは全4ページとなっております。すべてご記入ください。

宿泊施設コード

問1. 貴宿泊施設名 ※印字された名称に誤りがある場合には訂正ください				
問2. 宿泊施設所在地と連絡先 ※印字された住所に誤りがある場合には訂正ください	〒 TEL :			
問3. 宿泊施設のタイプ 最もあてはまる番号1つに○をつけてください	1. 旅館 3. ビジネスホテル 5. 簡易宿所 2. リゾートホテル 4. シティホテル 6. 会社・団体の宿泊所			
問4. 客室数と収容人数（平成27年7月1日現在） 貴宿泊施設における客室数および通常の営業時に想定している収容人数をそれぞれ記入してください	客 室 数	室	収 容 人 数	人
問5. 従業員数（平成27年7月1日現在） 貴宿泊施設で就業しているすべての人（臨時雇用者等含む）を記入してください	名			

問6. 昨年（平成26年）1年間の宿泊者数をお知らせください。実数が不明な場合には、年間の客室稼働率にてお答えください。また、外国人宿泊者数についても同様にお答えください。

宿泊者数 人	年間の客室稼働率 %
うち外国人宿泊者数 人	※宿泊者数不明の場合 外国人宿泊者数割合 全宿泊者数における外国人宿泊者数のおおよその割合を記入してください %

問7. 昨年（平成26年）1年間の外国人宿泊者について、国籍（出身地）を以下の国・地域ごとに人数もしくは全体における割合（%）にてお答えください。

国・地域名	宿泊者数	または 宿泊者割合	国・地域名	宿泊者数	または 宿泊者割合
韓国	人	%	アメリカ	人	%
台湾	人	%	ヨーロッパ	人	%
香港	人	%	その他の国	人	%
中国	人	%	国籍不明	人	%
その他アジア	人	%			

問 8. 昨年（平成 26 年）1 年間の国内の宿泊者について、居住地別内訳の人数をお答えください。

居住地	宿泊者数	または 宿泊者割合	国・地域名	宿泊者数	または 宿泊者割合
熊本県	人	%	中国地方*1	人	%
福岡県	人	%	四国地方*2	人	%
佐賀県	人	%	近畿地方*3	人	%
長崎県	人	%	中部地方*4	人	%
大分県	人	%	関東地方*5	人	%
宮崎県	人	%	東北地方*6	人	%
鹿児島県	人	%	北海道	人	%
沖縄県	人	%	国内不明	人	%

※1 中国地方…鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

※2 四国地方…徳島県、香川県、愛媛県、高知県

※3 近畿地方…滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

※4 中部地方…新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

※5 関東地方…茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

※6 東北地方…青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

問 9. 昨年（平成 26 年）1 年間の宿泊者の主な宿泊目的について、その割合をお答えください。また、観光目的の場合には、具体的にどのようなものを目当てとしているのかをお答えください。

観光・レクリエーション	%	観光目的の宿泊者が主な目当てとしているもので当てはまる番号にすべて○をつけてください 1. 温泉 5. 祭り・イベント 9. 釣り・潮干狩り 2. グルメ 6. トレッキング 10. イルカウォッチング 3. 名所旧跡 7. オルレ 11. ドライブ 4. 寺社・教会 8. マリンスポーツ 12. テーマパーク
出張・ビジネス	%	
合 計	100 %	

問 10. 天草地域およびその周辺の観光スポットについて、天草を訪れる観光客へおすすめしたいスポットとそのおすすめ度合いをそれぞれお答えください。尚、おすすめしたいスポットの番号に下記おすすめ度合いに合わせたマークを記入してください。

【おすすめ度合い：◎…特におすすめ ○…おすすめ △…ややおすすめ】

観光客へおすすめしたいスポットの番号に、◎（特におすすめ）、○（おすすめ）、△（ややおすすめ）のいずれかのマークを記入ください

- | | | | |
|------------|--------------------|---------------------|---------------------------------|
| 1. 牛深海中公園 | 11. 竜洞山みどりの村 | 21. サンタマリア館 | 31. 九州オルレ天草松島コース |
| 2. うしぶか海彩館 | 12. 天草クリスタン館 | 22. 道の駅有明リップランド | 32. 九州オルレ天草維和島コース |
| 3. 牛深ハイヤ大橋 | 13. 本渡歴史民俗資料館 | 23. 正覚寺（南蛮寺跡） | 33. 九州オルレ天草苓北コース |
| 4. うしぶか公園 | 14. 天草文化交流館 | 24. 御所浦白亜紀資料館 | 34. 上天草物産館さんばーる |
| 5. 天草コレジヨ館 | 15. 祇園橋 | 25. 鳥峠展望所 | 35. 天草四郎メモリアルホール |
| 6. 崎津教会 | 16. 西の久保公園 | 26. ミューイ天文台 | 36. リゾラテラス天草 |
| 7. 天草ロザリオ館 | 17. 五和町イルカウォッチング | 27. 白嶽森林公園キャンプ場 | 37. 藍のあまくさ村 |
| 8. 大江教会 | 18. 鬼の城公園 | 28. わくわく海中水族館シードーナツ | 38. 苓北町物産館 |
| 9. 十三仏公園 | 19. 橋本温泉センター河童ロマン館 | 29. 松島温泉 | 39. 富岡ビジターセンター（富岡城址） |
| 10. 下田温泉 | 20. 倉岳大えびす | 30. 天草五橋 | 40. その他（ ） |

問1 1. 天草地域における観光や宿泊について、宿泊者の主な情報源となっている媒体はどのようなものとお感じになられていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. テレビ番組・CM	5. 観光情報パンフレット	9. 旅行情報のウェブサイト
2. ラジオ番組・CM	6. 雑誌・旅行ガイドブック	10. SNSや個人ブログ
3. 家族や知人からの口コミ	7. 自治体や観光施設のウェブサイト	11. 観光協会等の施設
4. 旅行代理店	8. 宿泊施設のウェブサイト	12. その他（ ）

問1 2. 貴館において、宿泊施設としての「売り」となっているものやサービスをお答えください。

1. 食事の内容	7. お部屋の内容（景色、内装等）	13. インターネット環境
2. 宿泊料金・プラン	8. 施設の新しさ	14. バリアフリー設備
3. スタッフの接客	9. 施設の歴史	15. 子連れ客への対応・プラン
4. 施設の立地	10. 駐車場設備	16. 高齢者への対応・プラン
5. 温泉・浴場	11. アメニティグッズの内容	17. ペット連れ客への対応・プラン
6. チェックイン・アウトの時間	12. 施設のホームページ	18. その他（ ）

問1 3. 貴館において、外国人観光客への対応に関して、実施しているものとして、当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、対応している言語についてもお答えください。

外国人観光客への対応内容	対応している言語
当てはまる番号にすべて○をつけてください 対応していない場合には8を選択ください	対応言語としてそれぞれ当てはまる番号にすべて○をつけてください ※6のクレジットカードのみ、対応しているカード名となります
1. 外国語対応スタッフの登用	1. 英語 2. 中国語 3. 韓国語 4. その他（ ）
2. 従業員の外国語研修の実施	1. 英語 2. 中国語 3. 韓国語 4. その他（ ）
3. 施設内の案内板等の外国語表示	1. 英語 2. 中国語 3. 韓国語 4. その他（ ）
4. 外国人用パンフレットの設置	1. 英語 2. 中国語 3. 韓国語 4. その他（ ）
5. 施設ウェブサイトの外国語対応	1. 英語 2. 中国語 3. 韓国語 4. その他（ ）
6. 海外発行クレジットカードの決済対応	1. 中国銀聯 3. アメリカン・エクスプレス 5. ダイナースクラブ 2. VISA 4. マスターカード 6. その他（ ）
7. その他（ ）	1. 英語 2. 中国語 3. 韓国語 4. その他（ ）
8. 特に対応はしていない	

問1 4. 貴館において、これまでに国の慣習等の違いによる外国人観光客に関するトラブルがありましたか。トラブルがあった場合には、その大まかな内容と対応策をお答えください。
（例：「外国人観光客の声がうるさいと日本人観光客からクレームが入ったため、外国人観光客と日本人観光客の宿泊の部屋を離している」など）

貴館において、外国人観光客に関連したトラブルがこれまでにあった場合にはその内容と対応策をご記入ください

問15. 貴館において、現状の課題と感じられていることをお答えください。
(例：外国人観光客への対応が取れていない、施設が老朽化してきているなど)

貴館において、施設運営上、課題と感じていることを具体的にご記入ください(課題が複数ある場合には複数ご記入ください)

問16. 観光客を吸引する魅力を持つ「天草の観光資源」として感じられるモノやコトをお答えください。
(例：世界遺産登録を目指している教会群、豊かな海の幸など)

天草の観光資源として魅力あるモノやコトを具体的にご記入ください(観光資源が複数ある場合には複数ご記入ください)

問17. 天草地域における観光振興の観点から、課題と考えられることをお答えください。
(例：観光シーズン中は慢性的な渋滞が発生する、他の地域への観光情報のアピール不足など)

天草地域の観光振興の観点からみて、現状課題と感じられることを具体的にご記入ください(課題が複数ある場合には複数ご記入ください)

**アンケートは以上となります。御協力ありがとうございました。
同封されております返信用封筒にて本アンケート票を返送ください。**

<ご回答いただきました調査票について>

本調査票に対するご回答は、すべて統計法に基づき、集計・分析を実施します。ご回答内容を本業務(「天草地域における観光客の動向及び観光戦略の調査業務」)における統計・分析以外の目的で使用することや外部に漏らすことは一切ございません。

<アンケート内容に関するお問合せ先>

業務請負機関：(株)JTBコミュニケーションズ九州

調査実施機関：(株)西日本リサーチ・センター 企画調査部 担当：原田、浦田

(住所) 〒810-0021 福岡県福岡市中央区今泉 1-4-1 (電話) 092-751-7968 (FAX) 092-712-7097

平成27年度
「天草地域における観光客の動向及び観光戦略の調査事業」

天草地域における 宿泊者アンケート報告書

平成 28 年 2 月

九州運輸局観光部観光地域振興課

協力：「天草はまゆう会」

「天草四郎観光協会おもてなし部会」

【概要】

実施期間：平成27年8月～平成28年1月

実施場所：女将の会に参加するホテル及び旅館

サンプル数：449サンプル

◎ アンケート集計結果（n=449）

1. 基本情報

（1）性別

男性	194	女性	204	無回答	51
----	-----	----	-----	-----	----

（2）年齢

10代	2	20代	57	30代	64
40代	76	50代	77	60代	99
70代以上	51	無回答	23		

（3）職業

学生	8	会社員・公務員	206	自営業	74
その他	138	無回答	23		

（4）居住地

福岡県	83	佐賀県	35	長崎県	29
熊本県	142	大分県	17	宮崎県	20
鹿児島県	24	沖縄県	1	中国地方	5
近畿地方	20	中部地方	8	北陸甲信越	3
関東地方	38	その他（国内）	3	その他（外国）	3
無回答	18				

（その他の居住地）

北海道	1	香川県	1	岩手県	1
中国	2	韓国	1		

【コメント】

天草地方を訪れる年代としては、40代～60代が多く、居住地としては、熊本県・福岡県からの居住者が突出している。続いて、関東地方、佐賀県、長崎県である。九州においては、佐賀県、長崎県、鹿児島県からの訪問者に大きな差はない。これらの県は、熊本県、福岡県に続く地域として挙げられ、訪客対象地域としては有効であると推察する。

(5) 年代別・職業

	学生	会社員等	自営業	その他	無回答	合計
10代	1	—	—	1	—	2
20代	6	39	4	6	2	57
30代	1	42	8	11	2	64
40代	—	49	8	14	5	76
50代	—	44	12	21	—	77
60代	—	26	28	44	1	99
70代	—	2	10	36	3	51
無回答	—	4	4	5	10	23

※ 熊本県からの来訪者の性別・年代別（n=142）

	男性	女性	無回答
10代	—	—	—
20代	4	12	—
30代	6	14	—
40代	6	13	—
50代	10	11	1
60代	19	15	2
70代	11	8	6
無回答	1	1	2
合計	57	74	11

※ 熊本県からの来訪者の年代別・目的別（n=116、複数回答）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答
出発地が近いから	6	9	1	6	12	8	—
旅費が安い	3	—	6	1	5	3	—
食べ物が美味しい	7	11	11	10	19	13	2
知り合いがいる	1	2	—	2	4	2	—
仕事	1	—	—	2	—	—	—
目的の観光地	—	1	—	2	5	3	1
その他	1	—	3	3	7	1	—

（注）無回答は26サンプル

【コメント】

熊本県からの訪問者の年代別・目的別を見ると、60代と70代が多い。これらは、天草地方の選択理由にもあるように出発地が近い（＝移動時間が短い）ことが理由として挙げられる。

また、各年代満遍なく「食べ物が美味しい」ことを挙げており、旅行の動機付けとして「食」

が重要なポイントとなっていることが窺える。

そのため、熊本県に対する宣伝方法（情報発信方法）としては、高い年代層に設定し「食」をテーマに実施することが有効と思われる。

※ 福岡県からの来訪者の性別・年代別（n=83）

	男性	女性	無回答
10代	1	1	—
20代	7	9	—
30代	5	6	—
40代	9	3	—
50代	6	4	2
60代	9	9	2
70代	5	1	—
無回答	—	—	4
合計	42	33	8

※ 福岡県からの来訪者の年代別・目的別（n=74、複数回答）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答
出発地が近いから	1	2	2	1	1	1	1	—
旅費が安い	—	4	2	3	1	2	—	—
食べ物が美味しい	1	7	8	5	10	16	4	1
知り合いがいる	—	2	2	1	—	—	—	—
仕事	—	—	1	—	—	—	—	—
目的の観光地	—	1	3	—	1	5	1	—
その他	—	4	—	3	3	3	1	—

（注）無回答は9サンプル

【コメント】

福岡県からの訪問者の年代別・目的別を見ると、各年代から満遍なく天草を訪れていることが窺える。

また、天草の選択理由としては、熊本県と同じく「食べ物が美味しい」ことを挙げており、旅行の動機付けとして「食」が重要なポイントとなっていることが窺える。

そのため、福岡県に対する宣伝方法（情報発信方法）としては、将来のリピーター化も視野に入れ若い年代層を意識していく必要があると思われる。

因みに、関東地方からの来訪者の性別・年代別は以下のとおりとなっている。

※ 関東地方からの来訪者の性別・年代別（n=38）

	来訪者数
20代	3
30代	4
40代	11
50代	7
60代	8
70代	4
無回答	1

2. 移動ルート及び移動手段について

（1）天草地方へ来られた時の移動ルート（n=449）

三角町を経由して陸路（JR・車）	379
三角町から高速船	16
天草空港へ飛行機で	4
島原半島からフェリーで鬼池港	16
長崎市（茂木港）から高速船で富岡港	2
鹿児島島長島町からフェリーで牛深港	7
鹿児島島長島町からフェリーで中田港	—
無回答	25

（2）天草地域内を移動する手段（n=397、複数回答）

自家用車	292	レンタカー	65	バス	35
タクシー	7	高速船・フェリー	11	海上タクシー	3

（注）無回答は52 サンプル

※ レンタカーを利用して天草地方を訪れた移動ルート

三角町を経由して陸路（JR・車）	54
三角町から高速船	3
天草空港へ飛行機で	1
島原半島からフェリーで鬼池港	3
長崎市（茂木港）から高速船で富岡港	1
鹿児島島長島町からフェリーで牛深港	—
鹿児島島長島町からフェリーで中田港	—
無回答	3

【コメント】

天草地方訪問の交通手段としては、自家用車やレンタカーを利用して訪問する方がほとんどである。また、レンタカー利用者の 83.1%が三角町を経由していることから、島内でレンタカーを借りる方は僅かであることが窺える。

3. 今回の旅行で、訪れた観光地又は訪れる予定の観光地

(1) 天草下島エリア (n=299、複数回答)

牛深海中公園	51	うしぶか海彩館	42
牛深ハイヤ大橋	31	うしぶか公園	11
崎津教会	116	天草コレジョ館	26
天草ロザリオ館	31	大江教会	53
十三仏公園	30	竜洞山みどりの村	11
下田温泉	45	天草キリシタン館	76
本渡歴史民族資料館	34	天草文化交流館	10
祇園橋	54	西の久保公園	17
五和町イルカウォッチング	99	鬼の城公園	11
九州オルレ	4	苓北町物産館	12
富岡ビジターセンター	9	その他	46

(注) 無回答が 150 サンプル

(「その他訪れた地域」の記述)

前島港（イルカウォッチング）、弓ヶ浜海水浴場、湯島、二江町（イルカウォッチング）、姫戸、本渡運動公園（天草マラソン）、茂串港

※ 年代別・観光地訪問先（下島エリア）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答
牛深海中公園	—	12	8	13	11	6	—	1
うしぶか海際彩館	1	10	9	6	5	8	2	1
牛深ハイヤ大橋	1	9	3	4	6	5	3	—
うしぶか公園	—	2	3	2	2	2	—	—
崎津教会	2	16	16	20	23	27	6	6
天草コレジョ館	1	4	6	8	2	3	1	1
天草ロザリオ館	—	4	5	3	5	11	1	2
大江教会	—	3	7	7	17	13	3	3
十三仏公園	—	3	3	5	5	11	1	2
竜洞山みどり村	—	1	1	3	4	2	—	—
下田温泉	—	11	2	—	11	14	5	2
天草キリシタン館	—	11	11	10	15	17	10	2

本渡歴史民俗資料館	2	4	5	6	8	7	2	—
天草文化交流館	—	1	—	3	1	3	1	1
祇園橋	1	10	5	12	14	7	3	2
西の久保公園	—	7	4	2	1	1	1	1
五和町イルカウォッチング	1	17	19	19	19	14	7	3
鬼の城公園	—	2	1	1	5	2	—	—
九州オルレ	—	2	—	2	—	—	—	—
苓北町物産館	—	1	1	2	6	1	—	1
富岡ビターセンター	—	—	—	1	5	1	2	—
その他	—	2	2	9	10	14	5	4

※ 多く訪れられている観光地のうち、「キリスト教」に関する観光地への訪問状況（複数回答）

崎津教会	大江教会	天草博物館	旅行者数
○	○	○	18
○	○	—	26
○	—	○	12
○	—	—	60
—	○	○	3
—	○	—	6
—	—	○	43

（注）「○」は訪問、「—」は非訪問を示す。

【コメント】

キリスト教会群の世界遺産登録を目指すことで注目されている「崎津教会」に多く訪れており、その関連で「大江教会」や「天草博物館」にも多くの方が訪れている。年代的には、「崎津教会」は70代を除き満遍なく訪問しているが、他の2施設については、50代・60代が多いように思われる。

天草地域（下島）において、キリスト教を「キーワード」に、地域の歴史的物語を創造していくことが重要であると思料する。

一方、「イルカウォッチング」は、70代を除き満遍なく体験をしている。さらに、五和町だけでなく他の地域でも体験したとの回答を得ており、天草地方の重要な観光資源として位置づけられる。

（2）天草上島エリア（n=321、複数回答）

栖本温泉外河童博物館	5	倉岳大えびす	13
サンタマリア館	15	鳥峠展望所	2
道の駅有明リッパランド	56	御所浦白亜紀資料館	5

正覚寺（南蛮寺跡）	1	わくわく海中水族館	60
松島温泉	47	天草五橋	130
上天草物産館さんばーる	69	藍のあまくさ村	116
ミュージイ天文台	3	白嶽森林公園キャンプ場	1
天草四郎メモリアル	81	九州オルレ	3
リゾラテラス天草	109	その他	24

（注）無回答は 128 サンプル

（「その他訪れた地域」の記述）

ギター和尚さん、シークルーズ、向陽寺、水産試験場、千巖山、スパタラソ天草、四郎ヶ浜、天草五橋クルージング、湯島、樋島

※ 年代別・観光地訪問先（上島エリア）（複数回答）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答
栖本温泉センター	—	1	1	2	1	—	—	—
倉岳大えびす	—	2	3	3	1	1	2	1
サンタマリア館	—	2	2	—	4	3	2	2
鳥峠展望所	—	—	—	—	1	1	—	—
有明リゾート	—	8	6	8	11	17	5	1
御所浦白亜紀資料館	—	1	—	—	4	—	—	—
正覚寺（南蛮寺跡）	—	—	—	—	1	—	—	—
わくわく海中水族館	—	10	16	8	10	11	3	2
松島温泉	—	6	4	8	7	13	8	1
天草五橋	—	15	19	20	27	33	14	2
物産館さんばーる	—	6	11	10	12	19	7	4
藍のあまくさ村	—	17	23	24	18	27	4	3
ミュージイ天文台	—	—	—	1	2	—	—	—
白嶽森林公園	—	1	—	—	—	—	—	—
天草四郎メモリアル	—	7	9	10	24	18	10	3
九州オルレ	—	2	1	—	—	—	—	—
リゾラテラス天草	—	28	33	15	13	16	2	2
その他	—	1	2	7	4	6	4	—

【コメント】

「天草五橋」に多く訪問者が訪れているが、熊本からの陸路が多くことから、通り道にある「天草五橋」への訪問が多くなったものと推察される。また、「藍のあまくさ村」や「リゾラテラス天草」へも多くの方が訪問しているが、特に「リゾラテラス天草」へは、20代や30代など若い層が訪問しており、若者をターゲットとした場合には重要な施設と思われる。

4. これまで天草地域に来られた回数（n=449）

1 回目	99	2 回目	87	3～5 回目	89
6 回目以上	110	無回答	64		

※ 年代別・訪問回数

	1 回目	2 回目	3～5 回目	6 回以上	無回答
10 代	1	—	—	—	1
20 代	19	11	11	7	9
30 代	19	17	13	10	5
40 代	17	20	13	15	11
50 代	18	17	17	15	10
60 代	16	15	21	38	9
70 代	5	3	11	19	13
無回答	4	4	3	6	6
40 代～60 代合計	51	52	51	68	

【コメント】

今回のアンケートでは、40 代～60 代の方が多かったこともあり、訪問回数も多くなっていると推察するが、リピート回数が多いということは地域に魅力があるということである。

また、20 代・30 代においても複数回の回答が比較的多いが、特に1 回目の回答が多くなっていることは、特に注目される点である。将来のリピーター化も視野に入れた取り組みが必要となる。

5. 旅行の目的地として、天草地域を選んだ理由（n=378、複数回答）

出発地から近い	92	旅費が安い	74
食べ物が美味しい	243	知り合いがいる	33
仕事	7	目的の観光地がある	47
その他	57		

（注）無回答は 71 サンプル

（「目的の観光地がある」の記述）

①イルカウォッチング、②なかしま荘のショー、③パールライン、④ビーチ、⑤魚釣り、⑥行きつけの宿、⑦天草四郎の史跡、⑧湯島、⑨茂串海水浴場、⑩風光明媚、⑪舞踊ショー

（「その他」の記述）

①これまで天草に一度も来たことがないので、②一度来た事がある、③九州を旅行するため、④実家が熊本なので足を伸ばして、⑤出水への帰省途中に寄る、⑥知り合いの希望、⑦同年代と天草に来たかった、⑧猫を見たいから、⑨父の故郷、⑩旅館が人気があった。

※ 年代別・目的地選定理由（複数回答）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答
出発地から近い	1	15	18	11	12	21	10	4
旅費が安い	—	13	10	20	9	15	4	3
食べ物が美味しい	1	27	33	39	50	61	23	9
知り合いがいる	—	5	7	5	5	7	2	2
仕事	—	1	1	1	3	1	—	—
目的の観光地	—	4	9	7	6	11	7	3
その他	—	6	4	13	12	15	6	1

【コメント】

目的地として選んだ理由は、「食べ物が美味しい」が断然多いことから、天草地域においては、「食」によるおもてなしが観光客の受け入れとして重要なポイントになると言える。

そこで、「食」と「観光」をどのように結び付けていくのか、前述したとおり歴史的視点や若者を取り入れていく工夫などを十分に検討していく必要がある。

6. 天草地域の旅行情報の入手方法（n=376、複数回答）

テレビ番組CM	81	ラジオ番組CM	26
家族や知人からの口コミ	126	旅行代理店	31
観光情報パンフレット	59	雑誌・旅行ガイドブック	98
旅行情報のウェブサイト	76	自治体や観光施設ウェブサイト	19
宿泊施設のウェブサイト	51	SNSや個人ブログ	16
観光協会等の施設	8	その他	12

（注）無回答は73サンプル

（「その他」の記述）

- ① インターネット、②じゃらん口コミ、③楽天、④自由にきた、⑤宿のみなさん、⑥JRの「西ナビ」（JR西日本のおでかけ情報誌フリーペーパー）を見て、来てみたいと思いました。そのあと、以前入手したJR九州の観光列車のリーフレットで「A列車で行こう」再読しました。⑦ 親戚がいる、⑧昔から来ている

※ 年代別・旅行情報入手方法（複数回答）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答
テレビCM	1	13	15	18	15	15	1	3
ラジオCM	1	3	5	7	4	5	—	1
口コミ	1	14	15	26	24	34	9	3
旅行代理店	—	4	3	2	6	9	6	1
観光パンフ	—	6	10	8	13	12	8	2
雑誌・ガイドブック	1	11	19	20	20	16	7	4

旅行ウェブサイト	—	15	14	14	13	12	4	4
自治体ウェブサイト	—	—	3	4	6	4	2	0
宿泊施設サイト	—	4	9	6	11	12	4	5
SNS・ブログ	—	7	4	2	2	—	1	0
観光協会	—	1	—	3	3	1	—	0
その他	—	—	2	1	—	5	3	1

【コメント】

「家族や知人からの口コミ」が最も多くなっているが、注目すべきは次に多い「雑誌・旅行ガイドブック」である。最近のウェブサイトやSNSを抑える形になっているが、アンケート回答者の年齢が高かったことも一つに要因として推察される。

しかし、時代は変化しても旅行の目的地を決定する上で「雑誌・旅行ガイドブック」は重要なアイテムとなっていることから、時代の志向にあった「雑誌・旅行ガイドブック」を選び地元の情報を発して行くことが重要と史料する。

7. 天草地域から次の目的地までのルート（n=449）

陸路（JR・車）で三角町を經由して熊本方面	330
高速船で三角町まで行き、陸路で熊本方面	18
天草空港から飛行機	2
鬼池港からフェリーで島原半島	17
富岡港から高速船で長崎市（茂木港）	3
牛深港からフェリーで鹿児島県長島町	4
中田港からフェリーで鹿児島県長島町	2
無回答	73

※ 天草地域の訪問者の動線（n=362）

熊本 → 天草地域 → 熊本	319	鹿児島 → 天草地域 → 熊本	5
熊本 → 天草地域 → 島原	15	鹿児島 → 天草地域 → 島原	1
熊本 → 天草地域 → 鹿児島	5	鹿児島 → 天草地域 → 鹿児島	1
島原 → 天草地域 → 熊本	14		
島原 → 天草地域 → 島原	2		

（注）動線不明なもの及び空港利用者の87サンプルを除く。

【コメント】

ほとんど訪問者は、「熊本→天草地域→熊本」であるが、「熊本⇄天草地域⇄島原」へと移動する旅行者も確認できる。天草地域としても島原半島との連携は重要な課題であり、また、アンケート1－（4）において、長崎県からの訪問者も見られることから、今後の取り組む必要のある課題である。

8. その他

(1) 天草地域の観光地としての魅力は何（n=390、複数回答）

自然	232	食べ物	339
歴史	126	街並み	19
地域の方との交流	19	その他	12

(注) 無回答は 59 サンプル

(「その他」の記述)

- ① ろまん館のお酒、焼酎が充実していて感動しました。あまり外には出ていないお酒がたくさんあり楽しめました。②宿の人のやさしさ・気配り、③人の親切さ、④明るい人柄、⑤猫

※ 年代別・天草の魅力（複数回答）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	合計
自然	—	31	37	43	43	48	22	8	232
食べ物	1	47	50	56	61	76	33	15	339
歴史	—	13	20	21	27	30	10	5	126
街並み	—	5	2	4	1	5	—	2	19
地域の方との交流	—	2	4	3	1	5	3	1	19
その他	—	1	3	3	2	2	—	1	12

【コメント】

天草地域の魅力は、各年代とも「食べ物」・「自然」・「歴史」の順となっており、年代による認識の違いは見られない。したがって、天草地域では、この3つの魅力を柱に据え、磨きをかけていく必要があるものと思料する。

(2) その他、今回の旅行で感じられたこと

性別・年代	自由意見
男性 20代	正直な所、何も無いというのは、何でも有る所に住んでいる私にとって初めての体験で新鮮でした。
男性 20代	very good
男性 20代	またみんなで来たい。
男性 20代	楽しかった。
男性 20代	布団を敷くときとても雑でした。
男性 20代	よかった。
女性 20代	道路が混んでいて、気分がいまいちだったけど夕食たべたら良好。
女性 20代	道路がせまくて、すごく混む。疲れる。ガタガタ多い。

女性 20 代	海がとても素敵でした。
女性 20 代	自然豊かで良かった。子供の遊ぶ場所がちょっと少なかった。
女性 20 代	魚が新鮮ですごく美味しいです。
女性 20 代	景観がすばらしい。
女性 20 代	料理が新鮮で美味しかった。
女性 20 代	海に囲まれて気持ちよかったです。
女性 20 代	景色がよい。福岡は山の方が多いので気持ちがよい。
男性 30 代	食べ物が美味しい。
男性 30 代	天草は大変良いところで、観光施設の方達もみんな気持ちの良い方ばかりでした。
男性 30 代	今回で 5 回目ですが、また来たいと思います。
男性 30 代	旬な物の情報があると嬉しい。
女性 30 代	親切で気さくな人が多く、好印象でした。
女性 30 代	海や星がきれい。自然がきれい。
女性 30 代	基本的に町の方達が親切な印象を受けました。ありがとうございます。
女性 30 代	また機会があれば、もう一度来たいです。
女性 30 代	三角駅の観光協会の所に案内パンフレットがたくさんあり、宿に持ち帰りましたが、それぞれ楽しめるものの、どれも似たり寄ったり、各所で作るのではなく皆でよいものを作った方がコスト削減にも観光客に対してもメリットが大きいと思いました。
女性 30 代	天気良かったので周りがきれいで楽しい道中となりました。
女性 30 代	スタッフの方々がみなさんとても親切でした。楽しかったです。
女性 30 代	天気良かったので、最高でした。
女性 30 代	食事美味しく、スタッフの方も親切で、とても居心地が良かったです。
男性 40 代	いつ来ても良いところです。
男性 40 代	魚料理がとても美味しかった
男性 40 代	天草の魚はとても新鮮でおいしいです。又来たいと思いました。
男性 40 代	海が最高。
男性 40 代	楽しい思い出ができました。
男性 40 代	土日で朝市などを開催。その場でたべる物(あたたかい汁モノ)、もって帰る物(ネリモノなど)の双方で展開。
男性 40 代	道路の混雑は意気消沈。

男性 40 代	温泉が気に入りました。多分今後訪れる回数が増えると思います。九州へは年間 10 回以上来ているのでここを目的に来ます。
女性 40 代	お魚がやっぱりおいしい。ホテルの方の対応が良い。
女性 40 代	たまたまでしたが、上棟式に参加出来た事が良い思い出となりました。
女性 40 代	今回初日雨でしたので、風景が少し残念でした。
女性 40 代	市で行っている周遊バスに乗り、大変良かったです。
女性 40 代	道が混雑して予定より時間がかかり大変だった。
女性 40 代	島の雰囲気が思ったよりきれいだった。
女性 40 代	観光地から観光地まで移動距離があるので、長期で訪れたい。
無回答 40 代	考えていたより(地図で見る)実際は時間がかかる。
男性 50 代	部屋のタバコのにおい。まいった！
男性 50 代	湯島で、森慈秀さんが生まれたことを知り、驚きです。今回湯島に泊まれたのも良縁だと思います。
男性 50 代	土地の人々がすばらしい。
男性 50 代	人が親切な方が多い。
男性 50 代	海のもものがほんとに美味しいです。
男性 50 代	猫の島という事で TV 番組で紹介されていましたが、思った程生息していなかったです。全国的に猫で有名になったので、観光の為、猫をメインに観光の策を練ってみては？と思いました。今、犬より猫の方がブームです。
男性 50 代	洞窟温泉と美味しい食べ物がいつも楽しみです。又、利用します。
女性 50 代	食事（魚）おいしかったです。
女性 50 代	食べ物もおいしく景色もよい。近いのでまた来たい。
女性 50 代	朝食事に暖房を入れて欲しかった。
女性 50 代	仲居さんがよかった。アロママッサージもよかった。部屋風呂も good。
女性 50 代	たいへん楽しくすごせました。
女性 50 代	夜は静かで、虫の音がしてよい。
女性 50 代	観光地への道案内がわかりづらい。
無回答 50 代	味付けがよくとてもおいしかったです。
無回答 50 代	思っていた以上に、海がきれいでアワビやエビをはじめ、食べるものがおいしくて、次回は夫婦でゆっくり訪れたいと思います。事前に旅行雑誌を見ましたが、「天草といえば〇〇」という土産品がないのだから・・・と思いました。おいしいモノにたくさん出会いましたが、職場などで一人ずつ配れるような日持ちのするお菓子が紹介されればよい。

男性 60 代	夕やけがとてもきれいでした。
男性 60 代	浴場がすばらしかった
男性 60 代	潮の香りに包まれ、新鮮な魚を食べられる幸せを感じた旅でした。
男性 60 代	魚がおいしかった。海が美しかった。
男性 60 代	空気、海が良かった。
男性 60 代	急用のために熊本に来たので何の下調べもなく旅行することになったけど、便利な世の中になり、何の不都合もなく楽しんでいます。
男性 60 代	食事がおいしかった
男性 60 代	海中水族館の手前にオシャレな施設ができていて楽しかった。今度はゆっくり施設を利用したい。
男性 60 代	仕事を抜きにして又来たい所です。
男性 60 代	海を始めとした環境が良かった。お世話になりました。
男性 60 代	ホテル案内の方が良い
男性 60 代	ホテルの風呂が少し大きな風呂が出来たら良いです。
女性 60 代	途中ゴミの散乱しているところがあった
女性 60 代	弓ヶ浜海水浴場のゴミが気になりました。こじんまりして、景色もいいので少し残念な気がしました。
女性 60 代	ネット検索で松竜園さんを選んだが、家族から良い所を選んだとほめられた。知人にも教えたいと思った。
女性 60 代	いつ来ても楽しいです。
女性 60 代	天草は外海に比べて穏やか。
女性 60 代	子供達、花火を頂いて大喜びでした。
女性 60 代	魚中心のおいしい料理をいただきました。ありがとうございました。
女性 60 代	もう千巖山は木が伸びすぎて景色がいまいちでした
女性 60 代	天草には子供たちが小さい頃から来ていましたが、今日又天草の魅力を再度確認致しました。
女性 60 代	海の幸がたいへん美味しかったです。
女性 60 代	何度来ても満足でき、海岸線のドライブが好きです。
無回答 60 代	廃居・店・ホテルが目につく。未整備、未修理の所が多い。
無回答 60 代	以前より 2 号橋～4 号橋の景色がすっきりした。
無回答 60 代	熊本城を経て、天草に来たので、まだこれからが楽しみです。観光地でのスタッフの対応、宿のスタッフの対応、とても親切でていねいで好感が持てました。

男性 70 代	刺身が美味しい。グランドゴルフ施設の充実。
男性 70 代	穏やかで、のんびりした感じ。国道 324 号線の車の往来の多いことに驚いた。海の波が静か。おだやか。きれい島々が、
男性 70 代	季節を変えて再度訪れたいと思います。特に好天の時に。
男性 70 代	天草地域全体としての観光資料、ルート上の案内板が足りない。
男性 70 代	観光の町としては、昔から見て魅力が足りない。
男性 70 代	天気が良く、海の藍さに船・舟、島並みが最高。
男性 70 代	温泉は素晴らしい
男性 70 代	のんびりと静かな旅ができました
男性 70 代	海がおだやかです。
女性 70 代	景色も良く食べ物もおいしかった。
女性 70 代	自然がいっぱい。人情も豊か。食も美味しかったし来て良かったです。
女性 70 代	スタッフの方達の親切さにふれて、安心して旅行ができました。
女性 70 代	最高でした。旅館のおもてなしの心にも感動しました。
女性 70 代	楽しくていっぱい満喫できました。
女性 70 代	料理が大変おいしかったです
無回答 70 代	風呂の櫛等ありませんので不便でした。
無回答 70 代	魚が美味しかった
無回答 70 代	エレベーターがついたので助かりました。またまた来やすくなりました。
無回答 70 代	街並みに観光場所のプレートがあったら、もっとアピールできるのでは。
男性無回答	1. 風呂がぬるい。2. バスタオルは白にすべき。3. 夕日が見えない(残念) 4, 食事は良かった。
男性無回答	布団が現在のものと薄手のものがもう一枚おいてあると調整しやすい。
性別・年齢 無回答	観光地が少ない。

【コメント】

アンケート回答者の意見をまとめると

1. 天草地方の強み

- ①「食べ物」が美味しいこと。
- ② 宿泊施設や地域の皆さんの「おもてなし」の満足度が高い。
- ③ ゆったりした旅、自然を満喫できる。

2. 天草地方の弱み

- ① 国道の混雑
- ② 天草地域での一体感に欠けるなど、情報発信方法などの検討が必要
- ③ 観光地などへの誘導する案内板や説明板の不十分さ。
- ④ 海辺などのゴミの散乱

〈総括〉

1. 天草来訪の動機づけを確かな集客に結びつけていくには

天草来訪への動機づけとして、「食」「自然」「歴史」が明確に現われていますが、これをしっかりと集客に結びつけていくには、さらに深掘りして、生活者の「インサイト」を見つけ出すことが地域に求められます。（インサイトとは、数字で表せないような、生活者の奥底にある気持ちや感情のことです。）このインサイトこそが来訪意欲を起させるものと考えます。

また、なぜこの食なのか、これがここにあるのか、その根拠（エビデンス）と物語（ストーリー）でもって、それをはっきりさせることが必要です。脈絡のないものは一時的にブームになっても継続性はないと考えます。

普段、観光客に接している宿泊施設関係者自らが、観光客との交流の中で、インサイトを見つけ、物語にしていく作業が要請されています。

2. 交通手段や移動ルートについて

アンケート調査によると、

- 天草地域の訪問者の動線 「熊本→天草地域→熊本」が約 88%
- 域内を移動する手段 自家用車・レンタカーが約 89.9%

→このことが天草域内の国道の混雑の原因のひとつと考えられます。

解決策

長崎・島原や鹿児島からのルートの魅力を発掘し告知していく。

また、船（海上タクシー含め）の活用、魅力付けを創りだす。

例えば、天草という「島」に行くには「船旅」がその魅力を増す、といった“価値を最大化させる物語”などを構築することによって、いままでとは違った天草の魅力を創出することで、国道の混雑、新しい顧客の開拓につながってくるのではと考えます。

3. 上記の事柄について、地域住民が共通認識としたうえで、連携し新たな取り組みを始めることにより、天草地域に賑わいを創出することを期待したい。